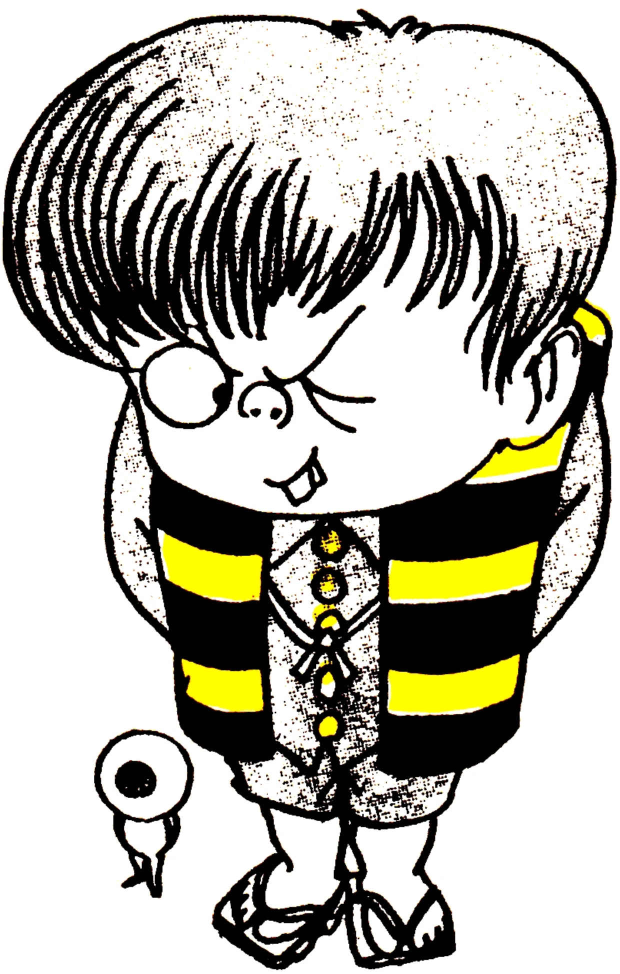
水木しげるＦＣ・水木伝説 会報

フハッ



春 2008

特集！墓場鬼太郎

フハッ No.71

特集！墓場鬼太郎

2007/12/21　原作者の水木しげる先生に墓場鬼太郎アニメ化についてインタビュー！
（墓場鬼太郎　公式ホームページ　より）

――――『墓場鬼太郎』が1月から深夜にアニメになるということですが！

「うれしい」という一言です。

鬼太郎やるのにコメントがほしい？
それはやっぱり嬉しいの一言で終わるんじゃないでいすね。
それ以外にもっとしゃべれという話になると製作費がどうのこうのとかで話が立ち入るとややこしいばかりで嬉しさが中々表現できないわけですよ。

だから、「うれしい」とこれでいいわけですよね。

と同時に、水木サン何年たっても金儲けさせてくれるっていうのがやっぱりまた嬉しいね。

普通年を取ると大体金の入り方が減る傾向があるものだけど、私はそうじゃないでしょ、「鬼太郎」のお陰で。余計入ってくるわけですよ。だからこれからベニスとかああいうところに遊びに行こうかなぁと考えているわけで。

――――ははは

日本でじっとして空眺めても仕様ないから。で、日本なりあんまり長い間じっとしていると人間バカになるんじゃないかなと思うよね。場所を変えているうちに天国にありつくんじゃないかと思ってるけど中々働けん商売だからねぇ。動いちゃいけないんですよ。だから内心困ってるわけですけどねぇ。ていうことは、あまり働きたくない、ということです。今の生活はそれに合致させてますけどねぇ、なるべく。

…でこれしゃべらなければやっぱいマズイ？

――――ありがとうございました。

アニメディア　08．1

1月10日

墓場鬼太郎

http://www.hakabakitaro.com/

▼鬼太郎は、墓に埋葬された母親のお腹から生まれ、自分の力で地面の中からはい出してくるのだ！



鬼太郎の出生のヒミツが明らかに！

『ゲゲゲの鬼太郎』のアニメ化40周年にあたる2008年、水木しげる原作の同名貸本漫画がアニメ化。『ゲゲゲの鬼太郎』の原型となった物語で、鬼太郎の出生の秘密など、興味深いエピソードも登場する。主題歌は、OPが電気グルーヴの「モノノケダンス」。EDは中川翔子の「snow tears」に決定。

STAFF　原作／水木しげる　シリーズ構成／成田良美　シリーズディレクター／地岡公俊　キャラクターデザイン・総作画監督／山室直儀　美術／倉橋隆、本間禎章　色彩設計／辻田邦夫　アニメーション制作／東映アニメーション
CAST　鬼太郎／野沢雅子　目玉親父／田の中勇　ねずみ男／大塚周夫　ほか

墓場鬼太郎

原作テイストを忠実に描く「墓場鬼太郎」は、フジテレビほかで放送開始。ちょっと怖～い鬼太郎が気になって仕方ない…。



アニメージュ　08．1
資料提供　古賀弘明



墓場鬼太郎　深夜０時45分　木
フジテレビ「ノイタミナ」

第１話「鬼太郎誕生」
ある病院から、入院患者が幽霊になった原因を究明して欲しいと頼まれた水木。調べていくと〝幽霊族最後の生き残り〟という夫婦に行き着いた。しかもその幽霊族は妊娠しているという……。

サブタイトル	脚本	演出	絵コンテ	作画監督	美術監督
①鬼太郎誕生(1/10)	成田良美	羽多野浩平	(地岡公俊)	窪　秀巳	倉橋　隆

ニュータイプ　08．1
資料提供　古賀弘明



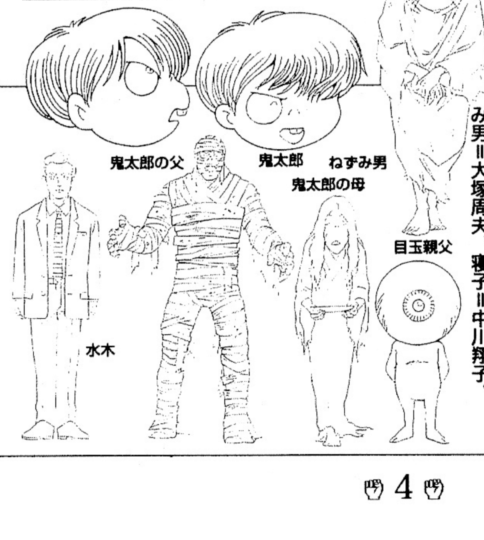


©水木プロダクション・墓場鬼太郎製作委員会

鬼太郎誕生秘話が今ひもとかれる「墓場鬼太郎」1月10日放送開始

「ゲゲゲの鬼太郎」のタイトルでアニメとして鬼太郎がTVに登場したのは、'68年1月のこと。それから40年の歳月を経て、待ち望まれていた鬼太郎の原点ともいうべき「墓場鬼太郎」がいよいよTVに登場する。放送は'08年1月10日(木)深夜よりフジテレビ〝ノイタミナ〟ほかにてスタートの予定。

時は昭和30年代。高度経済成長が急加速で進む社会に幽霊族最後の生き残りとして、墓の下から鬼太郎(CV＝野沢雅子)が誕生する。





シリーズ構成＝成田良美、シリーズディレクター＝地岡公俊、キャラクターデザイン・総作画監督＝山室直儀、OP「モノノケダンス」＝電気グルーヴ、ED「snow tears」＝中川翔子、アニメ制作＝東映アニメーション。キャストは、目玉親父＝田の中勇、ねずみ男＝大塚周夫、寝子＝中川翔子。

T tv

墓場鬼太郎（はかばきたろう）

▶2008年1月より＊フジテレビ「ノイタミナ」他にて放映開始

深き怪奇と幻想の世界 これが鬼太郎の原型だ

これまで水木しげるが手がけてきた『鬼太郎』シリーズの中でも、初期に描かれた貸本時代の作品が、現在放映中のテレビシリーズと並行してアニメ化される。本作での鬼太郎は正義の味方ではなく、人間をトラブルに巻き込む幽霊族の末裔として描かれており、より怪奇色が濃厚なアダルトテイストの水木ワールドが楽しめそうだ。またアニメ第1・2作で鬼太郎を演じた野沢雅子さんの出演決定は、オールドファンにとってまさに朗報だ！





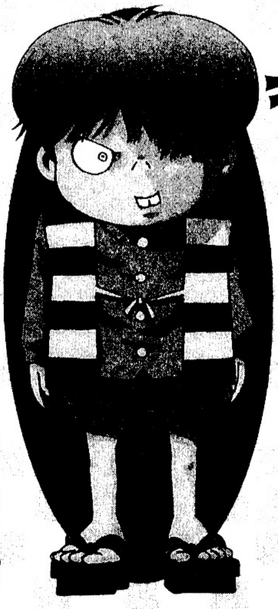
▶墓の下から生まれた幽霊族最後の生き残り・鬼太郎。不気味な表情だ

STAFF✦水木しげる　シリーズ構成／成田良美　シリーズディレクター／地岡公俊　キャラクターデザイン・総作画監督／山室直儀　アニメーション制作／東映アニメーション　CAST✦鬼太郎／野沢雅子　目玉親父／田の中 勇　ねずみ男／大塚周夫

アニメージュ　07．12　　資料提供　古賀弘明

スクープ おとうさん、おかあさんのための もう1人（ひとり）の鬼太郎（きたろう）登場（とうじょう）

墓場鬼太郎（はかばきたろう）



1月10日（がつとおか）から放送開始（ほうそうかいし）

毎週木曜日（まいしゅうもくようび）24時（じ）45分（ふん）から

フジテレビ“ノイタミナ”ほかにて

（関西（かんさい）テレビ、東海（とうかい）テレビでも放送（ほうそう））

※放送時間（ほうそうじかん）は予告（よこく）なく変更（へんこう）になる場合（ばあい）があります。ご了承（りょうしょう）ください。

「ゲゲゲの鬼太郎（きたろう）」の原点（げんてん）、貸本時代（かしほんじだい）の名作（めいさく）「墓場鬼太郎（はかばきたろう）」が発刊（はっかん）から50年（ねん）たって、ついにアニメ化（か）。おそろしくて、ぶきみな鬼太郎（きたろう）がよみがえる。

くわしくは、東映（とうえい）アニメーションのホームページをみてね！

http://www.toei-anim.co.jp/

テレビマガジン　08．2　資料提供　古賀弘明

墓場鬼太郎

歓迎・念願のアニメ化 & 祭り続行祈願

戯言/でえもん 2008.1-2



　一言で貸本期の「墓場鬼太郎」はそれ以降のシリーズと比べ主人公・鬼太郎の存在感が実に活々としていると申しますか、ヒューマニズムに溢れているのがシリーズの魅力の一つでしょう。幼く生活力の乏しい鬼太郎が人助けはおろか、生活に難渋し、周囲の展開や事件に流されつつ、怪奇プロフェッショナルへ至る訳で。

　同シリーズは怪奇劇画作品とはいえ当時としては実にリアルな情景描写を以って、とことんホラーな作品としてスタートする訳ですが、「何となく」人間界を流浪している自然体な鬼太郎ファミリーの生き様は、物事を「あるがままに」楽しむ水木イズムが滲み出てしまった、と思えますよね。

そして様々な奇異な経験を積んだ鬼太郎は、終盤にはすっかり手馴れた怪奇事件専門解決人の素養を見せます。

終盤著される「生活には困っているけれど過剰な金銭には拘らない」と言った姿勢は後の少年生りでありながらクールな鬼太郎への移行を予感させています。

　貸本版では、その素性によりどこか悲哀を帯び「影」を持った点も魅力の一つであり（日本人特有な美感？）、それでいて飄々とした振舞いやのんき気さ・・これこそ水木キャラらしさでしょうか。

　「昭和中期」という画的な表現としても舞台は、作品中に描かれるモノに存在感を与えております。

実際、どこか生活に「奇異」や「神仏」（生理的に障りの恐い、畏敬の念に値する何か）が背中合わせに感じられる時代でありました。

また、庶民にまだ生活必需品が満ち足りてない、存在するアイテムが生存に直結している為に存在感が在る訳です。

舞台としても都市部には近代的な社会は存在しつつ、それでいて一歩裏には「見えざるもの」が狭間に見え隠れする旧世界も描かれる、このシュールでリアルな世界観が「妖怪的なモノ」の存在感や説得力をより増幅させてくれるのでしょう。

　本来最大のドラマであったゲゲゲシリーズの前段階たる貸本版の（作品・主人公共）「育った」エピソードが九十年代まで希少作品となっておりましたが近年の情報化時代の（物理的）恩恵で手軽に入手出来る様になりました。　この機会に、この変化に富んだ「墓場版」鬼太郎ワールドをベーシックとして読み返し楽しんでみてはいかがでしょう。

アニメに関して——

　今号フハッが刊行された頃には墓場鬼太郎全十一話は放送完了している予定ですが、個人的には是非よりハイクオリティな劇場アニメ版を期待したい！（今回前半はストーリーが贅沢にはしょってしまってるので・・）

　近年、古い大御所の作品を当時のタッチを生かしつつ、原作に忠実に再現したアニメ作品や巧く現代版にアレンジした秀作アニメが世に出て、水木作品に関してもそろそろでは？と感じてた皆様も多かった事かと思います。

十年程前からの松本零士や小澤さとる原作のハイクオリティなアニメ化作品、2000年の手塚治虫・メトロポリスのアニメ化など、着々とその流れは現実のものとなっておりましたが、鬼太郎シリーズにおいて出生からの起源的ストーリーを最もドラマチックに表現された「貸本版・墓場鬼太郎」がアニメ化、という事実はファン最大のニュースでありましょう。

今回のノイタミナ枠「墓場鬼太郎」はデザイン・ストーリー共に原作を正統にフィードバックされた初の水木作品のアニメ化、と言って過言ではないのでは？と個人的には感じております。

近年、一般に怪奇映画ブームですがこの不可解な現象による新市場の恩恵とも思えますね。

更に願わくば「墓場鬼太郎」に続き、雰囲気の近い「墓場の鬼太郎（マガジン不定連載初期の頃の）の重複しないストーリー〜「ゲゲゲの鬼太郎」初期原作も今作のムード＆クオリティでリバイバル製作して第二シーズンとしてもらいたい・・

ついでにアニメ第1＆2期のBGMも一部流用してほしい！（今作のBGMは雰囲気近くて何かイイ感じでしたが）

挿入歌もJASRACお墨付きで当時のモノホンとかがオツですね〜。　テイチクやビクター、アレンジャーとしてコモエスタ八重樫氏なんてバッチリじゃないでしょうか。

・・と！一ファンの欲求は尽きない訳です・・。

働く！鬼太郎

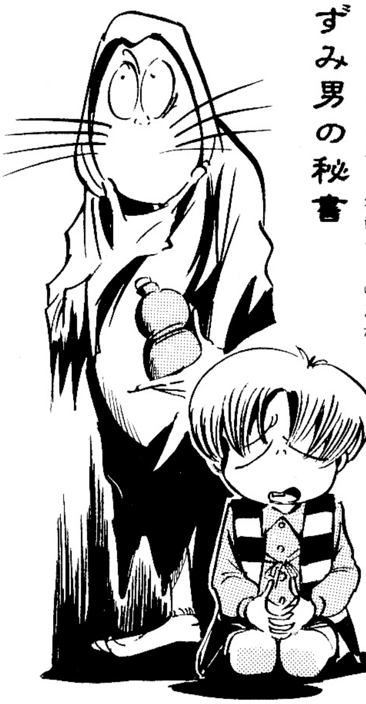
水伝に入会された皆さんには
この様な記事は蛇足であり
ましょうが、今回アニメ版では
尺の関係か細かいエピソードは
幾分アレンジされていますので原作オリジナルの遍歴を抜粋してみましょう。
「墓場鬼太郎」では鬼太郎は生活の為に人間界であれこれ仕事を試みます。
（就職はいずれもトラブルに見舞われましたが…）

カットはアニメぽいタッチにしましたがアニメ本編設定に不正確です
（これ書いてる時点ではまだアニメ版は1話しか観てないので…）



借金取立て屋

森脇社長に妖怪顧客専門の
借金取立て係としてスカウトされる！
いずれも見事探し当てるものの大惨事を
引き起こしてしまう



ねずみ男の秘書

どこでどうしたか、ねずみ男は高級アパートに
入り込んでいるが目玉親父を人質に鬼太郎は
ねずみ男の秘書を強要される
結果的には鬼太郎と目玉の
得意の幻術で逆転するのだが…



保険外交員

「あの世保険」を思い付き
（若干詐欺に近いシステム
なのがこの頃の鬼太郎らしい）
学者と劇画家をあの世へ
送る結果となった！



怪奇事件専門解決屋

ついに妖怪退治業に手を染める
見事、道教の様な術を使って華麗に
仙人の抹殺に成功する
安いながらもギャラは貰えたようだ



首相官邸ボディガード

総理大臣を吸血鬼から守る警護
として政府（？）に雇われる
高額のギャラを得たらしく
一時スポーツカーを乗り回す
その後吸血鬼に肉体を溶かされる
まさにハイリスク・ハイリターン！

粋人？ねずみ男



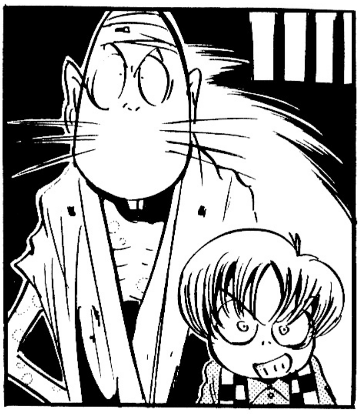
怪奇なものの研究、グロテスクなものを作るのが趣味、など自称「高級ゆえに趣味が違う」ねずみ男だが怪奇趣味に賭ける変幻自在な行動力はまさに「違いの分かる男」なのかも？「墓場鬼太郎」では中々クリエイティブな一面をしばしば覗かせる

吸血木合成に成功



ニセ鬼太郎プロデュース

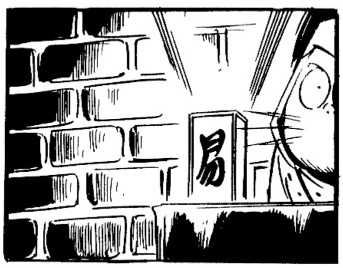
何といってもネズミ男最大の成功例といえる吸血木の製造、栽培の成功！大枚二百万円と大量の血液を投資し栽培に成功してみせた費用の二百万円は目玉を売り渡した礼金と鬼太郎から盗んだものだが…血液もトランク永井や飼い馴らした蚊によって調達するなど悪巧みにかけては齢三百歳のズル賢さを遺憾なく発揮してみせる



偽者の鬼太郎を作り上げテレビ出演を果たして一頃国賓待遇を味わう化け猫娘・寝子をあの世へ葬ってしまった

易者

路上で易者を営む事も…恐らく人間ウォッチングしながらカモを見付けて適当な易断と話術で金を騙し取っていたのだろうか



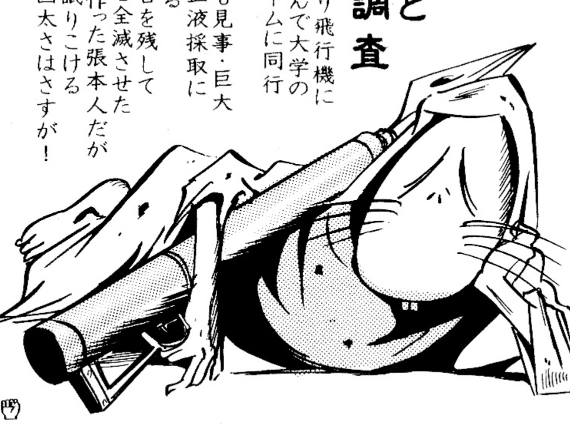
毛生え薬開発



毛生え薬の精製・量産に成功し一儲けを企むが、セールス用の香水を鬼太郎に持ち去られ売り込み成功には至らなかったがオナラと息だけで暴力団を壊滅させた

調査隊と海外調査

ちゃっかり飛行機に乗り込んで大学の調査チームに同行それでも見事・巨大海獣の血液採取に成功する他に2名を残してチームを全滅させた要因を作った張本人だが平然と眠りこける神経の図太さはさすが！



コメリンブルーの

貸本版「墓場鬼太郎」ベスト選



一九七六年（昭和五一年），私は奇妙な文庫サイズの本を手に取った。本屋に平積みで、数冊の文庫本が並んでいた。「あんみつ姫」もあった。「河童の三平」「悪魔くん」等に混じり、見慣れたチャンチャンコを着た少年の姿があった。顔が違うのだがカバーに「水木しげる」とある（これは買わな）と、少ない小遣いでそれを買った。しかも三冊（当時は、千円でもかなり買い物ができた）
「二見書房・サラブレット文庫・墓場鬼太郎　一巻〜三巻」である。

それまでは「ゲゲゲの鬼太郎」が大好きで、近所の貸本屋で借りて読んでいたので鬼太郎が片目である事は知っていた。「目玉親父」も未だに世間で言われている様に「鬼太郎の左目」でない事も知っていた。〔※注一〕
だが、この文庫本一巻の「墓場鬼太郎誕生」を見たら両目があったのだ。これには驚いた！

そして、何故片目になったのかを知った時、何だかスゴイ秘密を知った様な感じがした。読み続けて行くうちにネズミ男と知り合った経緯も書かれておりお気に入りの一冊となった。これは『おかしな奴』の導入部にあたる部分である。その為、後々に「鬼太郎の誕生」を読んでいると、どちらが正しいのかと悩んだ事も正直に告白しよう。この第一巻には他にも『ないしょの話』も収録されていたのだが、当時は読まず『おかしな奴』で読むのを止めていた。

第二巻には『ボクは新入生』と『アホな男』とが収録されていたのだが、この二巻もほとんど読まなかったと記憶している。読む様になったのは後年、各社から貸本版が復刻されてからである。（それこそ当時はアホな男でしたから）

しかし、第三巻には第一巻以上に衝撃を受けた。なぜなら、あの正義の味方・鬼太郎が人間を殺してしまうのだ。そして、不死身の鬼太郎が人間に依り退治されるのだ。この第三巻を初めて読んだ時は怖かった。鬼太郎が無表情でローソクを食べる描写。手がまな板に釘で打ち付けられる五分割のページに恐怖を覚えたのだ。だが、この恐怖の中にも笑いも含まれているのが救いであった。ネズミ男の屁と「ハヒフヘホー」の口撃シーンでこれには大変笑ったが、これらを打ち消す様にラストに向けて鬼太郎の復讐劇の連続は怖い。台詞は「さ、どうぞ」といって「ケケケケ」と「イヒヒヒヒヒ」と鬼太郎と目玉親父の笑い声…肩を落とす村田くん…（余談な

※注一＝'72発行 虫コミックス及び、'75発行 サンコミックス

がら、ラストの入浴シーンの目玉親父の風呂に注目）

『怪奇一番勝負』

非常に短い話でありながら、一番衝撃を受けた作品であった。導入部は鬼太郎の誕生を簡素に紹介しているのだが、育ての親である青年の母親が息子の行方を案じている時に、平気な顔をして朝食を食っているのだ。問い詰められると「じゃ、しゃべらせてもらいましょうか」とスゴイ顔をして話し出す…こんな鬼太郎は初めてであった。アニメの鬼太郎しか知らない若い鬼太郎ファンと同じ心情であった。私は「占いばあさん」が出て鬼太郎を物の怪と看破するあたりから寒気を感じだした。で、ラスト。「地獄へ通じる穴」の入り口での母親の精神戦に震えがとまらなかった。そしてページをめくった次の瞬間、「ギャーア」と落下していくページに目が釘付けとなった。それも、鬼太郎の苦しそうな表情…この1ページで恐怖が頂点に達したのだった。

もう、それ以降は読めなくなった。怖くて怖くて、神棚の引き出しにしまいこんだほどだった。『地獄の片道切符』※2

それから一〇年後の一九八六年、朝日ソノラマより一挙に貸本漫画が復刻された。しかも全一〇巻で、その中にそれはあった。『鬼太郎夜話・上下巻』である。これには、ハマった。「鬼太郎夜話」自体は同じく先にガロ版が出版されておりその存在は知っていたのだが、貸本版は「別冊新評・水木しげるの世界」のリストでしかその存在は知らなかった。『吸血木と猫娘』『地獄の散歩道』といった興味の沸くタイトルで、特に『吸血木と猫娘』は読みたかった。「吸血木」は「のびあがり」と思っていたし、「猫娘」は『猫娘とねずみ男』に登場し、旧カラー版以降のアニメ作品のレギュラーとなった「ネコ娘」と思っていた。（ホント、アホな男ネ）

この貸本版の『鬼太郎夜話・上巻』は怪奇と笑いのバランスが絶妙であり、貸本版の最高作だと思う。『地獄の片道切符』はビート族の男と鬼太郎のやりとりが最高に面白い。鬼太郎がチカンしたり、タバコを買ったりする描写もある。

「深大寺での妖怪パーティー」では、この作品が発行された時点で、今のアニメ版鬼太郎ファミリーの原形がみられる。

下巻の方では『水神様が町にやってきた』と『顔の中の敵』で「水神」を復活させるのが、鬼太郎というのが良い。又、「水神」に熔解される警察署長の熔解シーンのスゴイ。

『顔の中の敵』は扉絵が良い。ネズミ男、人狼、ガマ令嬢との三角関係。それに巻き込まれ、三角関係をぶち壊して、ネズミ男と人狼に恐怖の仕置きをする鬼太郎と「利用する、利用される」の「間」のバランスが大変よく描けていると思う。特に注目して欲しいのは、ネズミ男が買った駅弁の中身。人狼が驚く様子もいい。

※2＝数年後、この『地獄の片道切符』は我が水伝にて「鬼太郎外伝」の中の一編として復刻されている。



『鬼太郎夜話』は、今では信じられないスーパーワイルドな鬼太郎と人間臭い鬼太郎の両方がみれる作品で、ギャグ、怪奇とすごく楽しめる作品である。貸本版鬼太郎は、飽きのこない作品で、若いアニメファンにもおススメである。

翌一九八七年、「河童の三平」「悪魔くん」とともに朝日ソノラマより全一〇巻の貸本が発行される。今回は「河童の三平」「悪魔くん」が中心なので「鬼太郎」は一冊だけである。やはり先述したリストで気になっていた『霧の中のジョニー』であった。

この『霧の中のジョニー』は後に「吸血鬼エリート」としてリライトとされるのだが、鬼太郎の姿を借りた一種の怪奇風刺漫画と感じた。「エリート」では防衛大臣が襲撃されるのだが、この『ジョニー』では、当時の首相・池田氏を襲撃するのだ。池田氏は鬼太郎の事をかねてから内偵していた様である。

「エリート」では、目玉親父をサポートするのが、コガネ虫であるのだが、『ジョニー』ではハエである。目玉親父とハエの出会いも描かれている。ラストも「エリート」とは違う。まだ鬼太郎が神通力を駆使する以前の戦いであり、ネズミ男、目玉親父、ハエとの共同戦が楽しい。ネズミ男の鬼太郎説得シーンの台詞は現在に置き換えたら、その風刺性が解るのではないだろうか？この『霧の中のジョニー』は貸本作品の中では、肩肘に力を入れなくても楽しめる作品である。

真打ちは、最後にやってきた。朝日ソノラマの復刻から五年後、青林堂から当時は「幻」とさえ言われた『妖奇伝』が復刻されたのである。私は、『下宿屋』と『あう時はいつも死人』が気になっていた。『下宿屋』『あう時はいつも死人』は先に紹介した『鬼太郎夜話』とつながるようになっていた。この話でも鬼太郎は親子で人殺しをするのだ。親子の秘密を知った者は、その口封じの為に殺されるのだ。この二作品は、雰囲気がとても良い。作品中「昭和」の匂いが感じられる作品である。

話は前後したが『幽霊一家』も良い。この作品の鬼太郎の両親の作画も迫力がありすごく怖い。とくに母親が「蛙の目玉」を食するシーンは気味悪い。そして、これ以上に不気味な習性もみせてくれるのだ。ここで鬼太郎の誕生も少し描かれているのだが、墓穴から出てくるシーンはシルエットで処理されているのが幽霊の子らしくて良い。

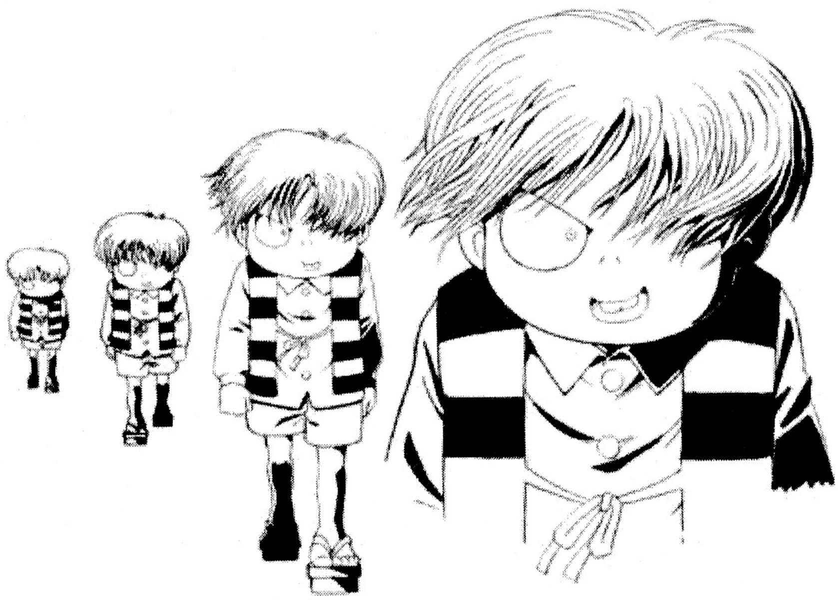
続く『幽霊一家・墓場の鬼太郎』であるが、資料によっては単に『墓場鬼太郎』とする資料もあるが、正式には『幽霊一家・墓場の鬼太郎』である。この話で鬼太郎の誕生と目玉親父の誕生が描かれる。そして成長して行く鬼太郎が描かれる。その中で、この親子の奇怪な行動も描かれる。特に見開きによる墓場に入って行くページは大迫力である。それ以上に鬼太郎の登校シーンにも驚く。もっと更に驚くのは、目玉親父の飛行能力であろう。そして地獄に落とされる水木君の数コマは、墓場の暗さ、湿気、雰囲気が良くでており、ブクブクと沈んで行く水木君の悲惨及び目玉親父の怪奇性も良い。

以上、復刻順に貸本版の「鬼太郎」をコメリンブルーのベスト的主観として書いてみたのだが「甘い鬼太郎」に飽きたら是非一度手に取る事をおススメする。鬼太郎親子が生きて行く為だけに殺人を犯したり、タバコを吹かしたり、チカンをしたりと若い人は目を覆いたくなる鬼太郎を楽しんでいただきたい。今、書店の棚には、この貸本版がチェンブ、文庫本になっているからネ、からヨ、からサ。

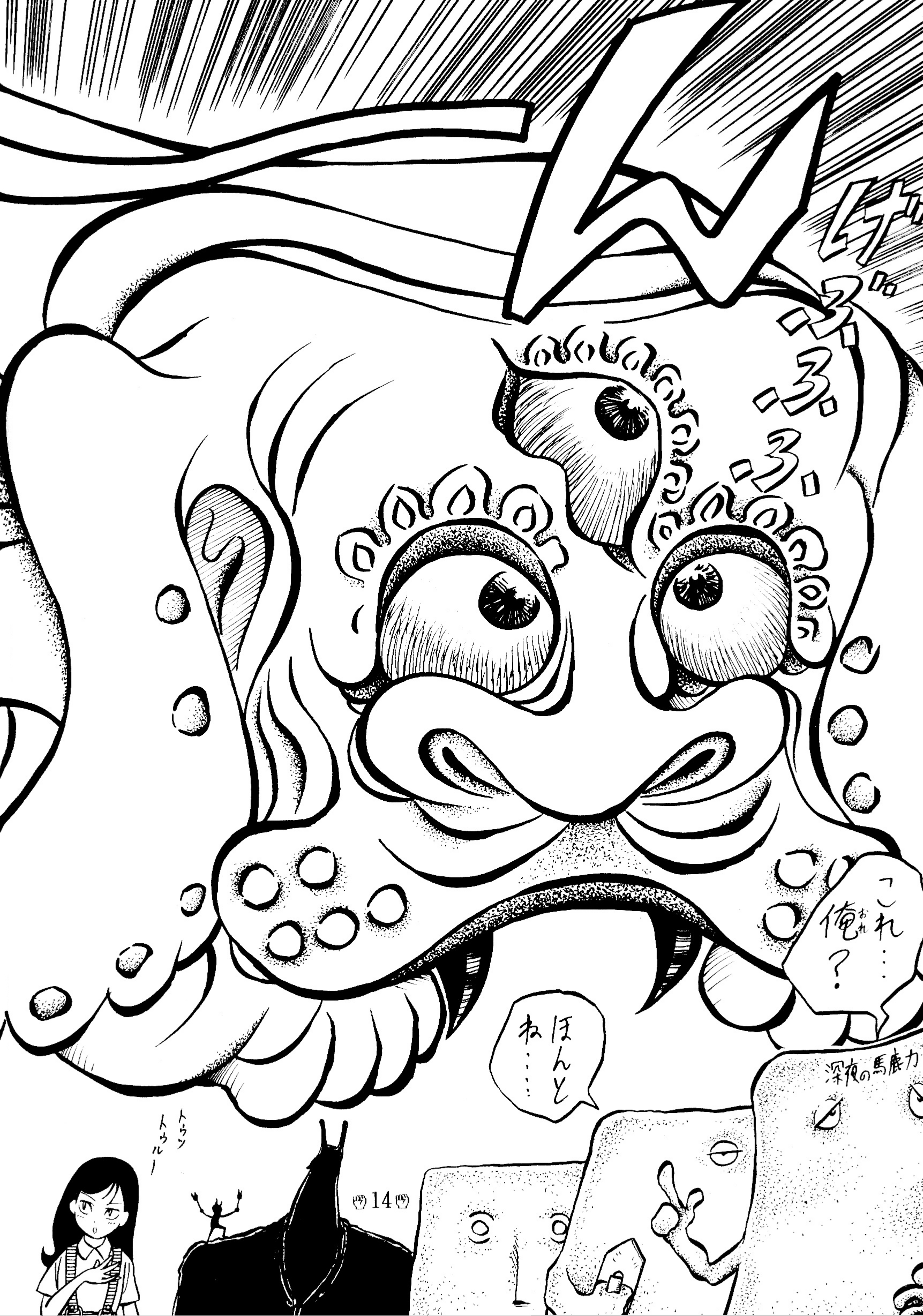
全部読むと貴方もコロリポンです。

コメリンブルー　米吉　和久



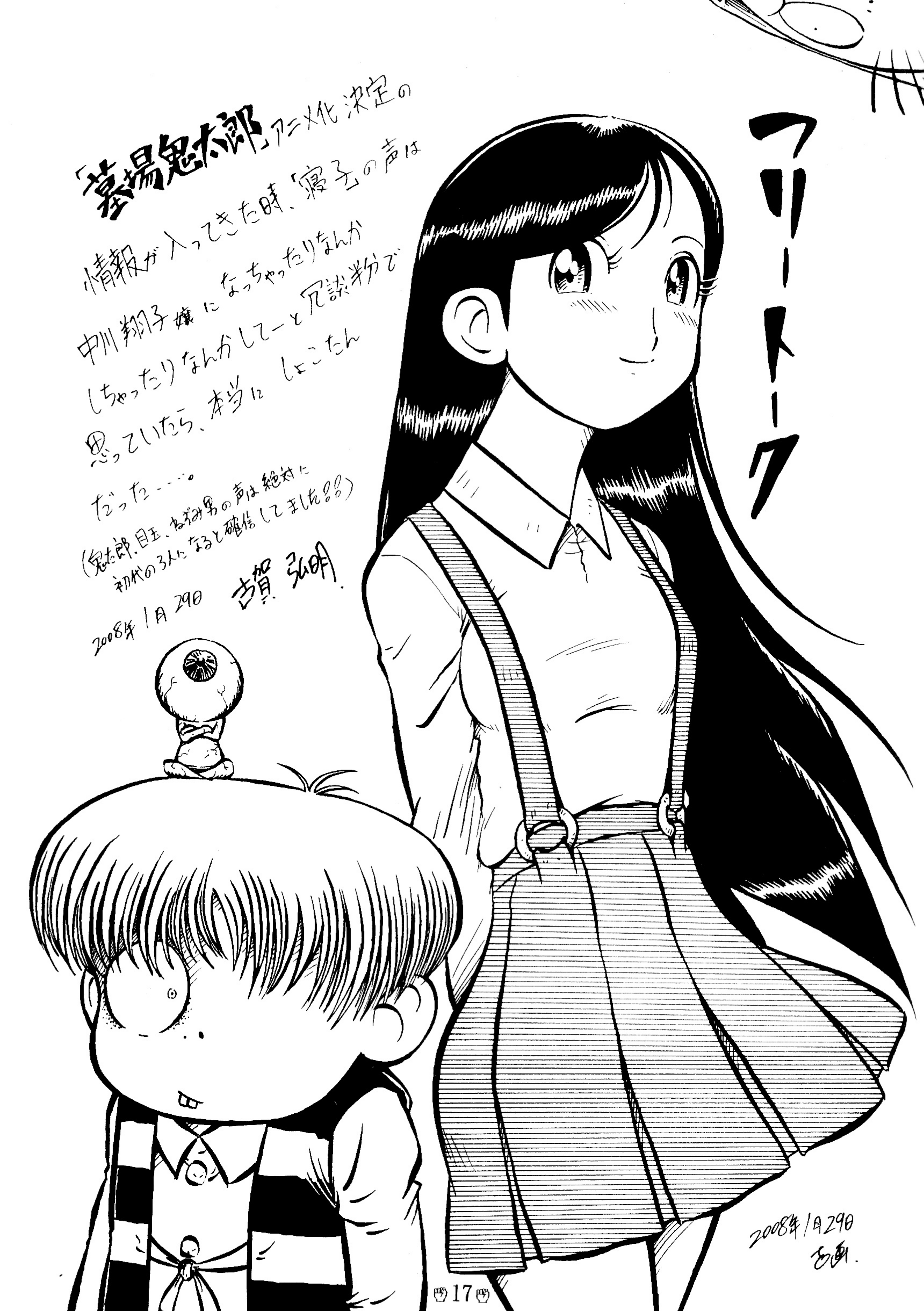



「ラハッ」70号に間に合わなかった漫画
(描き手)古賀弘明
鬼太郎さ〜ん!!
猫ちゃんどうしたの?。
ぬりかべの古い姿が新聞に??。


げ
ぶ。ふ。ふ。
これ…俺？
ほんとね…
深夜の馬鹿力
トゥン
トゥルー

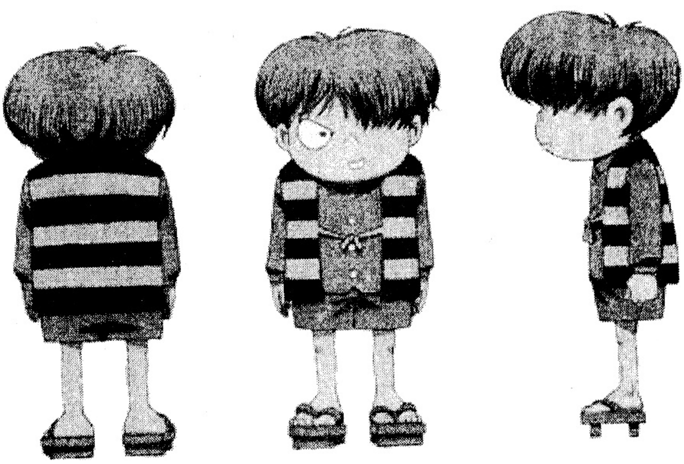

ばおっ
ふ・ん
江戸時代の絵巻に姿と名前が書かれていたんだってさ♡
15

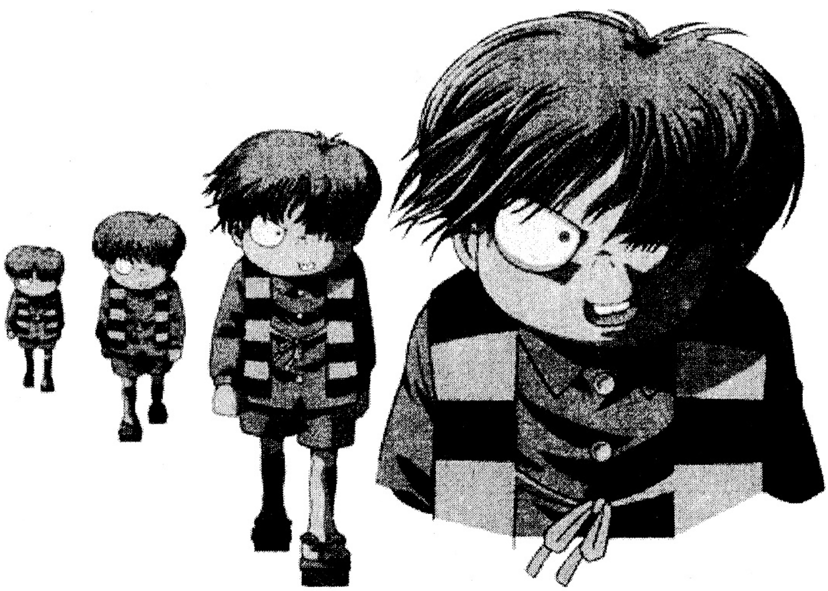

新聞記事によると水木しげる大先生も「貴重な妖怪国宝」だと喜んでおられるとか
「墓場鬼太郎」もアニメ化ならO・V・Aでもいいから・・・田中・ゲゲ吉・・・もアニメ化・・・はさすがにないか・・・
だったら
そんな大事な話じゃあありませんね
んまあ
妖怪は形の無い精霊みたいなもので感じた人それぞれの姿があっても良いはずだから
ウ〇〇〇鬼太郎に両眼があって三五〇歳でも鬼太郎なのよ
(映画の2作目も両眼タイプなのかね?)
でもあの映画もっとアクション場面があっても良かったのに・・・
2008.1.24


フリートーク
「墓場鬼太郎」アニメ化決定の
情報が入ってきた時、「寝子」の声は
中川翔子嬢 になっちゃったりなんか
しちゃったりなんかしてーと冗談半分で
思っていたら、本当に しょこたん
だった・・・。
(鬼太郎、目玉、ねずみ男の声は絶対に
初代の3人になると確信してました!!)
2008年1月29日 古賀弘明
2008年1月29日
古画.



墓場鬼太郎
設定資料集

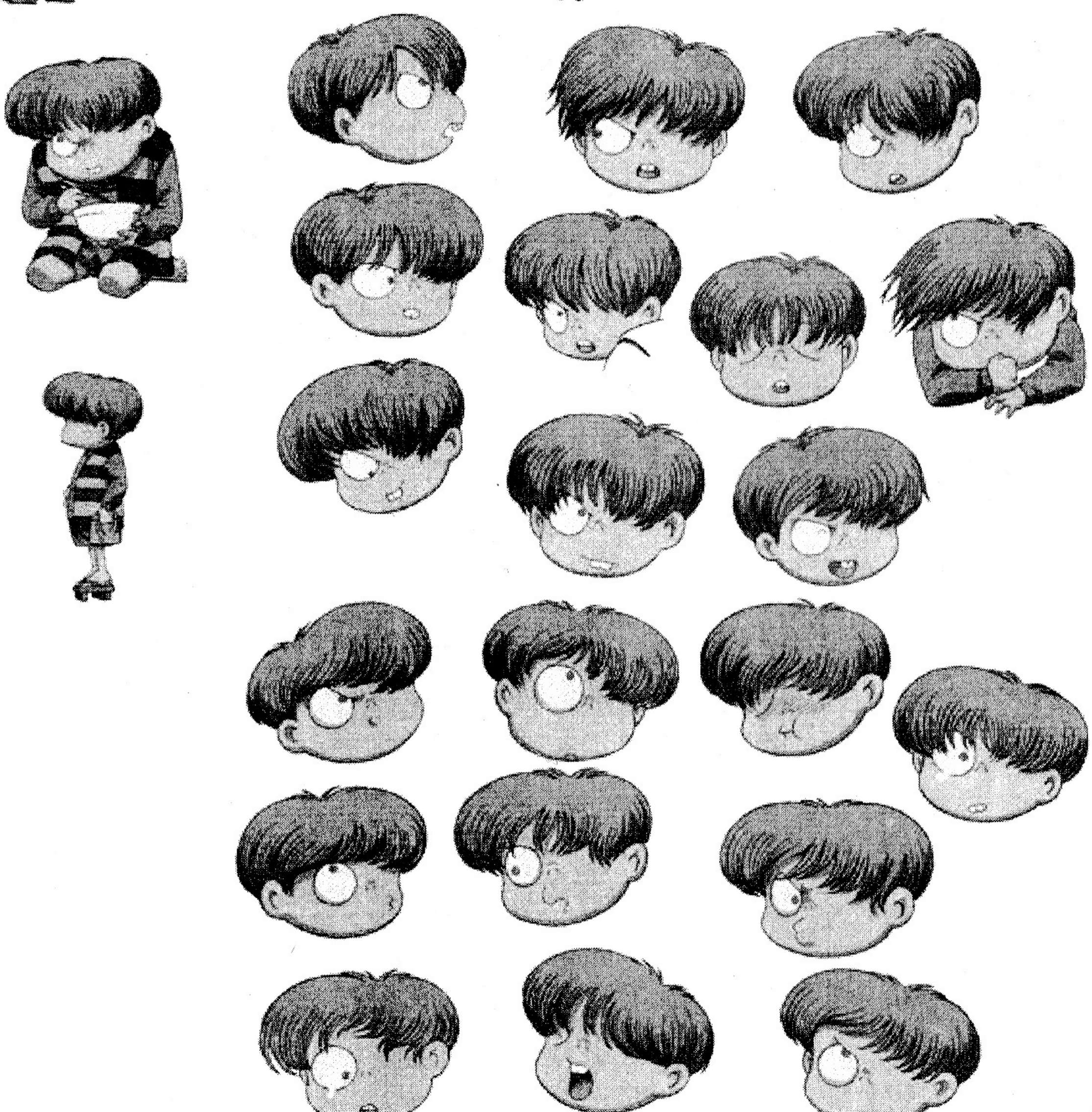




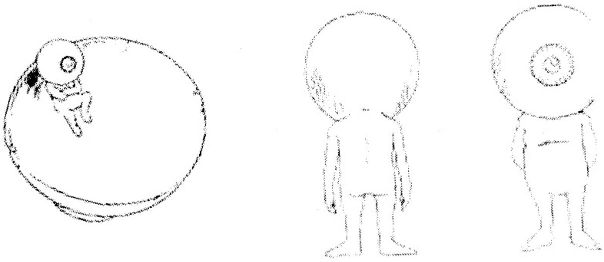
墓場鬼太郎
ハカバキタロウ

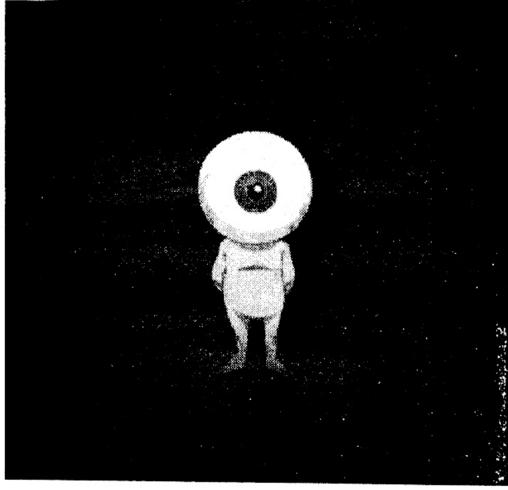






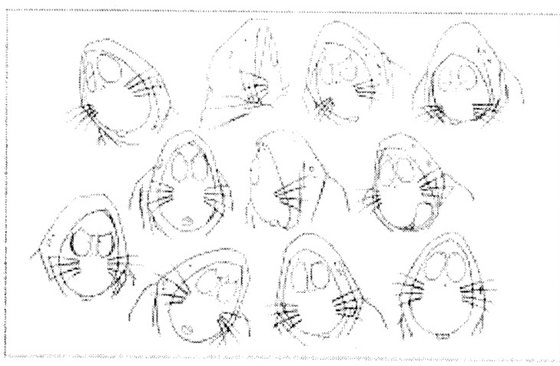
目玉親父

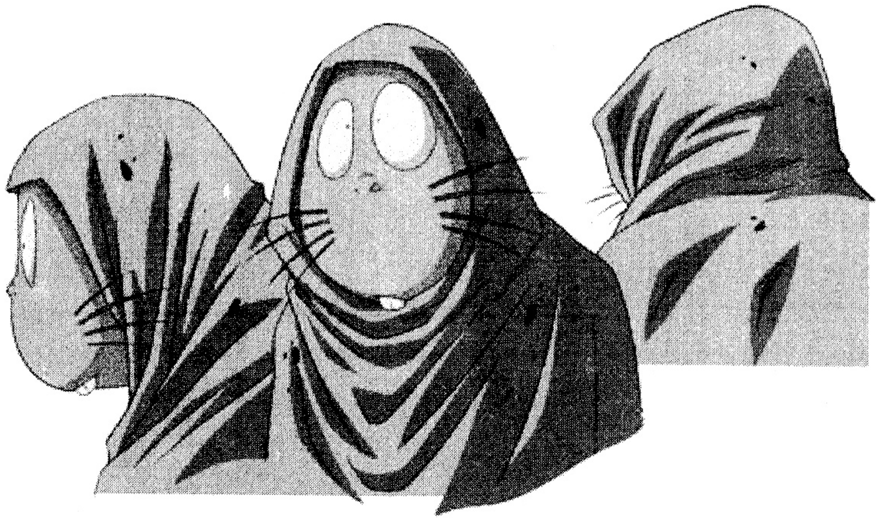


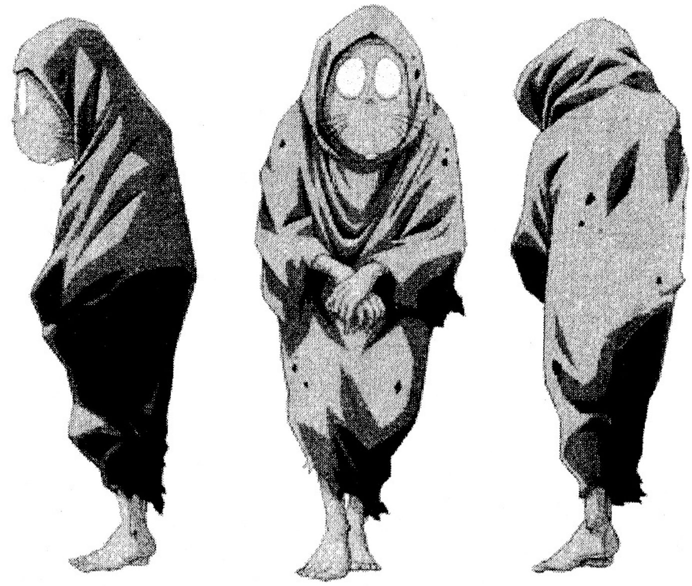




ねずみ男

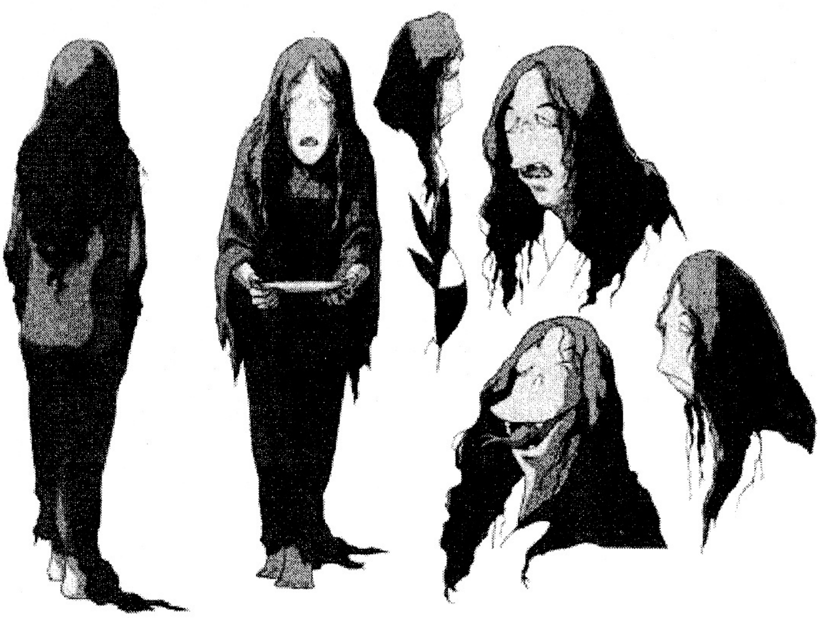






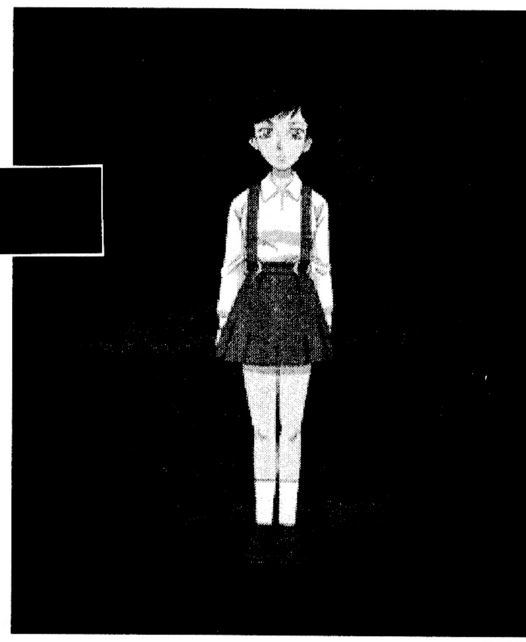


6 鬼太郎の母





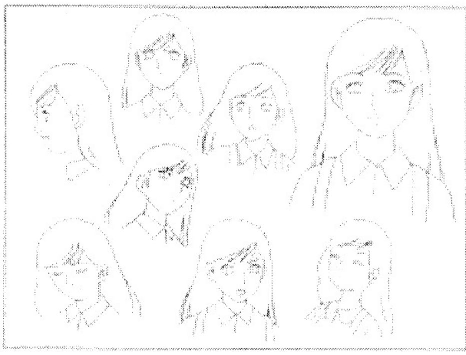
寝子

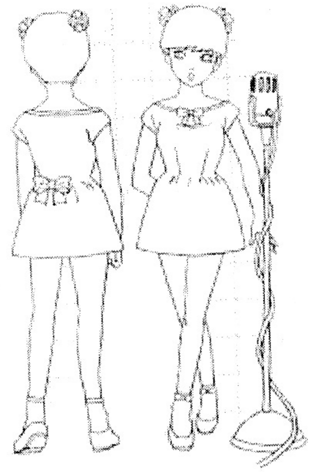






墓場鬼太郎
ハカバキタロウ

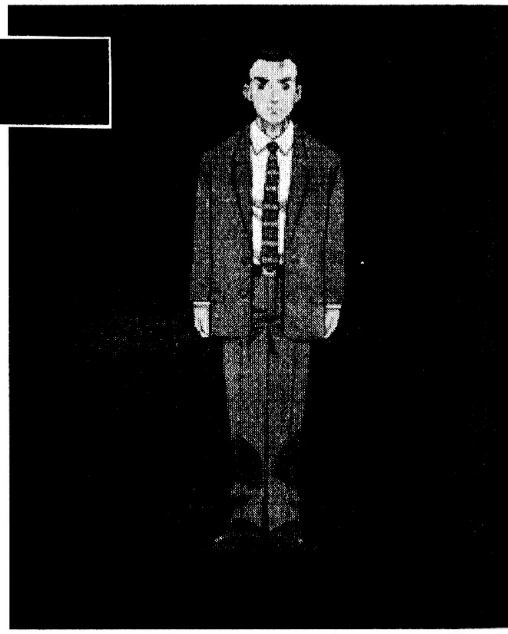


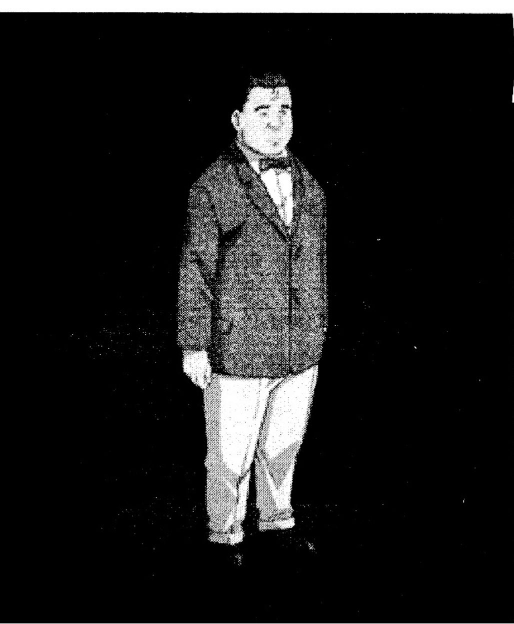




水木



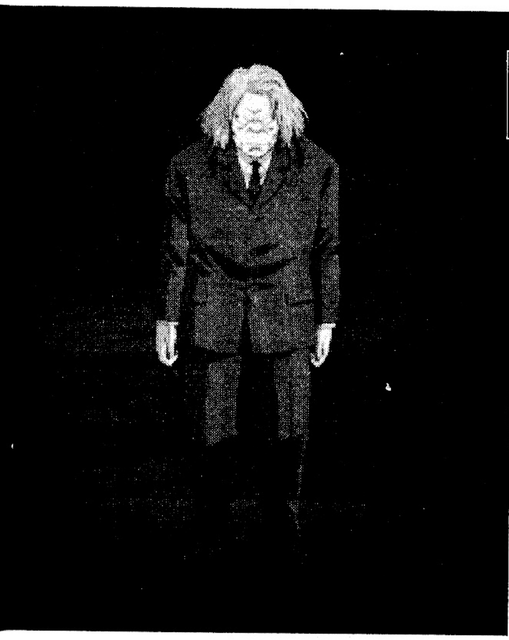


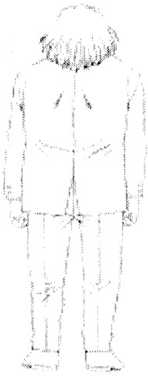


トランプ重井



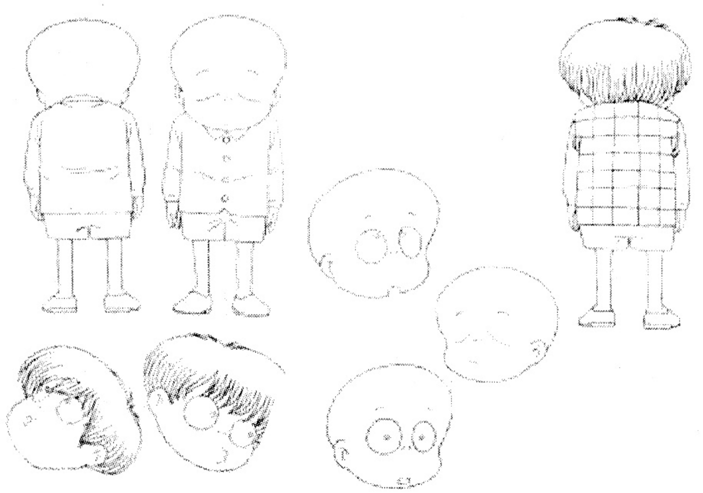
ドラキュラ四世

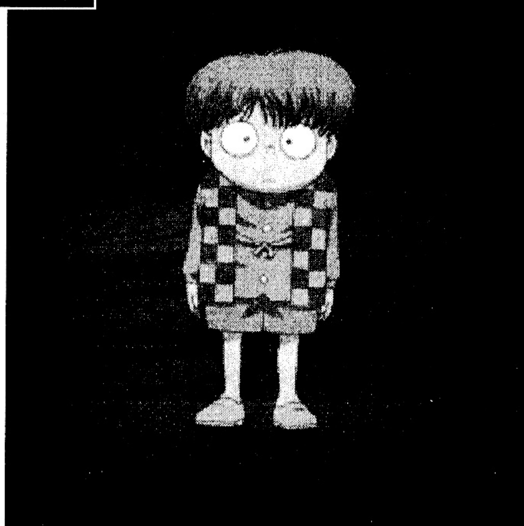






ニセ鬼太郎

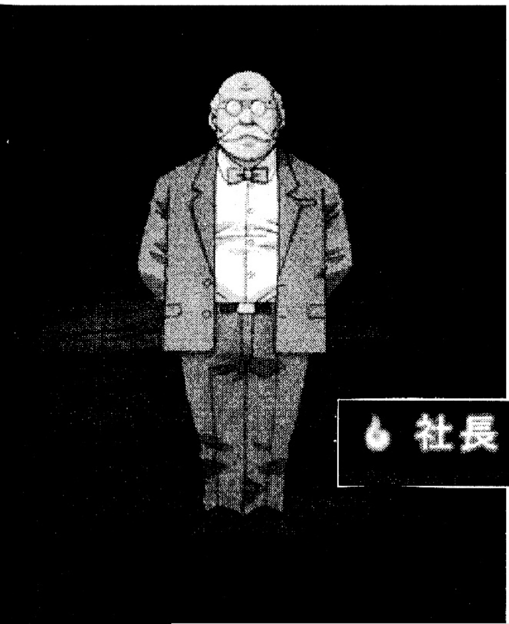




水木の母

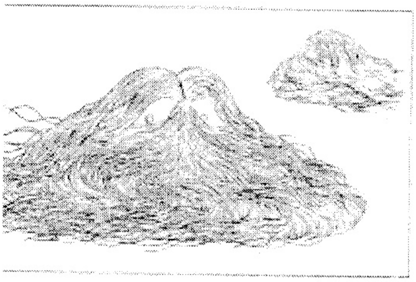


社長

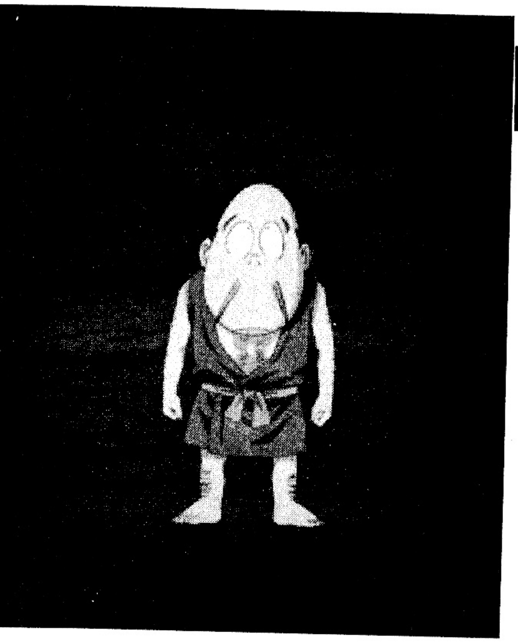


墓場鬼太郎
ハカバキタロウ

夜叉





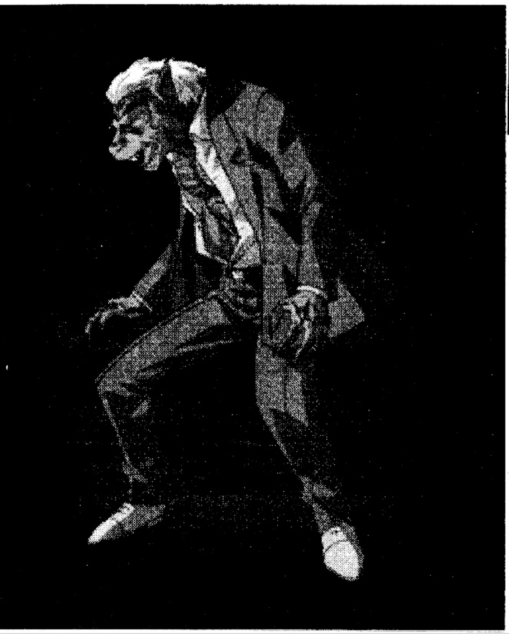


物の怪





地獄の番人



人狼



墓場鬼太郎

ハカバキタロウ

「墓場鬼太郎」は貸本から誕生した？

現在では復刊している「墓場鬼太郎」だが、戦後の経済が不安定な時代に貸本として生まれた作品であった。その頃、市民の収入も乏しく、経済的にも苦しい人々の娯楽として貸本屋があった。水木しげるをはじめ、手塚治虫など多くの大物漫画家が活躍したのもこの時代であった。

では、貸本とは一体なんであろうか？貸本とは、当時の値段で一冊10円（1日～3日）で客に本を貸し出すサービスで、現在のレンタルショップやマンガ喫茶の原型とも言え、比較的安価に読書を楽しむことができた。

昭和30年頃、以降3～4年間は貸本全盛期と呼ばれ、貸本を専門に扱う出版者も登場するほどであった。また貸本屋の種類には、1冊5円位で借り出して、その場で読む図書館方式と1日10円で1日増すごとに5円の追加料金をとる持ち出し式があり、駄菓子屋やおもおちゃ屋との兼業で経営していることも多かったようだ。

戦後に広まった貸し出し方法として特徴的なのは、身分証明書・学生証・米穀通帳など本人の居住地を確認できるものさえあれば信用貸しを行っていたことである。今ではあまり考えられないことではないだろうか…。



原作マンガ『墓場鬼太郎』は角川文庫から復刻版が絶賛発売中(全6巻)。未読の人はアニメの放送前に予習しておくべし
(C)角川書店

ちなみに、貸本には発行年月日を記載していなかったという。
そんな中、「墓場鬼太郎」が初めて出版されたのは昭和35年（1960年）で、「幽霊一家」という作品であった。

貸本が一冊一日あたり約10円で貸し出していた時代、果たしてどのぐらいの金銭感覚だったのか、ほかの物価を現代と比べてみると…

◆ あんぱん

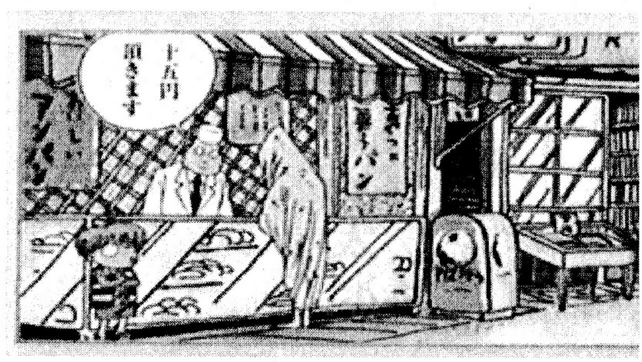
12円 （1956年）　87円 （2007年）

◆ コーヒー（喫茶店）

50円 （1955年）　445円 （2007年）

◆ 日雇労働者賃金（1日）

ねずみ男がアンパンを買っている（オープニング）



433円　(1957円)　11,710円　(1993年)

◆ 新聞購読料 (1ヶ月)

390円　(1959年)　3,925円　(2007年)　※全国紙

◆ 週刊誌

40円　(1961年)　320円　(2007年)

◆ 電話 (住宅用)

770円　(1963年)　1,785円　(2007年)　※回線使用料

◆ レコード ※1955年EP盤、2007年CDアルバム

300円　(1955年)　3,059円　(2007年)

◆ 下宿 (1ヶ月)

6,000円　(1956年)　70,000円　(1995年)　※六畳

・「戦後値段史年表」(1995年 朝日文庫) より
・総務省 統計局 小売物価統計調査 より
・厚生労働省 統計表データベース より



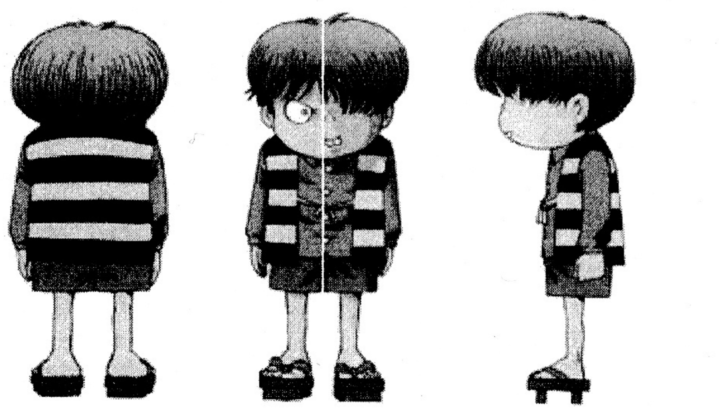
鬼太郎が小遣いをもらう(第3



居酒屋にて(第3話)

…であったという。現代の物価と比較すると、およそ10分の1程度の値段だったようだ。
アニメ作品内でも様々なお金に関するシーンが登場するので、注意してみてみると、より一層面白いのではないだろうか。

カラー設定画から。水木しげるの独特の淡い色使いがアニメにも活かされている。鬼太郎が猫背なのもいい感じ
(C)水木プロダクション・墓場鬼太郎製作委員会



鬼太郎



祝!!初アニメ化

『墓場鬼太郎』誕生!!

～『ゲゲゲの鬼太郎』アニメ放送40周年記念～

テレビアニメ『ゲゲゲの鬼太郎』の放送がスタートしたのは1968年1月3日。40年の歳月を経て、ついに鬼太郎の原点というべき作品『墓場鬼太郎』がアニメ化!!それを記念して、鬼太郎を大特集しちゃいます。京極夏彦インタビュー&声優座談会、さらには『ゲゲゲの鬼太郎』の40年も振り返っちゃいますよ!

取材・文／佐藤新　ネコ息子　坂道明　撮影／梅原渉

原作　ゲゲゲの鬼太郎の原点、貸本版『墓場鬼太郎』とは?

「なんというおそろしい宿命だろうか 僕は幽霊の子をそだてねばならなかった」

こんなおどろおどろしい独白で始まるのが、貸本版の鬼太郎だ。そもそも、水木しげる版の鬼太郎が初めて描かれたのは、昭和29年発表の紙芝居。しかし、昭和32年頃になると紙芝居はテレビの影響もあり壊滅状態に。

そこで、貸本というフィールドに場所を移して、漫画版の『墓場鬼太郎』が描かれることになる。様々な貸本出版社を渡り歩くようにして多くの作品が発表されたが、現在のゲゲゲ版鬼太郎と異なるのが、鬼太郎が明朗で頼りがいのある妖怪退治の専門家ではなく、人間たちをシニカルに冷笑するようなところのある、不気味で浮世離れした魔童子であること。それどころか、小学1年生にもかかわらず、簡単に人(育ての親を含む)を地獄送りにしてしまったりするのだ。そのくせ美少女と手をつないで頬を赤らめる、なんて純情シーンもあったりして。

貸本版は「吸血鬼エリート」や「大海獣」など、その後何度もリメイクされた名エピソードや、猫娘の原型的キャラクターなどがすでに描かれているのも読みどころだ。

愚かで欲深な人間たちを冷ややかな片目で見つめる鬼太郎のオリジン・エピソードを、貸本版でぜひお楽しみくださいませ。



『墓場鬼太郎①』
水木しげる
(角川文庫 ¥860)
※全6巻

これが衝撃の鬼太郎誕生シーンだ



墓場鬼太郎

2008年1月10日よりフジテレビ"ノイタミナ"ほか 毎木 深0・45～1・16
(関西テレビ、東海テレビ、テレビ西日本、新潟総合テレビでも放送)

第一話「幽霊一家」



会社員の水木は社長から「君は幽霊を信じるかね?」と、質問される。なんと、系列の病院で、入院患者がまるで幽霊のようになってしまったというのだ。水木と社長が病院を訪ねると、そこには青白く骨と皮だけにやせ細った恐ろしい姿の男性が。事件の原因究明を命じられた水木は、やがて幽霊族の夫婦が暮らす家にたどり着く。幽霊族最後の生き残りだという夫婦は余命少なく、しかも子供を身ごもっていた。水木はこの事実を会社に報告するか、決断を迫られることになるが…。

京極夏彦、鬼太郎を語る



水木作品、それも"鬼太郎"を語ってもらうならこの人、京極夏彦氏をおいて他にいない！と思えるほど、鬼太郎へのかかわり、思いともに深い京極氏に、鬼太郎を語っていただきました。タメになるお話満載です！

きょうごく・なつひこ●'63年、北海道生まれ。'94年『姑獲鳥の夏』で小説家デビュー。『魍魎の匣』（第49回日本推理作家協会賞長編部門受賞）、『嗤う伊右衛門』（第25回泉鏡花賞受賞）、『後巷説百物語』（第130回直木賞受賞）など代表作多数。映画『妖怪大戦争』のプロデュースに参加、出演するなど映像作品での活動も。熱心な水木しげるファンにして妖怪マニア。関東水木会会員、世界妖怪協会・世界妖怪会議評議員。公式HP：大極宮 http://www.osawa-office.co.jp/index.html

――『墓場鬼太郎』のアニメ化は、水木しげるファン、鬼太郎ファンにとって待望の、と言っていいんでしょうか？

いや、ファンやマニアだけを喜ばせるために作られたカルト作品じゃないですからね。鬼太郎はもともと紙芝居でした。でもその段階ですでに「古い」ものだったんです。紙芝居は当時の子供たちにとって娯楽の最新メディア。そこで展開されるのは、流行を取り入れた通俗的エンタテインメントの最先端でした。SFあり、メロドラマあり。ところが紙芝居の『キタロー』は「親の因果が子に報い」という因果もの、つまり紙芝居より前に講談や口承文芸で語られていた古びた装いの物語だったんです。当時の子供たちは、かつて大人たちが楽しんだお話をいま観てるんだ、という感覚だったはずです。ただし、装いは古いけどネタは最新。そこがツボですね。やがて鬼太郎は貸本という次世代メディアに移行します。今回アニメ化される『墓場鬼太郎』はこの貸本版ですね。これも「古い」装いでした。「あれ、紙芝居で見た憶えがある」です。その後、週刊少年マガジンに連載されるわけですが、初登場にして堂々の復活なんです。やはり「貸本で読んでたよ」になる。それがアニメになる。視聴者は「昔から知ってたなあ、この漫画」と思う。放送中のアニメは第5期ですが、新作ができるたび「お父さんも小さい頃見てたんだよ」と子供に語る。ゲームを見て「じいちゃんも読んでたぞ」になるし。つまり、必ず「古い」んです。鬼太郎は、つねにその時代の子供たちに「新しいけど古いもの」としてプレゼンテーションされる。最初から古いから、絶対に古くならない。

――ああ、初めから古典だったと。

そうです。[illegible]のアニメだって、当時の[illegible]「古い」ガジェットを多用して[illegible]放送中の第5期の「妖怪[illegible]一度40年くらい前の[illegible]う。鬼太郎はずっと「懐かしさ」を[illegible]っているんです。これは、[illegible]のプロデューサーが申し送っているわけではなくて、暗黙のお約束というか、そういう仕組みの作品なんですよね。鬼太郎は紙芝居の時代から「古臭い」「でも新しい」「初めて見るけど懐かしい」と思われてきた。こんなテクニックを編み出した水木先生はすごい人なんですが、その魅力をちゃんと踏襲し、アニメ化してきたスタッフにも頭が下がりますね。いま、平均寿命が延びてますでしょ。だから、第5期を観て懐かしむ方々より、さらに上の世代がいらしてですね、そういう方は"もっと懐かしみたい"わけですよ（笑）。だから今回のアニメ化は、水木ファン待望と限定できるものじゃない。全アニメファン待望、いや全国民待望の作品。いまの時代に、補完的に必要なものとして捉えるべきです。だから、作られるべくして作られた、鬼太郎アニメ40周年にふさわしい記念作品ですよ。…凄いまとめ方しちゃいましたね（笑）。

――まとまり過ぎて、これ以上何を聞いていいか困ってしまいました（笑）。

いやいや。それから、もうひとつこの作品に関しては注目すべき部分があるわけです。鬼太郎に欠かせない「妖怪」も、いま言ったように絶対に古びない。いつでも懐かしいモノとして機能しています。でも、実は我々が「妖怪」と呼んでいるものは、この貸本版『墓場鬼太郎』の段階ではまだできあがっていないんですね。水木先生は『墓場』を描いていく過程で、かくあるべしという形を掴み、やがて「妖怪」という概念を完成させた。だから『墓場』は正確には「妖怪漫画」ではないんです。当時輸入され始めたばかりの「怪奇小説」と呼ばれた翻訳小説の流れを汲む「怪奇漫画」なんです。つまり、やはり「ネタは最新」だったわけ。日本における「ホラー」黎明期における怪奇を位置づけることもできる。その『墓場』をアニメ化するんですから、妖怪アニメではなく"怪奇アニメ"になるわけですよ。脚本やコンテを拝見する限り、当時の水木さんの作風、物語世界を再現するための大変な努力が見られるので、これは昨今、あまり例を見ない作品になるでしょう。楽しみですね。

――昨今というか過去を振り返っても…。

ないですね。結局、ヒーローものになったりしてしまう。『墓場』の鬼太郎は何も退治しません。というか、お前が退治されちゃうぞ、みたいなことを平気でやるの（笑）。いま放送中の第5期『ゲゲゲ』の鬼太郎はとてもいい子で、チャーミングでさえありますけど、ご先祖様に当たる『墓場』鬼太郎は、ダークでダーティ、そしてダンディなんです。一部で3Dと言われている（笑）。

――（笑）。どこの一部ですか。

荒俣宏さんと僕です（笑）。でもね、本当にダンディでカッコいいんですよ。…そういう意味では逆に新しいですよ。褒めてばっかりですね（笑）。

――もっと褒めて下さい。そうすれば『墓場』を知らない人も興味を持つだろうし。

まあ『墓場』と『ゲゲゲ』だと、世の中圧倒的に『ゲゲゲ』派が多いんでしょうけどね。でもどっちも名作。繋がってるけど別物です。『墓場』には「霧の中のジョニー」という名エピソードがあります。のちに『ゲゲゲ』の「吸血鬼エリート」としてリメイクされ、二度アニメ化された。「ジョニー」は今回映像化されます。新しいアニメの方が古いアニメより古い。「これガキの頃見たけど、こっちの方が古そうだよ」となる。でも最新作なの。不思議な感覚ですよね。見る者に混乱をもたらすほどのノスタルジー（笑）。「ジョニー」を観た後、「エリート」を観て比べてみるのもおもしろいでしょうね。過去のシリーズのDVDがついにすべて出そろいましたから。いい時代になりましたよ。原作も各社から刊行されて、ほぼすべての作品が読める。夢のようです。いやホント、ここ数年の躍進ぶりはすごいです。『墓場』のアニメ化は、いわばその躍進の落とし子でもある。

――映像面も楽しみですよね。絵柄も原作のテイストをうまく取り込んでいて。

そのへんは"ファン待望"の側面もありますよね。設定を見せていただいたんですが、かなりいい感じです。声優さんも、鬼太郎とねずみ男の声が、第1、第2期の野沢雅子さんと、大塚周夫さん。しかも鬼太郎とねずみ男の出会いが描かれるのは、アニメでは初めてです。それと第5期で大きいお友達の目を釘づけにしている（笑）、猫娘の原型も登場します。一番新しい鬼太郎が一番古い。おもしろいですよね。これをきっかけに、また違う流れが生まれる可能性もあるだろうし。

――青年誌に連載された鬼太郎を、アニメ化してもいいかも知れないですね。

鬼太郎は千変万化ですからね。設定が変わっちゃう作品もあるけど、でもそこがいい（笑）。水木先生も「おもしろければいい」とおっしゃってます。裏を返せばおもしろくなければなんの価値もないということ。自分の絵に近いかとか、原作を反映しているかなんてどうでもいい。もちろん、スタッフもそれは承知で作ってますから、今回の絵が原作寄りなのは、水木さんや原作ファンに媚びているのではなく、表現したい世界に必要だからそうなったんですね。スタッフの意気込みたるや相当のもので、視聴者のみなさんに満足していただけること必至。完成前なのでまだちゃんと見ていない僕が、ここで断言します（笑）。

――ま、鬼太郎なんだから、おもしろいものになるだろうとは思いますが。

そう。鬼太郎である限り外れることはあり得ない。ただ、その安心感の上にあぐらをかいて仕事をしている人が誰もいないから、そう言えるんですね。ある程度のファンが保障されているからこそ、期待されている以上のものを作らなきゃ、とスタッフがポジティブに取り組む。きっとね、水木先生がそうさせてるんですよ。呪いです（笑）。おもしろいもの、売れるものを作らなきゃという念にとり憑かれる。だから全然心配してません。おもしろくなるはずです。呪われたスタッフは大変だけど（笑）。鬼太郎はアニメによって活を入れられて、原作がより生きるという幸せな関係ができている。そこがいいですね。「やっぱ原作にはかなわないな」「いやアニメの方が」ってなりがちですけど、鬼太郎は両方、立派な鬼太郎なんです。

――昔から親しんできたヒーローも鬼太郎だし、今回の『墓場』も鬼太郎だと。

各世代に「自分にとっての鬼太郎」がいるんですね。10代から60、70代まで。水木先生と同世代の80代も知っている。これほど各世代を包囲してるコンテンツって、なかなかない。持ち上げっ放しですが、いくらでも持ち上げますよ（笑）。

――ちなみに京極さんは、『ゲゲゲ』の第4期で制作に関わりましたが（第101話で脚本、声優を担当）、今回は？

それは分かりません。第5期が始まったときもそうでしたけど、企画から実現するまでが速いんですよ。だからもしかしたら、何かさせられるかもしれません。

――それも含めて楽しみです。

制作に関わらなくても、周囲で旗を振りまくりますので（笑）、TVブロスさんも一緒に旗を振って下さい。



「墓場鬼太郎は、ダークでダーティ、そしてダンディなんです」









～アニメ『ゲゲゲの鬼太郎』40年の歩み～



4度も復活し、40年もの間愛され続けているアニメ版「鬼太郎」は、まさに不死身の存在である。そして「鬼太郎」は、子供たちを楽しませ怖がらせるため、常に変化し続けているのだ。そんな国民的アニメの40年間をプレイバック。

第一シリーズ

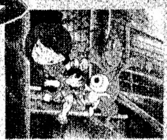
「ゲゲゲの鬼太郎」最初のアニメ化は'68年。原作マンガをほぼ忠実に映像化し、全65話が放送された。モノクロ映像と、雰囲気たっぷりのサウンドトラックで、常に人間のそばにいる妖怪の恐さを存分に楽しませてくれる。中でも印象深いのは、第5・6話の「大海獣」。怪獣映画へのオマージュが捧げられた大作で、後に編集版が劇場公開されている。当時多くの「鬼太郎」グッズも発売され、妖怪ブームの火付け役となったという点でも重要な作品だ。



1968年1月3日より全65話を放送。水木作品「悪魔くん」のドラマ化もされたことから、次にアニメ化の企画が持ち上がった。

第二シリーズ

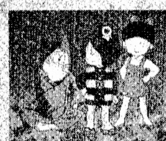
続いて、初のカラー作品となった'71年版。前作の続編という位置づけで、第1作とほぼ同じスタッフ&キャストで製作された。「鬼太郎」以外の水木作品が原作に採用され、そのためカルトな雰囲気を持ったエピソードが多く存在する。第16話「南からの招き」は、妖怪として南方の島で暮らす決心をする男の姿が描かれる印象深い1本だ。



1971年10月7日より全45話を放送。怪奇的で風刺の効いた大人向けのエピソードも多く、ファンの人気も高いシリーズだ。

第三シリーズ

第2作から、「鬼太郎」がブラウン管に復活するまで13年の月日が流れる。'85年にスタートした第3作は、より「新ヒーロー」色が強まり、キャストも一新された完全新作。中でも大きな変化は、視聴者の子供たちと同じ目線にある新キャラクター・ユメコの登場だろう。学校や家庭で妖怪たちが跋扈し、クールな現代っ子たちが事件に巻き込まれる物語は、「鬼太郎」と子供たちの距離をグッと近づけてくれたはずだ。この第3作は、平均視聴率23・3%の大ヒットを記録し、特別編「ゲゲゲの鬼太郎～地獄編～」全7話も放送されている。



1985年10月12日より全115話を放送。平均で23.3%、最高で29.6%の視聴率を誇る大ヒット作。家族で楽しめる作品だった。

第四シリーズ

華やかだった第3作に対し、原作イメージの暗いトーンが戻ってきた第4作。陰のある美しい作画と凝った演出、そして原作のテイストをいかしつつも、大胆に解釈し直されたエピソードが特徴だ。101話「言霊使いの罠」は、京極夏彦が脚本をつとめ、声優としても出演した注目エピソード。また、佐野史郎、憂歌団がゲスト出演する回も。全114話の長期放送となる。



1996年1月7日より全114話を放送。今作から、放送時間が日曜朝となる。デジタル彩色が導入されたのも本作から。

第五シリーズ

そして、現在放送されている第5作。人間たちが暮らす街の裏に、妖怪たちが暮らすノスタルジックな街・妖怪横町が存在し、ふたつの世界を舞台に鬼太郎たちが活躍する。中でも、テレビドラマに影響され「レスキューチーム」を結成してしまうなど、新たな一面を見せてくれる目玉おやじが面白い。「墓場鬼太郎」のおやじと見比べてみるのも、また楽しいのではないだろうか。



2007年4月1日より好評放送中（フジテレビ系 毎日 朝9:00～9:30）。独自の設定で、地上デジタル放送では16：9のワイドサイズハイビジョンで放送されている。

その他の鬼太郎作品



「鬼太郎」のアニメ以外の映像作品といえば、ウェンツ瑛士主演の劇場版（'07年公開）が記憶に新しい。以前では、'85年、月曜ドラマランド「ドラマ ゲゲゲの鬼太郎」（フジテレビ系）、'87年オリジナルビデオ「妖怪奇伝ゲゲゲの鬼太郎 魔笛エロイムエッサイム」の実写作品が。他にも舞台、ゲーム等、鬼太郎は様々なフィールドで活躍している。

『ゲゲゲの鬼太郎 スタンダード・エディション』
（ポニーキャニオン ¥3990）
©2007 ゲゲゲの鬼太郎フィルムパートナーズ

鬼太郎 おもしろ妖怪コレクション

鬼太郎に登場する妖怪たちは、どんなマンガやアニメのキャラクターたちよりも個性的でユニーク。恐ろしい姿をしているのに、妙に憎めなかったり、行動がヘンだったりとかなり魅力的。おもしろ妖怪をちょっとだけお見せします。



いやみ

人間が働いて貯めた"楽しみ"をエキスにして食べてしまう。後ろ姿は美人だが、顔はビックリの妖怪だ。"イロ気"を武器にし、これを浴びた者は骨抜きにされてしまう。

ひでり神

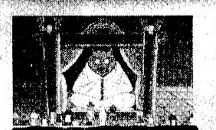
現れると大日照りになると言われている俊足の妖怪。第1作登場時は、ねずみ男と共謀しマンガ雑誌編集者を誘拐しようと計画。第4作登場時は、機械で作られた日本酒を、偽物だと怒った。





原始さん

もともとは、水木作品「原始さん」に登場した妖怪。突如、東京に出現しビルを破壊してまわるが、破壊した後に土を運び木を植え、人間たちが住みやすい自然な環境を作り上げる。実は、破壊されかけた自然が生み出した、とってもエコな妖怪だ。別名「えこ爺」。



刑部狸

革命を起こし、日本を狸の国にしてしまう八百八狸の親玉。第1、3、4作と3度登場しているが、その度に美女をかき集めハーレムを作り、男どもをひどい目に遭わせようとする。中でも第4作では狸内閣を樹立し、たぬきうどん&たぬきそばを全面禁止とした。



バックベアード

日本の妖怪とは比べ物にならない強大なパワーを持つ西洋妖怪の首領。魔女やドラキュラを操り、日本を襲撃した。アメリカ代表として妖怪ラリーに参戦し、鬼太郎たちと競ったことも。



つるべ落とし

突然木の上から降ってきて、人間を食べてしまう妖怪。鬼太郎の仲間で、妖怪アパートに住んでいるが、作中での活躍は特にない完全な脇役キャラ。だけどカワイイでしょ。

吸血鬼エリート

100人の天才美女の血を吸うことで、超エリート吸血鬼になろうと目論み、ギターの音色で美女たちをおびき寄せる。第4作で佐野史郎が、雰囲気満点のエリートを演じている。



呼子

やまびこは、声をこだまして山間を飛び回るこの妖怪の仕業だと言われている。妖怪アパートに暮らす穏やかな妖怪。声が大きく、「山小僧」「山彦」などの別名を持つ。





さら小僧

美声自慢の河童で、名曲「ぺったらこ」を歌う。第1、3作では売れないバンド・ビンボーズに、第4作では憂歌団に「ぺったらこ」を盗作され大激怒する。普段はおだやかな性格。

初代豪華声優陣が再び集結！

野沢雅子（鬼太郎）×田の中勇（目玉親父）×大塚周夫（ねずみ男）

「今回の鬼太郎は、ちょっと抑えた暗めの声で演じてます」



今回の『墓場』の話題のひとつが、初代（第1、2作）『ゲゲゲ』の声優陣が顔をそろえること。40年を経ても変わらぬ声を聞かせてくれるお三方に、今作への意気込み、『ゲゲゲ』の思い出、役作りの苦労を語ってもらった。



●野沢雅子
東京生まれ。声優としての初主演シリーズは『ゲゲゲの鬼太郎』（第1期）。代表作は鬼太郎、鉄郎、悟空のほか、『ど根性ガエル』のひろし、『ガンバの冒険』のガンバ、『いなかっぺ大将』の大左衛門など。劇団ムーンライト主宰。

●田の中勇
東京生まれ。実写を含め、歴代の目玉親父をほぼすべて演じている。ほかに『マジンガーZ』のムチャ、『魔法のプリンセスミンキーモモ』（第1作）のシンドブック、『DRAGON QUEST ダイの大冒険』のブラス役などで知られる。

●大塚周夫
東京生まれ。ねずみ男など軽妙な役から『ピーターパンの冒険』のフック船長、『ガンバの冒険』のノロイなど威厳のある悪役まで、幅広い役を演じる。チャールズ・ブロンソン、リチャード・ウィドマークらの吹き替えでも有名。

——原作はご存知でしたか？『ゲゲゲの鬼太郎』ではなく『墓場鬼太郎』は。

田の中（以下田） ええ。

——お読みになられました？

田 40年前に少し。

野沢（以下野） 私は全巻持ってますけど、収録が終わるまでは読まないんです。先に知りたくないんですよ。鬼太郎として驚いたり、笑ったりしたいから。

——第2作TVシリーズが終わってから30年以上経って、久しぶりに役を演じる苦労はなかったですか？ まあ、田の中さんは第3作以降も関わってますけど。

野 私は久しぶりという感じはしないですけどね。パッと鬼太郎に戻れるから。

大塚（以下大） 楽ですよね、役が出来上がってますから。僕の場合は、ねずみ男になって語るだけだから。

——ねずみ男は変わらないですもんね。

大 だけどね、昔は苦労したんですよ。不道徳そのものでしょ。嘘つくし、すぐ裏切るくせに甘えるのと媚びるのはうまくて。どんなテンションでいけばいいのかって悩んだ。だけど人間って、ねずみ男みたいな部分が少しずつあるじゃないですか。それをまとめて出してみようと思って演じて…、まあくたびれた（笑）。

——一方で、鬼太郎の性格は違いますよね。第1作には近いかもしれませんが。

野 違いますね。最初の頃に近いけど、それでもやっぱり『ゲゲゲ』は優等生だったから。だから今回はちょっと抑えた、暗い感じの声で演じてます。

田 目玉親父もちょっとズルいし。その方がおもしろいよ、いい子過ぎるより。

大 だんだん変わっていったからねえ。

野 ヒーローになって、子供の好みに合わせていったから。でも今回の鬼太郎も、子供が見ても大丈夫だと思いますよ。

——そうですか？ シナリオを読むと原作通りで、トラウマになりそうというか。

大 いや、子供はそういうの好きですよ。大人がちょっと、と思うようなものを見るときこそ目が輝いてますよ。

野 絵を録音のときに見たんですが…素晴らしい。いいんですよ、ムードが。

田 色が地味目でね。

野 私は第1作のモノクロが『鬼太郎』の世界に一番ふさわしいと思っていたんですけど、今回の色づかいはすごくいい。

——野沢さんにとって鬼太郎は、特に思い出深い役のひとつだそうですが。

野 そうです。自分で演じた役はどれも甲乙つけがたいんですけど、鬼太郎と『銀河鉄道999』の鉄郎、『ドラゴンボール』の悟空は特に愛着がありますね。

大 僕もねずみ男は印象深い役ですね。その次はブラック魔王（『チキチキマシン猛レース』『スカイキッドブラック魔王』）、あとは『美味しんぼ』の海原雄山かな。

——最初の『鬼太郎』のときのエピソードがありましたら、お聞かせ下さい。

野 私は挨拶が印象に残ってますね。スタジオに着くと、大塚さんが「おはよう、キタさん」ってねずみ男の高い声で挨拶するんです。で、私は「ああ、おはよう」って鬼太郎の声で男っぽく入っていく。

——キャラクターとして挨拶している。

野 そうそう。それと2人は発声練習の意味合いもあって。

大 当時、外国映画の録音でギャングの親分みたいな役があると、声をガラガラにして演じてたんですよ。ところが次の日に鬼太郎の収録があると、高音が出にくい。だから発声練習が必要で。

田 僕はね。40年前はスムーズにあの声が出なかったんですよ。

——目玉おやじの声って、なんであの声になったんですか？

田 人形劇であういう声を出したことがあったんですよ。それをもっとおじいさんっぽくしようってことで役作りして。「～じゃよ」ってしゃべり方も、僕が決めたようなものなんです。

——ちなみに、第3作以降の『鬼太郎』ってごらんになりましたか？

野 ええ、私は新番組が始まると、第1話だけは必ず見るんです。「今度の鬼太郎はこうなんだあ…」なんて思ったりしながら（笑）。

——でも、80年代、90年代とずっと作ってきたから、原点に戻ろうという流れが生まれたのかもしれませんね。

野 そう、『ゲゲゲ』が変わってきたからこそ、この『墓場』がいきると思う。素晴らしい作品になると思いますよ。

大 やっていて楽しいですよ。会話がどんどん自然になってきて。読まされる〝セリフ〟じゃなくなってきてる。

野 それが当たり前ですよね、生きてる人間にしなけりゃいけないんだから。まあ、鬼太郎は幽霊族ですけど（笑）。

——放送が楽しみです。では最後に期待しているファンにメッセージを。

野 いまの鬼太郎を楽しんで見ている方は多いと思いますけど、何ごともルーツって大切じゃないですか。そのルーツであるこの作品を、ぜひぜひ見てほしい。

大 ひとつ、よろしくお願いします。

田 新年に臨めるお話じゃない気もするけど（笑）、遅くまで起きて見て下さい。

主題歌陣も豪華！



『ゲゲゲの鬼太郎』泉谷しげる（インディーズ・ミュージック ¥1000）

『ゲゲゲの鬼太郎』といえばあの有名なフレーズでおなじみの主題歌。40年の歴史を誇る曲だけに、歌い継ぐアーティストたちもかなり豪華だ。まず作詞水木しげる、作曲いずみたくのこの曲を最初に歌ったのは熊倉一雄。あまりに有名すぎる超名曲です。ちなみに、『墓場鬼太郎』というタイトルのため難航していたアニメ化企画を救う鍵は、この曲から生まれた"ゲゲゲ"という言葉だった。続いて、第3作の主題歌となった吉幾三バージョンは、'80年代の楽曲らしくシンセサウンドを盛り込んだダンサンブルなナンバー。ビートもコブシも効いている異色作となっております。そして第4作では、なんとブルースの大御所・憂歌団を起用。シンプルなアレンジで、じっくり聞かせる『ゲゲゲ』もなかなか良い。エンディングの『カランコロンの歌』は超渋い出来なんだなぁ。うってかわって第5作で泉谷しげるが歌う『ゲゲゲの鬼太郎』は、JBばりのビート弾けるファンク。イェイ、ノリノリ！ 最後に『墓場鬼太郎』では、電気グルーヴ『モノノケダンス』＆しょこたん『snow tears』となっております。『ゲゲゲ』の方もカバーしてくれないかなぁ。



しょこたん自身による猫娘のコスプレもギザカワユス!!

電気GROOVE INTERVIEW



クラブでDJをやってると"あ、今墓場で運動会だな"って思う

——まだ曲の情報を何も知らないのですが、どんな感じの曲なんですか？

石野卓球（以下、卓球） ボーカル・ダンス・トラックみたいな感じですね。好きにやらせてもらいました。あと『墓場鬼太郎』の登場人物で、トランプ蕾井っていう、当時のムード歌謡を歌ってた人気歌手が出てくる回があって、その、トランプ蕾井の当時流行ってた曲っていうのも、僕らが作ったんですよ。で、その声優を瀧がやるので、瀧が歌って。もうパロディーっていうか、ムード歌謡ど真ん中っていう感じの、普通に流れてたら絶対うちらだとは思わないようなやつを作りました。

ピエール瀧（以下、瀧） ど真ん中ですね。「有楽町で溶けましょう」っていう（笑）。

——『墓場鬼太郎』の歌詞はどんな内容なんでしょうか。

卓球 歌詞を作るときに考えたのが『ゲゲゲの鬼太郎』の"夜は墓場で運動会"ってあるじゃないですか。クラブでDJをやってると、「今まさに、完全にその状況だな」っていう（笑）。「夜は墓場で運動会だ」って思う、そこから広げてった感じですね。あとは歌詞に「モノノケ」だったりとか目に見えないものが出てきて。この依頼がなかったら電気グルーヴとして書くことはなかっただろうなというような歌詞ですね。

——最後に、水木しげるさんにメッセージを。

卓球 確実に、ここまで育ってきた人格形成の一部を担っている…というか影響を受けているので。自分の人生において欠かせない人ですね。

瀧 昔、茶碗に目玉おやじが入ってて「のんきに暮らしなさい」って書いてある色紙を買ったんですけど、それはうちの家訓ですから。水木先生のお言葉をちょうだいして生活しております、と（笑）。

21

京極夏彦が語る

「鬼太郎」の理（ことわり）

子供時代から熱心な水木ファンで、今では水木しげるを師匠と仰ぐ小説家・京極夏彦。その類い希なる言葉の匠が愛して止まない水木ワールドを、鬼太郎というキーワードで解き明かす。

自然と漂う懐かしさが鬼太郎作品の魅力

鬼太郎は、紙芝居の頃から古かったんですよ。昔の因果もの的装いで描かれたわけです。「親の因果が子に報い」という感じの。子供たちは「いまより昔の話」かな、と受け入れるでしょ。大人が聞いても「この話聞いたことあるかも」と反応する。

つまり、紙芝居の段階で、紙芝居よりも「古いもの」としてプレゼンされていたんです。貸本や雑誌でも同じことがいえます。貸本を読んだ人たちが鬼太郎を読んで「あ、これ紙芝居でやってた！」と思う。雑誌連載が始まっても「貸本で読んだぞ！」と思う。これ、計算なんです。

新しいメディアになっても、常に「ずっと前からあった」ものとして登場します。アニメの場合でも、メインとなる視聴者が懐かしいと感じる「昔」が巧みに設定に織り込まれている。だから、はじめて鬼太郎を見る子供も、どこか懐かしさを感じる。

最初から「古い」から、絶対に古びないんです。受け入れやすいというよりも、もうずっと前から受け入れていた、と思っちゃうわけ。新しいのに懐かしい。そのへんが、人を惹き付ける魅力なんですよ。



全国各地で販売されている、ご当地限定の目玉おやじグッズ。全国の名物と目玉おやじがコラボレーション！

鬼太郎は過去から来るグッズは過去から誕生する

僕は、もともと水木しげる先生の作品、つまり著作物だけを揃えていたんです。オモチャやグッズにはあまり興味がなかった。ところが、先生本人が描かれたアイテムがあるわけです。文具とかガムの包み紙とか。これがいい絵で。イイよなあと思ってたら、このありさま。集めてるつもりはなかったんですが、後の祭りです。

鬼太郎は過去から来るけど、グッズはね、過去を踏み台にして新しいものが作られているみたいですね。

例えば、第3期アニメのときには、ギミック系ジオラマがたくさんできた。4期以降になるとフィギュア系がどっと出た。これは、「子供のころにはなかったけどすごく欲しかったもの」を、大人になってそういう仕事に就いた人たちが好きで作ってるんじゃないかと思うわけ（笑）。正直小学生のころ欲しかったですよ、鬼太郎の家。なかったですからね。

5期はまた多いんですよ。四期が終わってからメディアも増えたし。今後もどんどんグッズが出るのかと思うと……息も絶えです。買いますが。

水木楼（自宅のコレクション部屋）は、決壊寸前ですよ。もう、許してください（笑）。

水木先生、もう許してください！



きょうごく・なつひこ●1963年、北海道生まれ。小説家、意匠家、全日本妖怪推進委員会肝煎。94年『姑獲鳥の夏』にて作家デビュー。2004年『後巷説百物語』で直木賞受賞。小説以外にも、映像関係などマルチな活躍をこなす。07年に「妖怪」のなりたちを考察した『妖怪の理　妖怪の檻』を上梓。





『百器徒然袋　風』
京極夏彦 講談社文庫　1140円

2004年に出たノベルズの文庫版。天下無敵の薔薇十字探偵・榎木津礼二郎とその周辺人物をメインとし、京極堂こと中禅寺秋彦の活躍が描かれる。「五徳猫」、「雲外鏡」、「面霊気」の3作を収録。表紙には張り子職人・荒井良氏による五徳猫の張り子作品が使われている。



『魍魎の匣』　1巻
志水アキ作画　**京極夏彦**原作
角川書店　588円

終戦間もない東京で起きた連続少女殺人事件。カルト教団や巨大なハコ型の建物の裏に魍魎が蠢く……。京極夏彦の『魍魎の匣』が、志水アキによって緻密にコミカライズ。妖怪マガジン『怪』の別冊として、昨年創刊された『コミック怪』の連載がついに単行本化される。

資料提供　内田高信

待望のアニメ化

『墓場鬼太郎』放映開始！

文／編集部

昭和20年代後半。戦後の復興めまぐるしい日本で、子供たちの大きな娯楽といえば紙芝居だった。『月光仮面』や『黄金バット』とともに、日本古来の因果応報譚をベースにした『墓場鬼太郎』は子供たちからの人気を大いに集める。

その後、水木しげるによって新たな命を吹き込まれた「鬼太郎」は、貸本漫画を経て少年誌で『ゲゲゲの鬼太郎』と題された連載が開始され、異色の作風によって当時の読者に強い衝撃を与える。

そして、1968年1月3日。テレビアニメ『ゲゲゲの鬼太郎』の放映が開始された。テレビ化により人気を不動のものとした「鬼太郎」はこれまでに、5度のアニメ化を経験し、現在フジテレビ系列で放映中の第5シリーズでも子供たちに熱い支持を受けている。

子供向けにアニメ化され続けた「鬼太郎」は、エンターテインメント性を強める一方、本来持つ怪奇的な面を徐々に失ってゆく――。

第1期アニメ『ゲゲゲの鬼太郎』の放映開始から、40年をむかえる本年。貸本版『墓場鬼太郎』の〝怖い鬼太郎〟が、フジテレビ系列の深夜放送枠「ノイタミナ」で、アニメ化されることになった！

『ゲゲゲの鬼太郎』が人間の味方なら、『墓場鬼太郎』は人間という存在を笑い飛ばす。第一話「鬼太郎誕生」から始まり、「吸血木」「寝子」「ニセ鬼太郎」など鬼太郎の原点ともいえる作品群が初の映像化。

鬼太郎を野沢雅子氏、目玉親父の声を田の中勇氏、ねずみ男を大塚周夫氏という第1期アニメのメンバーが参加し、オールドファンには涙もののキャストだ。

1月10日。ついに放送される大人の「鬼太郎」を見逃すな！



『墓場鬼太郎』

2008年1月10日

毎週木曜24：45～

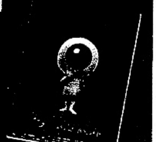
フジテレビ「ノイタミナ」ほかにて放送

原作：水木しげる
シリーズ構成：成田良美
シリーズディレクター：地岡公俊
キャラクターデザイン・総作画監督：山室直儀
美術ボード：倉橋 隆
美術設定：本間禎章
色彩設計：辻田邦夫
CGディレクター：森田信廣
音楽：和田 薫
アニメーション制作：東映アニメーション

公式サイトhttp://www.hakabakitaro.com/

水木しげる新刊＆DVD情報

『ゲゲゲの鬼太郎 スペシャル・エディション』
東映アニメーション・フジテレビジョン／発売
ポニーキャニオン／販売 6090円



昨年夏に劇場公開された実写版『ゲゲゲの鬼太郎』。精密なCGを駆使して妖怪たちを飛び回らせた映像や、ウエンツ瑛士が鬼太郎、田中麗奈がネコ娘、大泉洋がねずみ男など人気俳優によるキャスティングも話題となった。

『ゲゲゲの鬼太郎 劇場版DVD-BOX ゲゲゲBOX THE MOVIES』
東映アニメーション・フジテレビ・東映ビデオ／発売
東映／販売 1万5750円



アニメ『ゲゲゲの鬼太郎』の第3期と第4期が放映された時期（80年代、90年代）に公開された劇場版アニメ7本に加え、イベント会場だけで限定的上映されたCG作品『鬼太郎の幽霊電車』をボーナス収録した豪華セット！

『ゲゲゲの鬼太郎』1～5
ハピネット／発売・販売
1995～2940円



現在フジテレビ系列にて日曜の朝9：00から放送中の、第5期になるテレビアニメ『ゲゲゲの鬼太郎』がDVDに。最新の第5巻では第12話から第14話までの3話分を収録。1月下旬には第6巻が発売される予定。

『ゲゲゲの鬼太郎』第I期全9巻
水木しげる
中公文庫 各720円



『月刊ガロ』『週刊少年マガジン』『週刊少年サンデー』『少年アクション』など様々な雑誌で掲載された「鬼太郎シリーズ」。本書では「墓場の鬼太郎」から「その後の鬼太郎」といった少年誌登場以降の「鬼太郎」が収録されている。

『少年マガジン／オリジナル版 ゲゲゲの鬼太郎』全5巻
水木しげる
講談社漫画文庫 800～840円



『少年マガジン』や『別冊～』で連載された「マガジン版鬼太郎」を掲載順に完全収録。「墓場の鬼太郎」から改題され「ゲゲゲの鬼太郎」に至る当時の扉絵や、口絵のカラーグラビアまで掲載時そのままに復刻されている。

『墓場鬼太郎』全6巻
水木しげる
角川文庫 740～860円



貸本漫画時代に兎月書房などから発表された「墓場鬼太郎シリーズ」が、当時のカラーページも再現して完全収録されている。『ゲゲゲの鬼太郎』の原点、幽霊族の生き残り「鬼太郎」が活躍する怪奇漫画が文庫で復刻。

『ゲゲゲの鬼太郎 妖怪千物語』1～5巻
水木しげる／原作 ほしの竜一／漫画
講談社ボンボンC 各410円



現在放映中の第5期テレビアニメに合わせて『月刊コミックボンボン』で連載開始された、ほしの竜一による『ゲゲゲの鬼太郎』。ヒーロー「鬼太郎」がオリジナルストーリーで活躍する新シリーズ。

『鬼太郎国盗り物語』全5巻
水木しげる
講談社ボンボンC 各420円



地下世界を支配するムー帝国の目的は、地上世界を征服することだ。人類と妖怪の存亡をかけて、鬼太郎率いる妖怪軍団とムー帝国の戦いの火蓋が切って落とされた。『コミックボンボン』で連載された大長編シリーズ。

『ゲゲゲの鬼太郎 死神大戦記』上・下
水木しげる
角川文庫 各660円



突如、太陽が消えてパニックに陥る世界。その原因は地獄の王・サタンによるものだった。サタンを倒すために、地獄へ向かう少年たちは鬼太郎と出会い、死神を打ち倒していく。死後の世界の神秘をひもとく幻の長編作品。

『怪』vol.24
角川書店 1575円（予価）
2008年1月下旬刊行予定



水木しげるを筆頭とする世界妖怪協会公認の妖怪マガジン『怪』最新号。今号では、「怪建築」と称して、全国の妖しい建物を特集する。ほかにも怪大賞の受賞作発表や、京極夏彦『西巷説百物語』などの連載陣も好調。

『水木しげる妖怪原画集 完全版 妖鬼化（ムジャラ） 妖怪動画集DVDセット 第1巻 沖縄・九州編』
水木しげる／著 水木プロダクション／監修
3000円 1月25日刊行予定

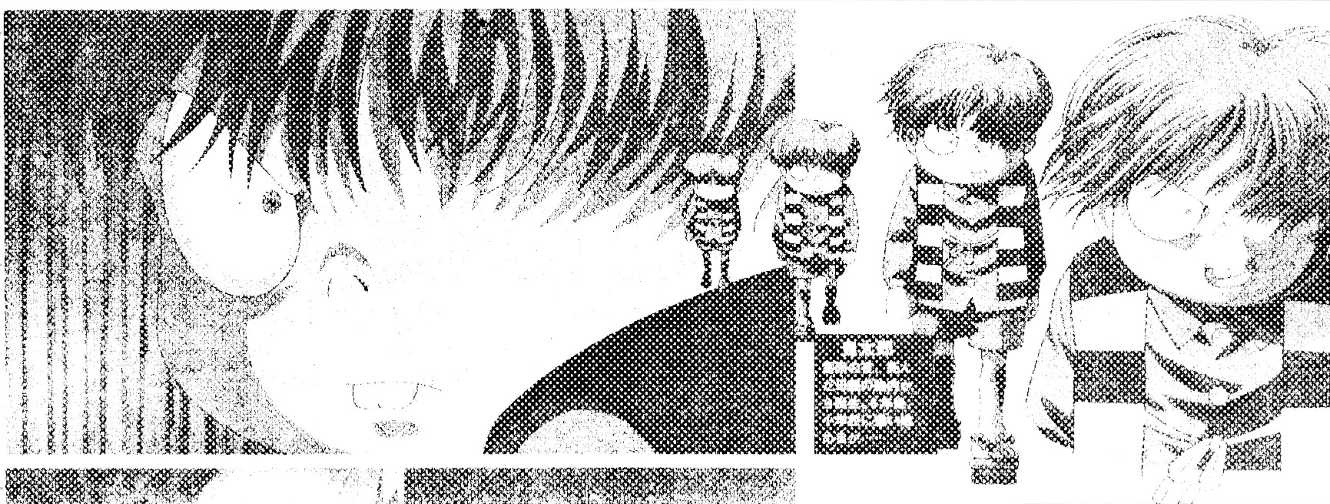


水木しげるが生涯をかけて描き出した1700点余りに及ぶ極細彩色の妖怪画を収録する、「完全収録版」妖怪原画集が登場。妖怪画に音響効果や動画演出、ナレーションを加えたDVDがついて、全12巻で刊行される予定だ。

『のんのんばあとオレ』
水木しげる
角川書店 3800円

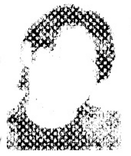


1930年代初頭の鳥取県境港を舞台に、のんのんばあと出会い成長してゆく茂少年を描く。2007年アングレーム国際バンド・デ・シネフェスティバルの最優秀コミック賞受賞作品。フランスで発売された装丁と構成で限定販売。



封印を解かれたもう一つの「鬼太郎」譚

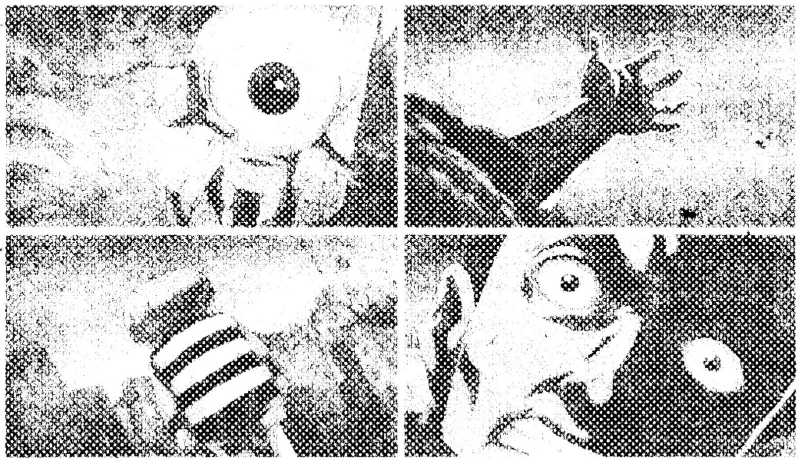
伝説の貸本漫画『墓場鬼太郎』がついにアニメ化!!



シリーズディレクター
地岡公俊さん



シリーズ構成・脚本
成田良美さん



「……本木先生の作劇の面白さを楽しんで……と思います」（地岡さん）

墓場鬼太郎（はかばきたろう）

＊1月11日(木)より＊毎週木曜日＊深夜0時45分＊フジテレビ「ノイタミナ」他にて放映開始
STAFF◆原作／水木しげる　シリーズ構成／成田良美　シリーズディレクター／地岡公俊
キャラクターデザイン・総作画監督／山室直儀　美術ボード／[illegible]　色彩設定／[illegible]
CGディレクター／[illegible]　音楽／和田薫　アニメーション制作／東映アニメーション
CAST◆鬼太郎／野沢雅子　目玉親父／田の中勇　ねずみ男／大塚周夫
©水木プロダクション・墓場鬼太郎製作委員会



第1話では鬼太郎と両親、目玉親父の誕生もまた初めて映像化されることに





細かな亀裂が走った目玉親父、本当に不潔そうな服装のねずみ男、蠢くもコミカルな鬼太郎の母親、そして変身後が容赦なく恐ろしげな寝子など、山室直儀さんが手がけた『墓場鬼太郎』のキャラクターはどれも迫真のデザイン。これぞ原作の味を大事にする「ノイタミナ」枠ならではの英断だ。しかも、2つの異なる原作世界が映像化され、同時並行で放映が行われるのは、テレビアニメ史上初の快挙でもある。「ゲゲゲ」と「墓場」、両者を見比べつつ鑑賞するのも面白いかも。



[illegible]アフレコ後の出演者。前列左から野沢雅子（鬼太郎）、田の中勇（目玉親父）、大塚周夫（ねずみ男）、後列左から椿本[illegible]（[illegible]）、[illegible]、[illegible]（[illegible]）、平井啓二（[illegible]）、大友龍三郎（[illegible]）

[illegible]大胆な起用もまた、本作の[illegible]ひとつ。まず鬼太郎[illegible]という大役に[illegible]、何と[illegible]野沢雅子さん、目[illegible]大塚周夫さん[illegible]番組からの往年のファンにはたまら[illegible]となった。「鬼太郎」での共演[illegible]としては実に35年ぶり、と[illegible]が始まるや、すでに往年の話題[illegible]

[illegible]て演じた鬼太郎は[illegible]今回のは全然[illegible]、いい意味で[illegible]ますから生まれて[illegible]当初は幽霊族なんだという思いをこめて、[illegible]ーンの声を出しました」（野沢さん）

[illegible]という大御所さん言葉を[illegible]らないんですよ。でも[illegible]さんに、昔[illegible]出来るのでいいね」（田の中さん）

「ねずみ男は普通の人間のテンションじゃないから、やると疲れるね（笑）。あと2〜3本[illegible]ベースが出来上がるかな」（大塚さん）

他の配役もユニークで、鬼太郎の初恋の相手・寝子役には中川翔子さん、トランプ[illegible]役[illegible]ピエール瀧さんが決定。二人は歌手役と[illegible]劇中の挿入歌も手がけるほか、ピエール[illegible]さんは電気グルーヴの一員としてOPテーマ[illegible]ノケダンス」を、中川さんはED[illegible]をそれぞれ担当するという。特に、以前から鬼太郎ファンとして知られ[illegible]自ら[illegible]もしたことのある[illegible]にとっては嬉しい起用なのでは？

水木漫画の大きな魅力がその存在感ある背景。本作でも美術とCG効果には大きな力が注がれている。美術ボードの[illegible]さん、[illegible]の監督の森田宏幸さんとともに、斬新な画面が[illegible]を呼んだ「モノノ怪」の名コンビ。その実験精神は今回も健在だ。

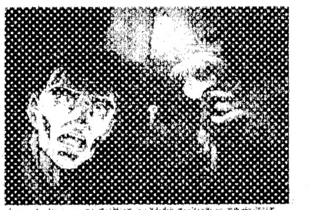
「水木原作の黒ベタやペンタッチが印象的で、カラー[illegible]ーンなども面白かったので、それらを参考にしました」と語るのは[illegible]さん。

「モノ[illegible]色を画面に押し出しました。今回は鬼太郎の描線に合わせ[illegible]程度に落とした色味を置くようにしています。鬼太郎の変化とともにそれらが深くなり、代わりに街に色がついていく予定です」

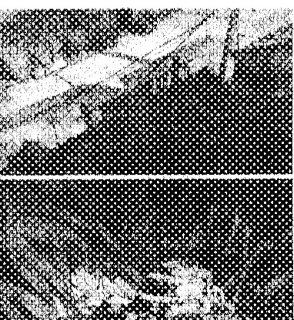
版ズレを起こしているようなちゃんちゃんこの効果を入れているのは森田さん。

「あれは、諸々の処理をかけた素材の上から[illegible]の最終段階で入れているんです。昔の映像、怖い映像という狙いはありますが、映画的な手法の"残し"などは敢えて避け、古い印刷物的な画面という方向性を探ろうと思いました」

昭和30年代の空気感や匂い、貸本漫画特有の紙の質感などが連想されるような空間。本作はその美術様式からも眼が離せない。



ちゃんちゃんこの柄色が独特の印象を残す画面。[illegible]んだ色調や、輪郭線の表情変化なども森田さんが細かな調整を加えている



懐かしさと生活感の漂う昭和30年代の[illegible]。[illegible]

Background by [illegible]

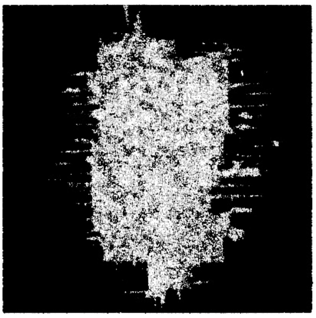
関連商品情報 墓場鬼太郎

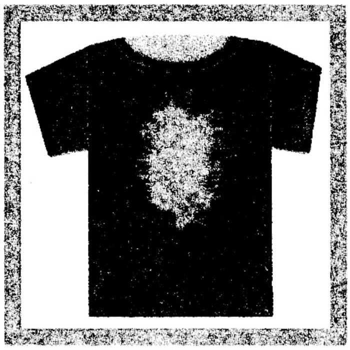


墓場鬼太郎　ポストカードセット /1,260円

2007年３月下旬
サイズ：100×148mm（ポストカード）８枚組
東映デジオンショップ、
FUJITV WEB SHOPなどで販売

墓場鬼太郎　Ｔシャツ　/2,940円
2007年３月下旬
色：ブラック、サイズ：Ｍ
着丈：70cm、身巾：52cm、袖丈：20cm





墓場鬼太郎
オリジナルサウンドトラック
（電気グルーヴ、中川翔子）/
3,059円　キューンレコード
2008年3月25日
キューンレコード
収録時間: 45分



モノノケダンス（電気グルーヴ）Maxi CDシングル
1,020円　キューンレコード
2008年2月14日
品番:KSCL-1208
収録時間: 13分

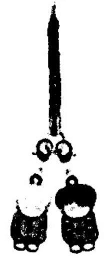




snow tears 寝子盤（中川翔子）
Maxi CDシングル / 1,300円
ソニーレコード
2008年1月30日
品番: SRCL-6701
収録時間: 18分

関連商品情報





墓場鬼太郎 第一集 DVD / 3,990円
2008年4月23日
品番: ACBA 10564X
初回限定生産特典：描き下ろし外箱&
鬼太郎・ニセ鬼太郎携帯ストラップ付
タワーオンライン、紀伊國屋書店は
別途特製グッズ付属





墓場鬼太郎 第二集 DVD / 5,985円
初回限定生産特典：描き下ろし外箱&
墓場鬼太郎メンコ封入予定付

墓場鬼太郎 第三集 DVD / 5,985円
初回限定生産特典：描き下ろし外箱&
墓場鬼太郎シール封入予定付

墓場鬼太郎 第四集 DVD / 5,985円
初回限定生産特典：描き下ろし外箱&
豪華ブックレット同梱予定付



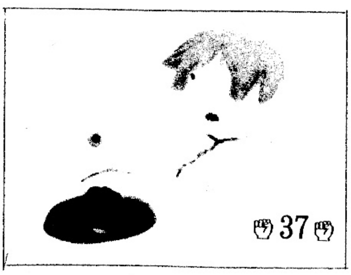
鬼太郎・怪奇一番勝負篇（ソフビ）/ 3,800円
サンガッツ本舗
塗装済み完成品　サイズ：全高115mm



↓鬼太郎の誕生・二期カラー
（ソフビ）/ 3,800円
サンガッツ本舗
塗装済み完成品
サイズ：鬼太郎 / 全高70mm
目玉親父 / 全高35mm

↙鬼太郎・鬼太郎夜話篇（ソフビ）
サンガッツ本舗
4月受付開始予定

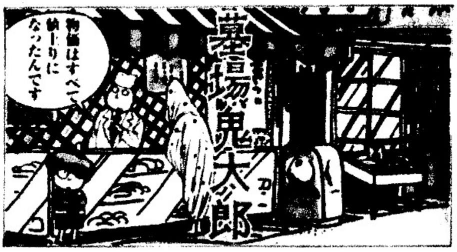




墓場鬼太郎 貸本まんが復刻版
全6巻セット(書籍) / 4,681円

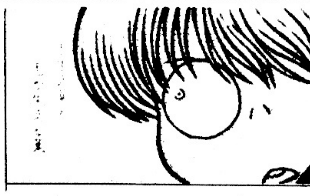
墓場鬼太郎 貸本まんが復刻版
1～6 / ¥740～¥820
角川書店　各巻 269～361ページ

墓場鬼太郎「アホな男」





鬼太郎は現世の不幸を来世で埋め合わせる「あの世保険」を、ネズミ男は毛生え薬を開発して売り込もうとするが…

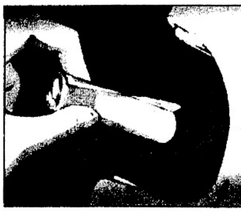




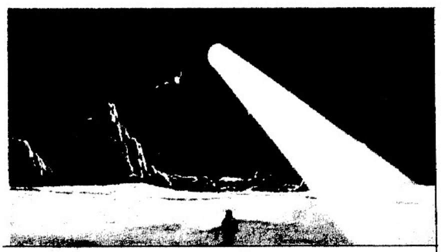
ネズミ男の薬の不死の効果でヤクザと病院に追われるが…



鬼太郎が勧誘に訪問したのは小説家「水木さがる」宅。
怪奇趣味に興奮し保険に加入してしまう。



「怪奇オリンピック」招待券は実は死によって不死を得る券だった。
水木は肉体を乗っ取られてしまうが…



怪奇オリンピックは様々な不思議な生物が観覧しながら参加している催し。
水木とネズミ男を追って券を入手した医者は、現世から解放され生前の苦心を振り返る。





入れ代わった水木は現世の苦労に追われ後悔する。
だるま社長のシーンも再現。

ラーメンおごってくれよ。



完

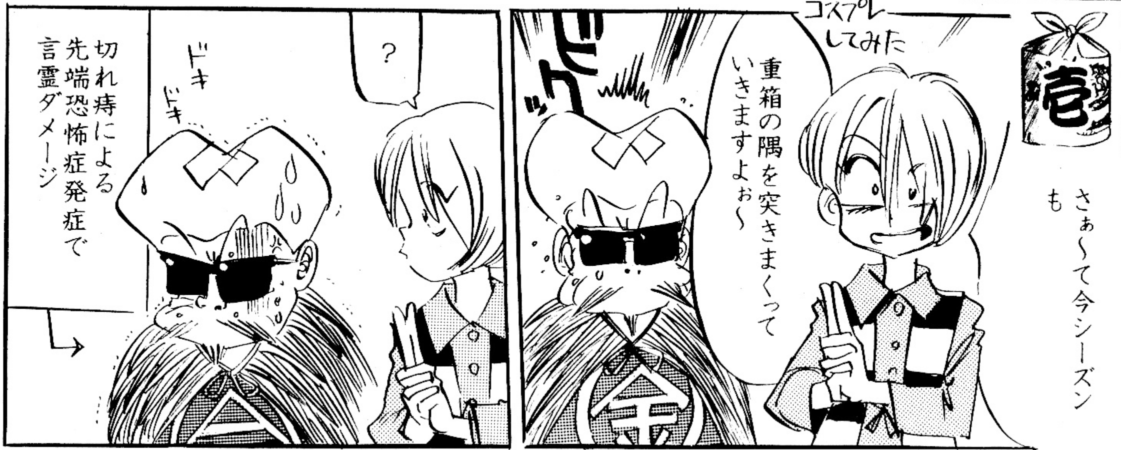

おっス!
おら、ズガ…
祝 墓場鬼太郎
アニメ化け
前フリ長すぎ
※水木作品とは何ら関係ないキャラです…
ズガン・ガバメント
大三元
大部分の水伝会員紳士淑女の皆様、「一体何なんだコレは、」とお思いの事でしょう
そして古参会員の皆様十余年のご無沙汰でございました。
この怪しげなページはちょいとマイナーかつ脇道な鬼太郎サブカルチャーを、若い皆さん方と共に水木ワールドの見識を深めつつ、また中年の皆様方と懐かしみながらほじくり返して参ろうという誠に業の深いコーナーでございます
これから毎回様々な鬼太郎文化を部分的に採り上げつつ歪めた視点でじっとり眺めて行きます!
…というような次第で第5次鬼太郎ブームに乗って出戻って参りました
この十年平穏な怪奇ライフを如何お過ごしでしたでしょうか!
ピクピク
つきまして…
おごっ
おっス!
おら
あれ?
続く

書き人／でえもん

DVDでは過保護フィルタは無かった事にしてくれるんでしょうね？＠墓場鬼太郎




カラン
コロン
カラン
またあの悪夢が再び・・・!
He is Back.
コツツボを押せ!!
MISSION: #0
OPテーマ/ワルキューレ(ワーグナー)
オイオイ
寝言は寝てる時だけにしてほしいですな
地獄より戻り
Sound of Geta
Great [redacted] Fucker
地上波に乗せられない!



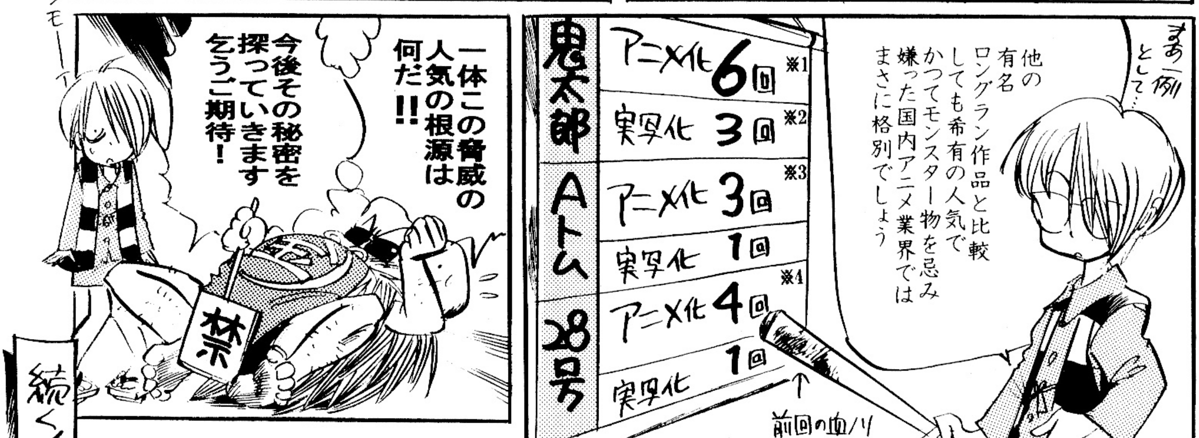
MISSION:01「要精密検査」



アニメに限らずコミック自体も復刻版、愛蔵版、文庫サイズ、コンビニ版と時代に応じて様々な形で供給されました。いずれにしてもマーケティング上ファンからの要求あってのものではありますが。

世に様々な超人気マンガ作品がありますが、「鬼太郎」作品には時代を超越してファンを魅きつけてやまない「なにか」がございますな。

「鬼太郎」シリーズとして世に出て五十余年、もはや「文化」と呼んで過言ではないでしょう。



書き人/でえもん

※1‥シリーズ作品のみ
※2‥単発含む
※3‥シリーズ作品のみ マルス含め4回
※4‥シリーズ作品のみ FX含む

煩悩権化東西南北

生きて行く上で必ずしも生存に必要のない物を買い漁ってしまう自らの行動にいささか憤慨しつつ「墓にまでは持って行けぬ物を集めてなんとする!」と自らに訴えかけるのですが一向に物欲が消滅する事は無いようです。これを買わずして何とする、いや買って当然! コレの生産によって氷河が75㎥溶け出すとすれば敢えてその業を背負いましょうぞ! と吼えつつ水槽にモス(苔)を繁殖させ酸素を清算するのでございます。

「なまけ者になりなさい」バッジを過労の友人達に送り付けてやるのです





周囲にはファンだと公言してないのに貯まっていく友人たちの各地の土産の水木小物たち 滲み出てましょうか

『墓場鬼太郎』には、運命的なものを感じました



中川翔子

『天元突破グレンラガン』OP「空色デイズ」で、念願の紅白出場も果たした、しょこたんこと、中川翔子。

そんな彼女が次に歌うことになったアニソンが、『墓場鬼太郎』ED「snow tears」だ。この曲は冬にリリースするに相応しい切ないラブバラード。また、限定の『墓場鬼太郎・寝子盤』に封入されるワイトラベルステッカーでは、自ら声優を務める寝子のコスプレに挑戦するなど、話題性もたっぷり。

元旦には、昨年11月に渋谷C.C.Lemonホールで行われたコンサートの模様を収録したDVD「食欲のまつり」もリリースした、しょこたん。2008年のスタートダッシュを決めた彼女に話を聞いた。

——まずは『墓場鬼太郎』の寝子役が決まった時の感想から聞かせてください。

中川　[illegible]と同時に運命的なものを感じました。

——『墓場鬼太郎』は幼い頃お父さんの中川勝彦氏（故人）から単行本を贈られた、思い出の作品なんですよね？

中川　はい。今回、改めて漫画を読み返して、お父さんは『墓場鬼太郎』と『ゲゲゲの鬼太郎』の両方を[illegible]てくれたんだということがわかりました。『墓場鬼太郎』の冒頭の、鬼太郎のお母さんが[illegible]の目玉を[illegible]さんスプ[illegible]に載せて食べている場面は、小さい頃、よく[illegible]していました。

——中川さんから見た、『墓場鬼太郎』の魅力とは？

中川　『ゲゲゲの鬼太郎』とは全然違う[illegible]退廃としている[illegible]昭和の[illegible]なものがいっぱい詰まって[illegible]今回の[illegible]近い雰囲気を[illegible]

[illegible]も感じました。

——寝子はどのように演じようと考えていますか？

中川　今回の寝子は、ロンゲへ[illegible]少女で、鬼太郎が恋をし[illegible]くらい清楚で優しい子[illegible]。でも、いったん化け猫に変身すると、凶暴に猫みたい[illegible]ギャップが[illegible]思います。

——寝子役を演じるのと同時に「snow tears」も歌われて[illegible]、この曲の印象は？

中川　とてもキレイなメロディだと思いました。

——作詞には、[illegible]さんも参加されたんですよね

中川　はい。最初の詞では、主人公の女の子が失恋して[illegible]後で、相手のことを思って優しく手を振ってお別れしている姿が描かれていたんですけど、翔子だったらもっとパニックになって、[illegible]行かないで！って言うと思ったので、女の子像を変えさせていただきました。失恋の衝撃で感情が溢れ出しつつ、好きだという気持ちは諦めずにいたいという前向きさが出た詞になったと思います。

——ここまでしっとりとしたバラードは、初挑戦だったということですが。

中川　歌に込められた感情を表現するのが難しくて、落ち込みました。でも、一番深いところまで落ち込んだ時、気持ちを絞り出して歌ったら、歌詞の世界と感情がマッチして、逆にすごくいいテイクが録れました。

——作詞作家は「空色デイズ」でも作詞を担当していたmeg rockさんですね。

中川　水木しげる先生の原作では、寝子は「Corazon De Melon」（メロンの気持ち）という外国の歌を歌っているんです。そのイメージに合わせて、meg rockさんが作ってくださいました。夜空の三日月を見上げながら、[illegible]をしている女の子が主人公なんですけど、meg rockさんと翔子がお揃いで持っている三日月のネックレスが歌詞の中に盛り込まれていて、嬉しかったです。



——とても[illegible]切な[illegible]温かいバラ[illegible]と思いました。一方で、[illegible]に収録されている「君にメロメロ」は、すごくかわいい曲ですね。

中川　この曲は、アイドル歌手になった寝子が[illegible]挿入歌として[illegible]アニメ本編では[illegible]で使われるということ[illegible]とても嬉しいです。

——CDは3タイプでリリースされるということですが？

中川　PVを収録したDVD付きと、CDのみ、それから『墓場鬼太郎・寝子盤』がリリースされます。『寝子盤』は描き下ろしジャケットのラフを翔子が描いて、ステッカーでは寝子のコスプレに挑戦しました。大きな耳や歯をつけて、風に髪をなびかせたりして、楽しかったです。カワキモスな出来なので、ぜひ、いろんなところに貼っていただきたいです（笑）。

——『グレンラガン』『墓場鬼太郎』とアニソンが続きましたが、今年の抱負は？

中川　これからもたくさんアニソンを歌っていきたいです。まずは「目指せ！　魔法少女の主題歌」です！（笑）



Sony Records
[illegible]
CD+DVD 1575円
CDのみ 1223円
墓場鬼太郎・寝子盤 1300円
3タイプとも1月30日発売
ライブDVD「中川翔子 [illegible]食欲のまつり[illegible]」
初回盤4500円　通常盤3990円
発売中

両親が教えてくれた妖怪の素晴らしさ

中川翔子

+イ+ン+タ+ビ+ユ+ー+

しょこたんの愛称で知られる中川翔子の原体験が、幼い頃に父親が買ってくれた「鬼太郎」であることはよく知られている。同時に母親が収集していた楳図かずおの『赤んぼう少女』にも影響を受けたという。歌手や声優として参加するアニメ『墓場鬼太郎』のエピソードを交えながら、自分にとって妖怪とは何かを語る彼女からは、目に見えない世界の住人たちが大好きという気持ちが伝わってきた。



写真／米沢 耕

山盛りの目玉も人魂の天ぷらも食べたい

――妖怪の漫画は、いつ頃から読み始めたんですか。

中川 字もちゃんと読めない4歳くらいのときですね。父が誕生日のプレゼントに古本屋の棚にあった「鬼太郎」シリーズをまとめてガーッて買ってくれたんです。「これを読まなきゃ大人になれないぞ」という言葉は今でもよく覚えています。

――お父さんの好みだったんですね。

中川 鬼太郎のお母さんは幽霊族の生き残りなんですが、その人があーんと大きな口をあけて、スプーンに乗った山盛りの目玉をおいしそうに食べる場面があるんですよ。当時は気持ちが悪いと思いながらも、よく画用紙に模写してました。

――「鬼太郎」シリーズというと少年マガジン版ですか。それとも貸本版ですか。

中川 両方ですね。漫画に触れたのも、『墓場の鬼太郎』が最初ですし、こんなに面白いものがあるのかと思いました。妖怪とか目玉とか気持ち悪い世界も面白いなーって。ひとことで言えばいろんな意味で出会いの本でした。

――アニメのほうは見ていましたか。

中川 はい。当時は80年代版の「鬼太郎」ですね。同時にビデオで一番最初の白黒版も見ていました。80年代版は吉幾三さんの唄うエンディング曲が終わると、妖怪たちがワッと出てくる瞬間があって恐いんですが、それでも毎週見ちゃうんですよねー。

――確かにあれはビックリします。

中川 夜寝るときもお祖父ちゃんに、「鬼太



『妖奇伝 幽霊…
©水…

じゃないですか。子供ながらに覚えているのは、雪女の絵があまりにもリアルで、「これって写真なんじゃないか。妖怪って本当にいるんだ」と思っていました。

――水木しげる先生の妖怪画は、点描を多用して本当にリアルですから。

中川　父にすれば、水木しげるさんの奇妙な世界を少しでも早いうちに教えたかったんだと思います。一方、楳図かずおさんの『赤んぼう少女』とか『へび女』を教えてくれたのは母ですね。母は昔の「マーガレット」とか「少女フレンド」を収集していて、ファッションなんかは興味がなかったけど、楳図さんの漫画だけは読んでました。

――ご両親の影響もあって、子供の頃から妖怪に親しんでいたんですね。

中川　親しんでいました（笑）。絵に描くのも鬼太郎とか妖怪ばっかりでした。当時、ものすごく食べたかったものがあって……。ネズミ男が人魂にメリケン粉つけて、天ぷらにして食べるんですよ。さっきの目玉もそうですが、なぜか美味しそうに見えてしまって。

――ちょっと変わった女の子ですね。

中川　スタートは「鬼太郎」ですが、普通の漫画もけっこう読んでいましたよ。諸星大二郎さんの『ぼくとフリオと校庭で』と



『赤んぼう少女』より
©楳図かずお／小学館

漫画が好きな子供だったかもしれません。背伸びしてフリガナの少ない漫画を読むことに快感を覚えていました。おかげで漢字を覚えるのは早かったですね。

――じゃ、国語の成績はよかった？

中川　はい。小四くらいまでは（笑）。小さい頃から漫画を読んでおくと漢字も覚えられるし、いろいろ勉強になることが多いと思います。将来、自分が子供を持ったときのために、今から少しずつ名作を集めています。先日も中野の某マニア古書店で、水木しげるさんの貸本時代の全巻セットを買いました。ちょっと高かったんですが、ひとつの財産だと思ったんです。

妖怪の仕業か録音後に不思議体験

――その貸本版を原作にしたアニメの『墓場鬼太郎』で、挿入歌やエンディングの曲を担当していますが……。

中川　最初に話を聞いたときは、本当にミラクルだと思いました！　4歳のときに初めて触れた「鬼太郎」は、私という人間の基礎を作ってくれた漫画ですから、そのアニメに参加できるなんて奇跡ですね。今回の『墓場鬼太郎』は正義の味方でもないし、悪い妖怪から人間を守ってくれる存在でもありません。逆にちょっと影があって、自分の生き方を貫こうとするカッコよさがありますね。友だちにはなりたくないけど、陰からそっと見ていたいみたいな（笑）。

――寝子役の声優にも挑戦するとか。

中川　もう飛び上がるくらい嬉し



れてしまうくらい上品な大人の美女です。それが一旦妖怪化すると、猫娘なんか目じゃないほどすごいんです。例えばネズミ男の脳みそをかじって、その一部が奥歯に引っ掛かっているとか（笑）。普段とのギャップが引き立つように、挿入歌の『君にメロロン』はできるだけあまァ〜く唄いました。

――ご自分なりの見どころを説明して下さい。

中川　このアニメは単にストーリーを楽しむだけじゃなく、その背景にある昭和という時代の空気も感じてほしい。平成じゃ絶対に出せない味みたいなものがあるんです。私も昭和のものが大好きだから毎回楽しみにしています。声優さんも鬼太郎役の大塚周夫さんとか、ネズミ男役の野沢雅子さんとか、初期のアニメの世界を作った神々が集結しています。

――3人とは初対面ですか。

中川　実は一昨年の夏、その3人が墓場から蘇ったという設定で、「ゲゲゲの鬼太郎のオールナイトニッポン」をやったんです。そのときにラジオ番組なのにわざわざ猫娘のコスプレをして、進行のアシスタントをしたのが私だったんです。今考えると縁というか、ある種の運命を感じてしまいますね。

――妖怪の中で一番好きなのは何ですか。

中川　80年代版「鬼太郎」アニメのエンディングに登場した蟹坊主かなー。当時、あの



『鬼太郎夜話 吸血鬼と…
©水…

すねこすりでしょうか。足に生温かいものを感じて、下を見ると猫みたいな妖怪がまとわりついている。可愛すぎると思いましたね。私もすねこすりを装備したいって（笑）

――これだけ妖怪づいていると、奇妙な体験とかもあるんじゃないでしょうか。

中川　信じてもらえないと思うけど、『君にメロロン』をレコーディングしたとき、不思議な体験をしました。録音がOKになって一人でスタジオを出たときに、何かが後ろからついてくる音がするんですよ。誰かなと思って後ろを振り返っても、そこにはコードがあるだけで何もないんです。「気のせいかー」と思って歩き出したら、後ろからまた足音が聞こえる。二度確認したから絶対に間違いないんです。

――それは恐い話ですね。

中川　いや。恐いという感じはなかったし、特に嫌な気もしませんでした。すぐに妖怪の歌を唄うってのは、「あッ、こういうことなのか」と思いましたから。もし本当に妖怪が応援してくれるなら、こんなに嬉しいことはありません。妖怪は目には見えないけど、人間の身近にちゃんといて、勝手に楽しくやっている存在だと思います。死んであの世に行くのは恐いけど、そこが妖怪の世界だと思えば恐くないでしょう。妖怪についてネガティブな要素はゼロです。32歳で亡くなった父ですが、私が寝子の役をやると知ったら嬉しさのあまり、墓場の運動会に参加しているかもしれませんね。

中川翔子（なかがわ・しょうこ）
昭和60年、東京都生まれ。歌手、女優、声優、イラストレーターなど幅広い分野で活躍するマルチタレント。平成14年、講談社の「ミス週刊少年マガジン」に選ばれ、独特の感性や造語でたちまちお茶の間の人気者になった。ミュージシャンで俳優だった父親の中川勝彦氏を、9歳のときに急性骨髄性白血病で失っている。

tele-jun

時評　石飛徳樹



『墓場鬼太郎』(フジテレビの毎週木曜深夜ほか、全国の系列各局の深夜枠にて放送中)

『墓場鬼太郎』は大人だけのアニメなのか

『ゲゲゲの鬼太郎』を放送するフジテレビで、アニメ『墓場鬼太郎』が始まった。『ゲゲゲ』の原型となる貸本時代の怪奇漫画だ。日曜朝には『ゲゲゲ』、木曜深夜には『墓場』と、出自を一にする物語が、同じチャンネルで同時期に放送されることになった。

『墓場』の放送枠は『ノイタミナ』(animationの逆読み)と称される。アニメ『のだめカンタービレ』『ハチミツとクローバー』などでファンに定着していた。『墓場』も初回4・8%と深夜帯にしては高視聴率を上げた。

子供っぽい『ゲゲゲ』に比べ、『墓場』は圧倒的に大人の鑑賞に堪えるスタイリッシュな作品である。

タイトルが『墓場』になったことで、主題歌が「ゲッゲゲッ、ゲゲゲのゲ」という定番曲から解放されたのが大きい。オープニングは電気グルーヴのテクノポップ、エンディングは中川翔子のラブバラード。どちらも大変格好いい。

映像は、『ゲゲゲ』が原色をベタベタ並べただけなのに対し、『墓場』は実写フィルムでいう『銀残し』のような渋い脱色処理が施されている。

キャラクターも、3頭身の不細工な鬼太郎や恐ろしい形相の猫娘、リアルに臭そうなねずみ男ら原点に返った。鬼太郎は、髪の毛針もリモコン下駄も使わず、妖怪の友達もいない。目玉の親父だけが変わらない。

舞台設定は昭和30年代の東京。『三丁目の夕日』の世界だ。『ゲゲゲ』が現代のイメージであるのに対し、『墓場』は懐かしい空気が濃密に覆っている。昭和レトロブームの一翼を担っているのだ。

そんな意匠の中で展開する物語は、哀しみと不条理に満ちている。幽霊族最後の生き残りとして生まれ、卑屈な人生を歩み始める鬼太郎。彼を育てないと災厄が降り掛かると信じる会社員。歌手を夢見ながら鼠を見ると化け猫に変身する美少女。登場人物の誰もがあまりに救いがない。

フジは『ゲゲゲ』を子供向け、『墓場』を大人向けの作品と位置づけているようだ。放送時間帯もあり、実際の視聴者も子供と大人に分かれていよう。しかし貸本漫画時代の『墓場鬼太郎』は、子供たちも読んでいたのではなかったか。

商売上手な大人が『鬼太郎』を大手少年漫画誌からテレビアニメへと進化させる過程で、子供騙しの方向へとシフトさせた。『ゲゲゲ』は子供が欲したのではない。大人が『墓場』を隠蔽したのである。

子供というのは、子供向けに書かれた健全な物語より、毒を含んだ大人向けの物語を好むものだ。そうやって子供はセンスを磨いていくのだ。『墓場』を大人が独占するのは誤りだ。直ちに子供にも解放せよ。


コラョッッ
コラッッ
♪ララ
レオロッ
レオロッ
ハハハハハ
ヘラヘラ
2008年1月13日

DVDでーた 07年11月号

オイッ鬼太郎! 悪の妖怪から人間を守るのじゃ



↑健太をかばう鬼太郎は石の強盗犯だと疑われ、妖怪世界で裁判にかけられる



●鬼太郎の父親
目玉おやじ

妖怪世界の情報通で、鬼太郎に助言。趣味は茶碗風呂に入ること

水木しげるの名作コミックをオリジナル・ストーリーで初実写映画化。多彩なキャスト陣や700カット以上のCG、ち密なセットで、妖怪世界を原作のイメージそのままに再現した。セルDVDは隠しコマンドなどを収めた通常版ほか、2枚組と3枚組の全3種が発売。

人間の邪心と妖怪の怨念が宿り、恐ろしい力をもつ妖怪石が、封印されていた地下からねずみ男に盗まれた。ひょんなことから石を手にした小学生、健太(内田流果)は石を奪還して妖怪&人間界の支配をもくろむ邪悪な妖怪、空狐(橋本)に襲われる。健太の姉、実花と共に鬼太郎が駆けつけ、姉弟と妖怪世界を守るため空狐と戦う。

DVD 10/26(金) 発売・レンタル ゲゲゲの鬼太郎

©'07ゲゲゲの鬼太郎フィルムパートナーズ　劇場公開日/2007年4月28日
DVD/フジテレビ、松竹　3990円or(R)　103+52分
セル版情報 > スタンダード・エディション(3990円)、2枚組スペシャル・エディション(6090円)、3枚組プレミアム・エディション
レンタル版情報 > 特典は見どころチェック、特報、TVCM、予告編

(監)(脚)本木克英　(脚)松本輝起　亀山千広　(原)水木しげる　(出)(演)ウエンツ瑛士　(出)井上真央　田中麗奈　大泉洋　間寛平　小雪　中村獅童　谷啓　橋本さとし　YOU　室井滋　西田敏行　(声)田の中勇　(T)

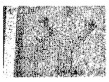
セルDVD CHECK!

未公開場面集



毛針を放ち、坊主となった鬼太郎が猫娘に「スキンヘッドもいけるじゃん」と言われる場面(写真)や別エンディングなど全3種 (ス)(プ)

甦る目玉おやじ



目玉おやじのCG製作をVFXスタッフが解説。人形のように見えないように、わざとおやじの顔を正円ではなく少しゆがませた(ス)(プ)

撮影現場のウラ側 てんこ盛り



オフショットを交えた撮影の舞台裏。グリーンバックと同色のスーツを着た西田(写真)は、顔だけでコミカルな演技を披露する!(ス)(プ)

妖Tube



妖怪が人間界に出現する擬似ドキュメント。天狗ポリス(写真)など全10体が登場する。監督は「ゾラ刑事」の河崎実。メイキング付き(プ)

封入物



劇中で熱湯に浸ってしまい、やけどを負って顔に包帯を巻いた目玉おやじをフィギュア化。大きさは公式サイズの9.9cmだ!ザル付き(プ)

コミックの世界を完全実写化

砂かけ婆(室井滋)
めんどう見がよく皆に慕われ、特に子なき爺とは仲がいい。砂を操る

ねずみ男(大泉洋)
鬼太郎と腐れ縁の悪友。偶然見つけた妖怪石を宝石と間違え質に入れる

猫娘(田中麗奈)
鬼太郎に恋心を抱く幼なじみで、勝気な半妖怪。鋭い爪で敵を攻撃する

大天狗裁判長(中村獅童)
天狗妖怪の中でも圧倒的な神通力を誇る。妖怪法廷を仕切る裁判長

個性派キャストが演じる妖怪たち
猫娘に田中、子なき爺に間など、どれも原作ファン納得の絶妙な配役。特に、ねずみ男をアドリブ満載で演じた大泉は超ハマり役だ!

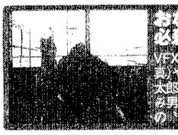
子なき爺(間寛平)
鬼太郎のご意見番的存在。重さ2tの石になって、敵にのしかかる

輪入道(西田敏行)
機関車を動かし現世と夜見の国を往来する車輪。鬼太郎に力を貸す

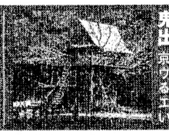
天狐(小雪)
空狐ら妖狐族の中で最も地位が高く、かつて妖怪石を封じたといわれる



ろくろ首(YOU)
夜になると首を伸ばし、人間や動物の精気を吸い取る。踊ることが大好き



おなじみの必殺技が炸裂
VFXを駆使し、髪の毛針(写真)やリモコン下駄など鬼太郎のキメ技を再現。ねずみ男の"口臭"や子なき爺の"石化"などお約束も



鬼太郎家のできに出演者も感動!
京都近郊の池に、鬼太郎ハウスや釣りざお置き場のある機構のセットを建設。ウエンツも「住めるんじゃないか」というほどの完成度だ



ウエンツ瑛士 主演INTERVIEW

僕ならではの鬼太郎の強みは大泉洋版ねずみ男との相性のよさ

鬼太郎役を打診されたときは喜んだが、とても驚いたという。

「でも同時に、どう演じようかと考えはじめていましたよ。意識したのは、人間に対するときと、妖怪に対するときの距離感に違いをもたせること。それから、少しでも鬼太郎らしく動き回れるように、撮影前から下駄を履いていました」

だが実際に現場に入ってみると、片方の目がないという設定のほうが難しかったらしい。

「左目は前髪で隠しただけだったので、アクションに集中すると思わず見えちゃうし、逆に隠そうとして動くと不自然になるし。遠近感もなかなかつかめなくて、よく立ち位置を間違えました。それに、慣れたつもりでいた下駄履きも、鬼太郎ハウスのシーンの撮影では"マズイ!"と思いましたね。原作の鬼太郎は丸太のハシゴをカンカンカンって簡単に昇り降りするけど、実際は丸太が下駄の歯にはさまって、降りるときはすごく怖い。ここもCGでやってくれないかなーとひそかに思いました(笑)」

撮影前は、「ウエンツ瑛士ならではの鬼太郎がつくれればいいな」と語っていたが、手ごたえは?

「自分の口からは言えませんよー。まぁ、個人的には登場シーンが好きです。その後の鬼太郎の見せ方を決める大事な場面を、カッコよく撮ってもらえたから。それから、鬼太郎とねずみ男との関係ですかね。僕と大泉洋さんは、本当は仲がいいのにわざと憎まれ口をたたき合う間柄なので、"鬼太郎とねずみ男のコンビネーションの妙は2人ならではだね"と周りの人に言われ、うれしかったです」

PROFILE
1985年、東京都生まれ。フジテレビ系「あいのり」「独占!金曜日の告白」「脳内エステ IQサプリ」(準レギュラー)に出演中。映画「ブレイブ ストーリー」(06)で声優に初挑戦した。小池徹平と組んだシンガーソングライター・デュオ、WaTとしても活躍



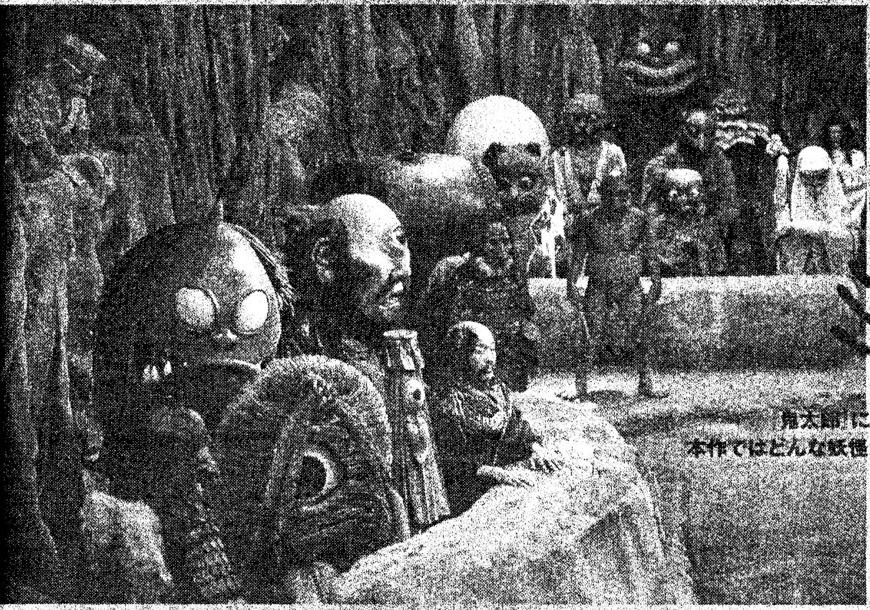


取材・文/橋真奈美　撮影/福岡諒祠　ヘアメイク/岡田いずみ　スタイリスト/Die-co★　衣装協力/HPH(☎03・5361・1067)、ZOOL高円寺(☎03・5305・5868)、スピックインターナショナル(☎03・3794・9700)　©2007ゲゲゲの鬼太郎フィルムパートナーズ
※セルDVDCHECK!各文末の(ス)は「スペシャル・エディション」に、(プ)は「プレミアム・エディション」に収録されます

get press
TAKE FREE
Dec.2007 VOL.70 12
www.geogp.com



あの鬼太郎やねずみ男、猫娘たちが装いも新たに完全実写化!!



キミはいくつ知ってる？

鬼太郎ワールドを盛り上げる 妖怪あれこれ

「鬼太郎」に欠かせないのが個性豊かな妖怪の面々。本作ではどんな妖怪が登場しているのか、チェックしてみよう!

文・宮本幸枝

みやもとさちえ……妖怪愛好ライター。著書『津々浦々「お化け」生息マップ』(技術評論社)、執筆参加に「ヴィジュアル版謎シリーズ　日本の妖怪の謎と不思議」(学習研究社)など。

水木妖怪、完全再現!

妖怪とは、ふだん私たちの目には見えないものである。

そんな、この世ならざるものである彼らの姿を、言葉で説明されるよりもすんなりと性質を捉えやすく、かつ分かりやすい"絵"という最良の方法で、誰もが見ることのできるかたちに表してくれたのが日本が誇る偉大なるクリエイター、水木しげる氏である。

水木御大の代表作『ゲゲゲの鬼太郎』には、鬼太郎、目玉おやじ、猫娘、ねずみ男といったおなじみの鬼太郎ファミリーのほか、さまざまな妖怪が登場する。水木作品に登場する妖怪たちは、単なるモブとして埋もれるのではなく、集団の中にあってもそれぞれが独自の強力な個性を放っている。

そんな妖怪たちを実写で完全再現したのが映画『ゲゲゲの鬼太郎』である。

知るほど面白い、あんな妖怪、こんな妖怪

映画『ゲゲゲの鬼太郎』では、ビジュアル／テクスチャーともに細部までこだわった、まさに"実写妖怪"たちが画面せましと詰め込まれている。ここに掲載された写真もその一場面。ざっと18種、19体の妖怪がこの一枚のショットに収まっているのだ。その中からいくつか気になる妖怪を紹介しよう。

まず、写真の中でひときわ目立つ、大きな赤い顔に一本角を持った"朱の盆"。「鬼太郎」では"悪役妖怪"ぬらりひょん"の子分的存在だが、どこか憎めない愛嬌のある妖怪だ。この"朱の盆"は、"朱の盤(ばん)坊"という名前で、江戸時代の奇談集『老媼茶話』や泉鏡花の『天守物語』にも登場する。

"朱の盆"の横、一つ目で青ざめた顔色の大入道は"青坊主"だ。同名の化け物の話は、長野県、岐阜県、山口県などで伝わっている。

画面中央あたり、太鼓の正面にバチを持って構えているのは日本で最もメジャーな妖怪と言える"河童"。そのすぐ向かって右後ろには"小豆洗い"が小豆の入ったざるを持って立っている。"小豆洗い"は、川辺などでしょきしょきと小豆を洗う音をさせるという妖怪で、河童と同様、日本全国いたるところで言い伝えが残されている。

そして、画面奥、最後列に控えているウルトラ怪獣のような風情の妖怪は"魍魎(もうりょう)"。そのちょっぴりユーモラスな外見とはうらはらに、墓場で死者を頭からかじるというなんとも猟奇的な習性を持つお化けである。

そのほかにもこのワンショットには、"カラス天狗""化け草履""傘化け""百々爺(ももんじい)""幽霊狸""べとべとさん""かわうそ""鉄鼠(てっそ)""さざえ鬼""雪女""白蔵主"といった面々を見ることができるが、あなたはいくつ知っているだろうか？

こちらも要チェック!!　ゲームでも鬼太郎が大活躍!

ゲゲゲの鬼太郎 妖怪大運動会

Wii　バンダイナムコゲームス　スポーツ／¥6,090　発売日 [illegible]　CERO レーティング



"夜ぅは墓場で運動会♪"というフレーズをゲーム化。Wiiリモコンを使い、お馴染みキャラと"墓場障害物競争"や"大連磨転がし"に挑戦!

※画面は開発中のものです。

©水木プロ・フジテレビ・東映アニメーション ©2007 NBGI

他にも、たくさんあるぞ よりどり"実写化大作戦"!

人気のコミック作品が続々と実写映画化されている昨今。鬼太郎と合わせて、気になるタイトルを一気にチェック!

ゲオ店舗で関連作コーナー展開中!!



『NIN×NIN 忍者ハットリくん THE MOVIE』

■[illegible]
■[illegible]
■[illegible]
■監督：鈴木雅之
■出演：香取慎吾、田中麗奈、[illegible]ゴリ（ガレッジセール）、[illegible]、伊東四朗

伊賀の里から現代の江戸へやってきた忍者ハットリくんの修行を描く。藤子不二雄Ⓐの代表作の一つ『忍者ハットリくん』をSMAPの香取慎吾主演で実写化。『ゲゲゲ～』の猫娘役、田中麗奈も出演。



『ラブ★コン』

■発売：東北新社／販売：松竹
■2006年／日本／100分
■監督：石川北二
■出演：藤澤恵麻、小池徹平、玉置成実、山崎雄介、工藤里紗、水嶋ヒロ、南海キャンディーズ、オール阪神・巨人、[illegible]（特別出演）、温水洋一、田中要次、寺島進、ウエンツ瑛士、谷原章介

身長が高いリサと低い敦士は、身長にコンプレックスを抱く凸凹コンビ。ところがリサが敦士に恋心を抱くようになり……。コミックと違い実際の関西弁が楽しめるのも映画ならでは!



『NANA2』

■発売：セディックインターナショナル、集英社／販売：東宝
■2006年／日本／130分
■監督：大谷健太郎
■出演：中島美嘉、市川由衣、玉山鉄二、姜暢雄、丸山智己、本郷奏多、成宮寛貴

言わずと知れた大ヒット作『NANA』の第二弾。新しい恋やナナのメジャーデビューなど、様々な出来事でナナとハチの心はすれ違ってしまうのだが……。劇中歌のCDも一緒にチェックしてみよう。

ゲオ オリジナルインタビュー

田中麗奈

日本が誇る代表的妖怪マンガを実写で映画化した『ゲゲゲの鬼太郎』。猫娘を好演した田中麗奈さんが、迫力あるセットやハマり役の出演者たちについて、舞台裏トークを連発! 撮影現場の知られざる一面をうかがった。

――猫娘のオファーを聞いてどう思われましたか?

「台本を読ませていただいたとき、この作品は子供だけでなく大人も楽しめる内容なんだなと感じたんです。ただ物語を分かりやすく見せるだけでなく、奇妙な空間や人間と妖怪の関係性を現実的に描くことで、ストーリーをより深く伝えることができるんじゃないかなと思って、オファーを受けさせていただきました」

――妖怪の裁判所や鬼太郎ハウスなど、現実離れしたセットで撮影されていかがでしたか?

「大法廷や墓の下倶楽部のセットは、スタジオの隅から隅まで収まりきらないくらい大きくて、かなり興奮しました。そんな中で出演者のみなさんは妖怪の格好をしていますし、はたから見たら、ものすごく不思議な空間なんですよね。"私達はなにをしてるんだろう"と思っちゃいました(笑)　鬼太郎ハウスは、子供が憧れるような秘密基地っぽく作られていて、ちゃんと住めるようにできているんです。"居間では妖怪たちがワイワイ騒いで、2階で鬼太郎が寝ながら話を聞いていたりするのかな"と、想像が膨らみましたね」

――共演者とのエピソードをお聞かせください

「一番印象に残っているのは、やっぱり大泉洋さんのねずみ男! 歩き方やしゃべり方、表情など、原作のねずみ男のイメージそのまんまにシンクロしていてものすごく面白かったんです。室井滋さんは、砂かけ婆の呪文の唱え方をご自分で考えられたそうなんです。その個性を強く出さなければいけないシーンを、なんなく自然に演技されているところが、素敵だな、と思う瞬間でした」

――印象に残った妖怪はいますか?

「"傘化け"が好きです。傘を広げるシーンが可愛らしくて惚れてしまいました。あと、目玉おやじもかなり印象的でしたね。私達が演技する際にはミニチュアの人形が置かれていて、スタッフが声を真似るんです。目玉おやじに私達が話しかけるときはその人形に話しかけるんですよ。人形にみんなで一生懸命話しかける光景が異様におかしくて(笑)」

――これから本作を見る方にメッセージをお願いします

「4月に映画が公開してからたくさんの反響をいただいたんですけど、改めて鬼太郎の人気を再確認しました。本編はもとより、猫娘のアクションシーンも見所なのでぜひ見てください」

プロフィール●1980年5月22日、福岡県で生まれる。1998年に映画『がんばっていきまっしょい』のヒロインとして女優デビュー。日本アカデミー賞新人俳優賞やブルーリボン賞新人賞など、その年の新人賞を総ナメにする。その後も数々の映画に出演し、映画女優の道を歩み続け、2007年には『夕凪の街 桜の国』や『幽閉の匣』が公開され、2008年には『銀色のシーズン』、『犬と私の10の約束』など多数の出演映画が控えている。



撮影：真下裕

『ゲゲゲの鬼太郎』詳細はP.6へ



ゲゲゲの鬼太郎

〔レンタル〕発売・販売：松竹　〔セル〕発売：フジテレビジョン　販売：ポニーキャニオン　2007年／日本／103分　©2007 ゲゲゲの鬼太郎フィルムパートナーズ

幽霊族唯一の末裔、鬼太郎や目玉おやじをとりまく 超個性的な妖怪たちと人間の奇想天外な物語


▲女子高生の三浦実花に淡い恋心を抱く鬼太郎。人間と妖怪の恋に成就はあるのか?


▲殺生石を盗んだ容疑で妖怪裁判に。その結果、鬼太郎は有罪になってしまったが…!?

原作やアニメのファンも大満足！ 完成度の高い実写版ムービー

何度もアニメ化された水木しげる原作の同名漫画を、豪華キャスト＆最新VFXで実写映画化した作品がDVDとなって遂に登場する。

「♪ゲ、ゲ、ゲゲゲのゲ～」で始まる主題歌や、目玉おやじの「オイ、鬼太郎」という声は、日本国民なら聞いたことがない人はいない。それぐらいまでに浸透している国民的妖怪漫画。そんな原作やアニメでおなじみの妖怪たちを、ウエンツ瑛士、田中麗奈、大泉洋らが原作をほうふつとさせるハマリ役で演じているのに注目。さらに、鬼太郎の武器でもある髪の毛針やちゃんちゃんこ、リモコン下駄などはVFXを駆使し迫力ある映像で再現されている。原作やアニメの鬼太郎ファンでさえも満足できる実写版の作品といえる。

また劇場版オリジナルヒロインとして人気若手女優の井上真央が出演している。彼女が演じる三浦実花と鬼太郎の恋。人間と妖怪という決して結ばれることが許されない二人なだけに、この淡い恋物語からも目が離せない。



監督：本木克英

出演：ウエンツ瑛士　井上真央・田中麗奈　大泉洋　間寛平・室井滋

¥3,990（スタンダード・エディション）
¥6,090（スペシャル・エディション）
¥9,765（プレミアム・エディション）

レンタル 10|26　セル 10|26

※ジャケットはレンタル用となります。

▶DVD映像特典

［レンタル］■「出演者が語るGEGEGEの見どころチェック!」（レンタルのみ）、予告・特報・TVスポット集［セルのみ］■地上波特別番組、隠し映像 他［スペシャル／プレミアムエディションのみ］■別エンディングなど未公開シーン■初公開映像満載！ 撮影現場のウラ側～てんこもり■CG・特殊メイクメイキング 他［プレミアムエディションのみ］■初日舞台挨拶生中継 他

ゲゲゲの森に住む、鬼太郎と愉快なその妖怪たち



妖怪と人間の共存できる世界を目指して戦う

ゲゲゲの鬼太郎
（ウエンツ瑛士）

かつて地上を支配していた幽霊族ただひとりの末裔。幽霊族の父と人間の母のハーフで、350歳。人間の文明社会と距離を置いているが、困っている人や妖怪仲間を放ってはおけない性格で、悪質な妖怪や人間と対立することも。髪の毛一本一本を硬質化し、念力で敵に向かって発射する"髪の毛針"や、霊波で操作し攻撃する"リモコン下駄"などを使い、妖怪たちと戦う。

鬼太郎のガールフレンド

猫娘（田中麗奈）

猫が若い女性の姿に化けた半妖怪。400歳。戦いのときになると裂けた口に鋭い牙をむきだした猫の形相になり、機敏な動きで相手を惑わし、爪で引っ掻いて攻撃する。鬼太郎に好意を寄せているものの、鬼太郎本人は全然気づいていない。

ねずみ男
（大泉洋）

ねずみの島で生まれた人間と妖怪とのハーフ。半妖怪のためか、特殊能力は口臭や放屁ぐらいで弱い。鬼太郎とは腐れ縁の友人。しかし、金に弱く欲望に溺れやすい性格のため、悪の妖怪の口車に乗せられたり金がからんだりすると、簡単に鬼太郎を裏切る。厄介な問題ばかり起こすトラブルメーカーになっている。

砂かけ婆（室井滋）

瞳や顔に砂のような斑点のある和装の老婆の妖怪。短気だが正義感に強く、他人を救うためには自分を犠牲にする。砂を自在に操り大量の砂を投げて攻撃する。

子なき爺（間寛平）

老人の姿をしているが、赤ん坊のような声で「おぎゃあおぎゃあ」と泣く。敵に抱きつくと石になり、段々体重を増加させ身動きをとれなくさせる攻撃をする。

"妖怪"以外に重要な私たちも注目してネ!



三浦実花（井上真央）
意志が強く、弟思いの女子高生。目に見えて触れるものしか信じない現実派。妖怪や鬼太郎の存在も出会うまでは信じていなかった。

三浦健太（内田流果）
団地の住人が妖怪にイタズラされ、鬼太郎に助けを求めた小学生。父との約束を守るため鬼太郎や姉にも秘密を話さない頑固な一面も。

目玉おやじ（声：田の中勇）

生前はミイラ男のような風貌をしていた幽霊族。鬼太郎が生まれるとき不治の病に。だが鬼太郎を案じるあまり、自らの遺体の眼球に魂を宿らせて生き返った。

あの俳優&女優がさまざまな妖怪に大変身!!



千年生きる妖狐族
天狐（小雪）
妖狐族たちの中で最高位の存在という神聖な妖怪。人間はもちろん妖怪たちの前にも決して姿を現さない。



大天狗裁判長（中村獅童）
圧倒的な神通力を持った天狗。歴代続く裁判官一族出身で、先祖が作り上げた"妖怪六法全書"を持っている。



ろくろ首（YOU）
夜になると首を長く伸ばし、人間や動物の精気を吸い取る妖怪。長い首をくねらせながら踊るのが大好き。



輪入道（西田敏行）
火炎を上げて燃える牛車の車輪の中央に坊主頭がついた日本の妖怪。強い妖力で妖怪機関車を動かしている。

実写版映画『ゲゲゲの鬼太郎』までの道のり

原作初登場から実写版公開に至るまでの長ーーい"鬼太郎史"が30秒で早わかり!?

1965年	『週刊少年マガジン』にて『墓場の鬼太郎』掲載
1967年	『ゲゲゲの鬼太郎』にタイトル改題
1968年	テレビアニメ（モノクロ）化され、妖怪ブームの火付け役に
1969年	『少年マガジン』の連載終了
1971年	カラー作品として再びテレビアニメ化。第2シリーズから猫娘がレギュラーに。『週刊少年サンデー』で新作の連載がスタート
1985年	フジテレビ"月曜ドラマランド"にて初の実写版『ゲゲゲの鬼太郎』放送（ねずみ男役は竹中直人が）。その後、アニメ第3シリーズもスタート。最高視聴率（29.6%）は歴代の作品中でトップ!
1996年	学校の怪談ブームのとき、4度目のアニメ化
2003年	原作者水木しげるの故郷、鳥取県境港市に"水木しげる記念館"がオープン。商店街には"水木しげるロード"も
2007年	実写版映画が公開。また5度目のアニメもスタート。4回のリメイク（5度のアニメ化）は日本のテレビアニメ史上最多

【世の中探検隊】

WATCHING

映画やテレビドラマで、若手の俳優さんがおじいさん役を演じたり、緑色の肌をした宇宙人やお化けに人間が突然変わったりするのを見たことがある人も多いと思います。こうした変身を支えているのは「特殊メーク」と呼ばれる技術です。撮影現場で、いったいどんな技が使われているのか、取材してきました。（[illegible]郎）

特殊メークのマジック

地肌に人工皮膚で「子なき爺」に変身

40年以上の人気を誇る水木しげるさんの漫画「ゲゲゲの鬼太郎」。この作品をもとにした実写版映画でも、妖怪を演じる役者さんに特殊メークが使われています。最新作の撮影が行われている東京都調布市の日活撮影所に向かいました。

この映画で、タレントの間寛平さんは「子なき爺」を演じます。特殊メークを担当するのは、特殊メーク[illegible]の江川[illegible]子さん（[illegible]）。この道30年

肌にはり付けていきます。接着剤と言っても、ばんそうこうに使われている医療用と同じ成分で、体に悪い影響はないそうです。

地肌と人工皮膚の継ぎ目を、どれだけ目立たないようにすることができるかが、腕のみせどころ。寛平さんの肌の色にあわせて作った専用ファンデーションをスポンジに染みこませ、ぽんぽんと肌をはたきます。

メークは約50分で完成。寛平さんは「ぱっと目を開けると、自分が妖怪になっていて、びっくりや。つなぎ目もないし、上手なもんや」。そう言って、スタジオへ急ぎました。

顔型から作成

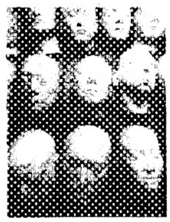
特殊メークがいつごろから行われるようになったのか、正確にはわかりませんが、顔に直接シワを描いたり、顔[illegible]を塗り、乾いてから[illegible]していた時代も[illegible]です。

現[illegible]皮膚をはり付け[illegible]アメリカ映

画「オズの魔法使い」[illegible]初めて登場したという説があります。様々な素材が試され[illegible]、形が崩れたり汗に弱かったりで、[illegible]なかった[illegible]。役者さんの自然な表情が出せるように[illegible]のは70年代になってからだそうです。

では、こうした人工皮膚はどのように作られているのでしょう。江川さんが代表を務める工房「メークアップディメンションズ」[illegible]撮影所内にあります。中に入ると、[illegible]に[illegible]った約百個の[illegible]アス[illegible]が目に入り、ギョッとしてしまいました。これらは、役者さんの顔から直接型を取ったもので「ライフマスク」と呼ばれます。これを[illegible]に人工皮膚を作れば、その役者さんの顔にぴったり装着できるというわけです。

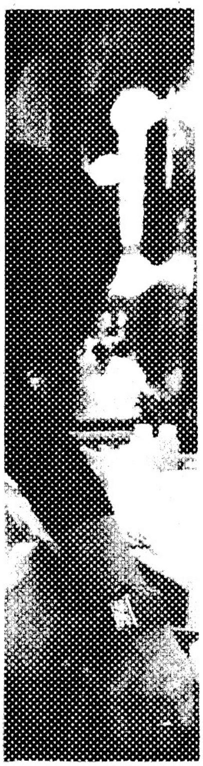
人工皮膚[illegible]液状の[illegible]



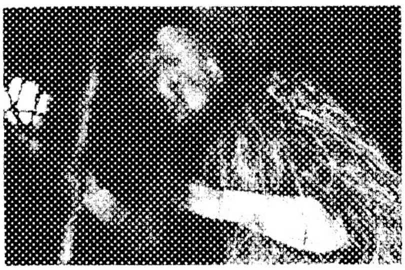
俳優から型を取った「ライフマスク」

を発生させる薬剤や、液状のものを固める働きのある薬剤などを混ぜ合わせて作ります。張りのある肌やお年寄りの肌など、役柄によって混ぜ合わせる比率を微妙に変えています。長いものだと完成まで[illegible]週間はかかりますが、人気[illegible]で1回の撮影でしか使え[illegible]です。

出来上がった人工皮膚[illegible]触ってみると、ふわふわ[illegible]柔らか[illegible]き[illegible]め細かいスポン[illegible]よう[illegible]でした。



メーク完了後の「子なき爺」©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ



妖怪ロード 147万人来た

鳥取県境港市は、漫画「ゲゲゲの鬼太郎」に登場する妖怪像が並ぶ「水木しげるロード」を訪れた昨年の観光客数が、前年比60％増の約147万8千人だったと発表。1993年に整備されてから最高。ウエンツ瑛士主演の実写映画が昨年4月に公開されたことなどが、追い風になった。

メーク前の間寛平さん



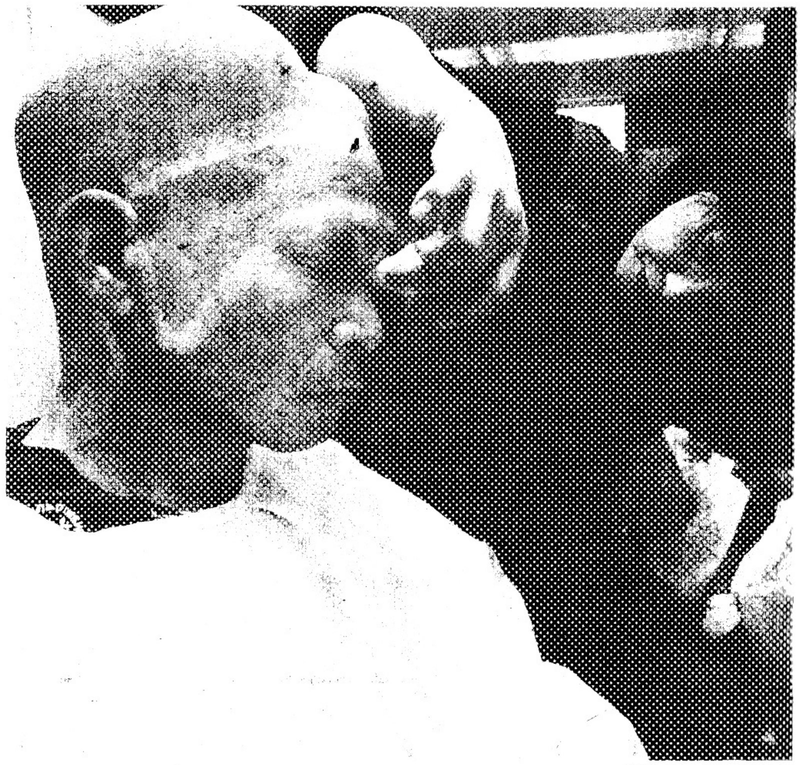
江川悦子さん（右）の手により「子なき爺」へと変身していく寛平さん



近いベテランです。映画の本場ハリウッドで修業し、これまでに「ゴーストバスターズ」「子ぎつねヘレン」などの映画や、禁煙補助剤「ニコレット」のテレビコマーシャルなど、数々の作品の制作にかかわってきました。

子なき爺は、左右が盛り上がった額の形や、目尻より下まで伸びたまゆ毛などが特徴です。まず、寛平さんの髪の毛をぺったりと固めます。次に「おでこ」「頭」「うなじ」の三つの人工皮膚を、接着剤で貼

50分



継ぎ目を目立たないように仕上げていく江川さん（10月20日、東京・調布市で）＝写真はいずれも田中秀敏撮影

メーク技術を応用 傷跡、アザをカバー

やけどやけがで出来た傷跡やアザなどを目立たなくする「メディカルメーク（カモフラージュメーク）」という技術があります。この分野で特殊メークのノウハウを活用しようという動きがあります。

特殊メークの素材は、普通の化粧品に比べ、厚く塗り重ねても、はがれたり形が崩れたりしにくいのが特徴です。このため、例えば、深い傷跡や盛り上がったやけどの跡など、立体的になった部分もカバーすることが出来ます。

メディカルメークの技術を持つスタッフを養成し、病院などに派遣している「アピアランス・リハビリセンター」（東京）の伊藤節子代表(63)は「特殊メークの技術によって、普通の化粧品ではメークが難しかったケースにも対応できるようになりました」と話しています。

こうしたメークを施したおかげで、子供の結婚式に出席できたという人や、休みがちだった会社に出勤できるようになったという人もいるそうです。

ウエンツ鬼太郎パート2新妖怪ゾクゾク

緒形ぬらりひょん

人気デュオ「WaT」のウエンツ瑛士(22)が主演し、昨春大ヒットした映画「ゲゲゲの鬼太郎」のパート2が製作されることになった。"目玉キャスト"として、ベテラン俳優の緒形拳(70)が妖怪の総大将「ぬらりひょん」役で出演することが決定。世界破滅をたくらみ、ウエンツ鬼太郎と対決する。このほか寺島しのぶ(35)佐野史郎(52)らも妖怪役で競演する。夏休み公開。

夏休み公開映画



第1作に続き鬼太郎を演じるウエンツ

水木ロード訪問「不思議な縁」

ウエンツ鬼太郎がスケールアップして帰って来る。興行収入23億円突破の勢いにのって製作される今作は「妖怪の悲しみと奥深さ」がテーマ。ウエンツも「前作は子供たちの娯楽作品。今回は大人も楽しめる娯楽作品」と、より広範囲の観客層を意識している。

そこで、強力なキャラクターとして製作陣が用意したのが、妖怪界を牛耳る「ぬらりひょん」。設定にふさわしい大物俳優として緒形に出演を打診したところ「不思議な縁なので」と快諾された。以前、原作者の水木しげる氏(85)の故郷で妖怪ブロンズ像が並ぶ水木しげるロード(鳥取県境港市)を訪れたことがあり、妖怪が気になっていたという。

頭部が異様に大きいぬらりひょんには特殊メークで変身。俳優歴50年にして初の体験で、このほど行ったテストメークでは、3時間という長丁場にも楽しそうにしていたという。昨今はCMなどで親しみやすいキャラクターで通っているが、映画「鬼畜」(78年)「楢山節考」(83年)などで鬼気迫る演技で周囲を圧倒。今回、どのような妖怪像を作り上げるか早くも注目が集まっている。

第1作のコミカルな内容から一転、今作ではぬらりひょんの悪行とともに「妖怪と人間の恋」が軸。連続女性失跡事件に1000年前の妖怪と人間の悲恋が関係しており、鬼太郎らがその謎を解いていく物語になる。

妖怪でありながら人間(萩原聖人)を愛してしまう「濡れ女」を演じる寺島は、CGでウミヘビの化身へと変身。その恐ろしい形相も見せ場のひとつとなる。

鬼太郎の恋も描かれる予定で、ウエンツも「切ないストーリーを伝えたい」と意欲。大先輩・緒形にどのような演技で挑むのかにも注目が集まる。

15体登場予定

○…図鑑などによると、日本には約1000体の妖怪がいるという。その中で水木氏が漫画化しているものが有名。第1作では輪入道(西田敏行)ろくろ首(YOU)など、俳優が演じた8体のゲスト妖怪がファンを楽しませてくれた。第2作には15体ほどが登場する予定。未来を予知する「さとり」、インドに起源をもつ「夜叉(やしゃ)」などが候補で、有名俳優に出演を依頼している。



ぬらりひょん 妖怪界の総大将と言われる。夕方の忙しいときに、勝手に人家に上がり込み茶をすする。追い返そうとしても追い返せず、とらえどころがない。世界破滅をたくらみ、鬼太郎の前に立ちはだかる。

「ぬらりひょんの名前の通り、ぬらりと出てきて、ひょうひょうとしていたいです」

©水木プロ

蛇骨婆 佐野



夫である大蛇が封じ込められたへび塚を守っていると言われる。右手に青へび、左手に赤へびを持ち、それを操り人を襲う。室井滋(47)演じる砂かけ婆との"婆対決"が見せ場になる。

「大好きな鬼太郎の世界を生きられて幸せ！本物のへびも巻くようで甘くはなさそうですが…」

©水木プロ

濡れ女 寺島



髪の長い美女で、上半身が 下半身が大蛇というウミヘビの化身。海岸や川岸に現れ、通りがかりの男を襲う。尾の長さが300メートルもあるという。

「作品のファンなので最新作に出演できてうれしい。特殊メークをしたときスタッフが怖がってくれたので、いまからわくわくしてます」

©水木プロ

井戸仙人 笹野



メタンガスを食べて生きているとされる。数千年前に中国から渡ってきたとも言われ、さまざまな知恵で妖怪たちを導く。手に持っている万能ガラス玉で、すべてが見通せる。「スター・ウォーズ」のヨーダのような存在。

©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ

緒形拳がぬらりひょん

映画ゲゲゲの鬼太郎最新作

鬼太郎＝ウエンツ、ねずみ男＝大泉洋は続投

寺島しのぶ、佐野史郎、笹野高史らライバル妖怪キャスト一新



（©水木プロ）



昨年、興収23億円のヒットを記録した実写映画「ゲゲゲの鬼太郎」の最新作が製作されることが6日、分かった。本木克英監督、ウエンツ瑛士（22）の鬼太郎、大泉洋（34）のねずみ男らメーンキャストは続投で、妖怪役を一新する。

妖怪役の親玉を演じるのは緒形拳（70）。人家に入り込むのが得意な大妖怪で、鬼太郎と対決する「ぬらりひょん」を演じる。緒形は「ぬらりひょん、その名のとおり、ぬらりと出てきて飄々（ひょうひょう）としていたいです」と意気込んでいる。

このほか、萩原聖人（36）演じる人間・海人に恋する「濡れ女」に寺島しのぶ（35）、「蛇骨婆」に佐野史郎（52）、水先案内人の「井戸仙人」に笹野高史（59）が決まった。

新作では原作・水木しげる氏（85）の妖怪の持つ意味を重視。若い女性の連続失跡事件の謎を追う鬼太郎が、1000年前の妖怪と人間の許されざる恋物語を知るというストーリー。ウエンツは「今回は大人の方にも見てもらえる娯楽作品にしていけたらと思っています。切ないストーリーを伝えられるような作品にと願っています」と話している。昨年12月11日にクランクインし、今夏公開。

水木ロードが鳥取砂丘超え

○…前作の公開で鬼太郎ブームが巻き起こった。水木しげる記念館がある鳥取・境港の水木ロードには年間150万人がつめかけ、鳥取砂丘を超える県NO1の観光地に。フジテレビでは貸し本時代の幻の原作のアニメ化「墓場鬼太郎」（木曜・深夜0時45分）を10日から放送する。前作はアジアを中心に26か国・地域に配給権が売れ、今年中には台湾で公開予定。韓国ではテレビアニメが放送されるなど、ワールドワイドな動きになっている。

映画「ゲゲゲの鬼太郎」ウエンツで第2弾

妖怪と人間の恋描く大人向け作品

原作・水木しげる氏「しつこくて、うれしい」

今夏公開予定

ウエンツ瑛士（22）主演で興収23億円を記録した映画「ゲゲゲの鬼太郎」の第2弾が製作されることが6日、分かった。テーマは妖怪と人間の許されざる恋。

昨年公開の前作はコメディー要素が強かったが、今作はストーリー性により重点が置かれ、女性や大人まで楽しめる作品になりそうだ。公開は今夏。引き続いて本木克英監督がメガホンを取る。ウエンツは第2弾について「切ないストーリーを大人の人たちに伝えられるような作品にと頑張って、撮影に入ります」と意気込んでいる。



ウエンツ瑛士は第2弾でも鬼太郎を演じる（©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ）

製作、配給の松竹・石塚慶生プロデューサーは、大人の物語になった経緯を「最初はキャラクターの認知度を上げるために『妖怪はこんなに不思議で楽しい』という点を見せた。今回はもっと進化させて、人間と妖怪の関係をリアルに描きたいと考えた」と説明した。

大物続々共演

寺島しのぶ演じる妖怪「濡（ぬ）れ女」と、萩原聖人演じる「海人」の1000年前の悲恋が現代によみがえるという設定。また、鬼太郎とともに事件を解決するパートナーは人間の少女で、鬼太郎との淡い恋も描かれる。

前作に引き続き、猫娘に田中麗奈、ねずみ男に大泉洋らが出演。新たに緒形拳が敵対する妖怪ぬらりひょん、笹野高史が鬼太郎たちを導く井戸仙人をそれぞれ演じる。今後続々と大物たちがキャスティングされそうだ。

原作の水木しげる氏は2度目の実写化に「しつこくて、うれしい」。製作側も第3、4弾と続くシリーズ化も検討している。また、前作はアジアを中心に25カ国に配給されたが、さらに上を狙う。

―水木しげるロード訪問記念―

「妖怪」を知ることは、
「人間」を知ることだ。
―水木しげる―



墓場鬼太郎

1/10㊍1/15㊋スタート

鬼太郎の原点が、ついにアニメ化

1/10㊍スタート　深0時45分〜1時15分　フジ⑥
1/15㊋スタート　深1時45分〜2時15分　関テレ⑧

5度目のアニメシリーズが放送中の「ゲゲゲの鬼太郎」（フジ系　放送時間は番組表参照）の原形といえる「墓場鬼太郎」が登場。

もともと「ゲゲゲ〜」は、水木しげるが貸本として発表した「墓場鬼太郎」が少年誌に掲載され、アニメ化を経て、徐々に子供向けのヒーロー色が強くなっていった作品。今回は、原作に忠実にアニメ化するもので、怪奇色満点の怖い鬼太郎が登場。かつて地上を支配した幽霊族の最後のひとりとして生まれた鬼太郎が、高度成長期の日本で暮らしながら、人間の暮らしぶりを冷ややかな目線で見つめる。

©水木プロダクション・墓場鬼太郎製作委員会



▶人間を冷ややかな目で見る怪奇色満点の鬼太郎





◀猫娘の原点といえる寝子の声優は、しょこたん

●原作　水木しげる　声　野沢雅子（鬼太郎）、田の中勇（目玉親父）、大塚周夫（ねずみ男）、大川透（水木）、鈴木れい子（鬼太郎の母）、郷里大輔（鬼太郎の父）、真山亜子（水木の母）、ピエール瀧（トランプ重井）、中川翔子（寝子）





妖怪 楽しいナ

鳥取でコンテスト

「ゲゲゲの鬼太郎」で知られる漫画家水木しげるさん(85)の出身地・鳥取県境港市で13日、「第2回妖怪そっくりコンテスト」が開かれ、全国から「目玉おやじ」や「猫娘」など50人が出場した。

▲水木しげるさん（前列左から2人目）を囲んで記念撮影する参加者（境港市の夢みなとタワーで）

コンテストは「そっくりさん」と「仮装」の2部門。「子泣き爺（じじい）」にふんした参加者が米軍隊式エクササイズを披露するなど笑いを振りまき、審査委員長の水木さんは「よくここまで似せた」と大喜び。

そっくりさん部門では、5時間かけた特殊メークで「砂かけ婆（ばばあ）」に変身した東京都板橋区のタレント吉原真由美さん(28)＝写真右＝が最優秀賞に輝いた。

シリーズ第2弾「ゲゲゲの鬼太郎 千年呪いの歌」

昨年、水木しげるの名作漫画を実写で映画化し、興行収入23億円の大ヒットを記録した「ゲゲゲの鬼太郎」の続編「ゲゲゲの鬼太郎 千年呪いの歌」（製作：「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ／配給：松竹）の製作が、現在進められている。



「ゲゲゲの鬼太郎 千年呪いの歌」 ©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ

今回は、妖怪とヒトとの〝許されざる恋〟を軸に展開するストーリー。雨のそぼ降る丑三つ時に『かごめ歌』を聞いた若い女性が失踪、現場には必ず「銀の鱗」が残されているという怪事件が発生する。事件に巻き込まれた女子高生・楓とともに鬼太郎たちは、事件の解明に乗り出すのだが、その裏側にはかつて許されざる境を越えたために引き裂かれてしまった妖怪と人間の悲しい恋物語があった。千年前の真実と自身に課せられた運命を乗り越えて、人間を守る鬼太郎の活躍を描く。脚本は「妖怪大戦争」の沢村光彦が執筆。メガホンをとるのは前作同様、本木克英監督。

出演は、鬼太郎＝ウエンツ瑛士、猫娘＝田中麗奈、ねずみ男＝大泉洋、子なき爺＝間寛平、砂かけ婆＝室井滋、目玉おやじ（声）＝田の中勇といった前作の主要メンバーに加えて、新しいキャラクターとして、事件を探る女子高生・楓＝北乃きい、人間と恋に落ちた妖怪・濡れ女＝寺島しのぶ、その恋人・海人（うみひと）＝萩原聖人、大妖怪ぬらりひょん＝緒形拳、その側近・蛇骨婆＝佐野史郎、夜叉＝ソ・ジソブ、井戸仙人＝笹野高史らが加わる。

撮影は、昨年12月11日にクランクインし、日活撮影所、沖縄最北部、北関東などで行われ、3月4日にアップ、6月に完成し、7月12日より全国松竹系にて公開の予定。

また、今年は、鬼太郎アニメ化40周年記念の年にあたり、TVアニメ『ゲゲゲの鬼太郎』（第5シリーズ）と『墓場鬼太郎』が製作されて高視聴率を記録しているが、そのクライマックスとして、東映でアニメーションの映画版「劇場版 ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂!!」（制作：東映アニメーション／配給：東映）が製作される。監督は古賀豪、脚本は三条隆が執筆。声の出演は、高山みなみ、田の中勇ほか。公開は12月、全国東映系にて。

松山千春の自伝映画「旅立ち～足寄より～」

シンガソングライター・松山千春の自伝的小説を映画化する「旅立ち～足寄（あしょろ）より～」（製作：「旅立ち～足寄より～」製作委員会／配給：エム・エフボックス）の撮影が進められている。

作品は、松山千春が23歳のとき、生い立ちからデビューするまでを書き下ろした自伝小説『足寄より』を原作に、松山千春と彼の生みの親である札幌のラジオ局の竹田健二ディレクターとの交友を描く青春映画。監督は「ポストマン」の今井和久、脚本は鴨義信。

松山千春を演じるのは、「クローズZERO」で映画デビューを果たし、今回初主演となる大東俊介。竹田ディレクターに萩原聖人、他に、裵ジョンミョン、林剛史、伴杏里、渡辺哲、斉藤歩、鈴木拓、泉谷しげる、石黒賢らが共演する。

撮影は、3月9日にクランクインし、5月上旬まで行われる。公開は、今冬に北海道で先行し、順次全国での予定。

出版物情報　　水木しげるの関係書籍　　過去の出版物情報はこちら

（平成１５年～）

※ 「**ゲゲゲの鬼太郎**」文庫版をこれからご購入下さる方へ・・・「ゲゲゲの鬼太郎」文庫版は、次の4社から出ています。それぞれ特徴がございます。

「**講談社**」は、１９６０年代に少年マガジンに連載されたものをそのまま掲載しています。（全5巻）

「**中央公論新社**」は、上記の講談社版以外の鬼太郎タイトルをほぼ全て網羅しています。（一部、講談社と重複したタイトルがあります）（全9巻）

「**角川書店**」は、上記2社には含まれていない「鬼太郎国盗り物語」（全3巻）を出版しています。ほかに「墓場の鬼太郎」（全6巻）も出しています。

（国盗り物語」は新書版で講談社からも出版。内容は同じ）

「**筑摩書房**」は、２０年ほど前から出版しており筑摩書房なりの編集で鬼太郎の各タイトルをまとめています。主に少年マガジン版です。（全7巻）

平成20年

書籍名または**掲載誌名**　※ インタビュー関係の情報は青で表示しています。	**発売日または掲載日**	**出版社**
Planted （水木がジャングルについて語る）	3月末	毎日新聞社
ゲゲゲの女房（水木の妻が水木と過ごした数十年間を妻の視点から書いた）	3月6日	実業之日本社
お父ちゃんと私（水木の次女・悦子が娘の目から見た水木を描いたエッセイ）	3月8日	YMブックス
鬼太郎の天国と地獄（入門百科シリーズ復刻。1985年刊）	2月25日	小学館
ぼくは妖怪博士（入門百科シリーズ復刻。1989年刊）	2月25日	小学館
原画集＋DVD「妖鬼化」（原画集と、動く妖怪画DVDのセット。書店売り）	1～2巻　1月25日 3～4巻　3月21日	ソフトガレージ
毎日小学生新聞「あの人に会った」（小学生記者が水木にインタビュー）	1月13日	毎日新聞社
山陰中央新報「今年はオイラが主役」（今年は子年＝ねずみ男年ということで、ねずみ男に関するインタビューと水木直筆のねずみ男書き下ろし画）	1月1日	山陰中央新報社
スポーツ報知「ニッポン人」（今年は子年＝ねずみ男年ということで、ねずみ男に関するインタビュー）	1月8日	報知新聞社
ダ・ヴィンチ「鬼太郎と水木しげる」（水木と、水木の妻のインタビュー）	1月6日	メディアファクトリー
KITARO le repoussant 3，4 （鬼太郎フランス語版）	1月	Cornelius

テレビ・ラジオ関係

平成20年

NHK教育テレビ「えほん寄席」
古典落語「死神」に合わせた絵を、十数枚を書き下ろした。落語家・柳家さん喬が語るバックにこれらの絵が出、動く。この絵は後に絵本になり出版される予定。
3月24日（月）7:25～7:35

日本テレビ 「サタデーバリューフィーバー」
人間の体のパーツを取り上げ、追求していく番組。「目」について取り上げる回で、目玉おやじについて水木がコメントする。境港の水木しげるロードの紹介なども。
2月2日（土） 13:30～14:55 （関東ローカル）

平成20年

ひがしむらやま鬼太郎ワールド
ゲゲゲの鬼太郎を中心とした、水木作品のパネル展。3月23日には昨年公開された実写版「ゲゲゲの鬼太郎」の上映も。
期間:3月22日～27日
場所東村山市立中央公民館
主催:東村山教育委員会　東村山市立中央公民館

The Fifty-Three Stations of the Yokaido Road: A haunted journey down a classic Ukiyoe-e Featuring GeGeGe no Kitaro
「妖怪道五十三次」をアメリカ・ワシントンに紹介する。五十三次のほか、日本の木版画技術、民俗学、水木しげるについての紹介も行う。
期間:3月5日～5月5日
場所:在米日本国大使館広報文化センター（JICC）
主催:在米日本国大使館

枚方市平和の日記念事業「初年兵水木しげるが描いた島」
水木が出征し自ら体験したニューギニア・ラバウルの戦場。その体験を水木自身が描いた24点の画の展示を行う。
期間:2月29日～3月12日
場所:枚方市立サンプラザ生涯学習市民センター市民ギャラリー
主催:枚方市

紙芝居百年展
紙芝居の歴史をたどりつつ、各時代の社会状況を背景に様々に果たされてきた紙芝居の役割を具体的な作品などを通して紹介。
水木の紙芝居「ダイラ」「小人横綱」の一部も展示される。
期間:1月26日～4月1日
場所:京都国際マンガミュージアム

祝！アニメ「鬼太郎」40周年
時代を超えて、僕らを魅了する「鬼太郎」と水木しげる

昭和20年代末、紙芝居の中で産声をあげ、貸本、漫画雑誌、アニメに実写映画と、メディアの発展とともにその活躍の場を移してきた鬼太郎。初のテレビアニメ化から40周年を迎え、鬼太郎の原点ともいうべき、貸本版『墓場鬼太郎』のアニメ放送も今年1月からスタート。これほどまで長い年月を愛され続けたキャラクターは類を見ない。そんなヒーローを生み出した作者・水木しげると、制作を陰で支えてきた布枝夫人。調布の仕事場にて、鬼太郎とともに生きた時代を語ってもらった。

取材・文／村上健司　撮影／首藤幹夫



はじめて「鬼太郎」の漫画を見たとき、びっくりしました

＋武良布枝

●島根県安来市出身。1961年に水木しげると見合い結婚し、調布の自宅で水木の仕事を手伝うようになる。翌年12月に長女、66年12月には次女を出産し、武良家を陰で支え続ける。1月には妻から見た水木を中心に記した『ゲゲゲの女房』が刊行される。

『ゲゲゲの女房 人生は……終わりよければすべてよし!!』
武良布枝　2008年1月下旬刊行予定
実業之日本社　1260円（予価）



漫画家・水木しげるの妻として、また、２人の娘を持つ母として、武良（水木の本名）家を支えてきた布枝夫人。心血注いで取り組む夫の仕事が評価されないわけがないと信じてきたという。水木しげるとともに歩んだ、貧困時代から現在に至るまでを綴った自伝風読み物である。

鬼太郎の感想なんて事務的な処理ですよ

――「鬼太郎」シリーズの5度目になるアニメがテレビで放送されて、今の子供たちから人気を集めています。さらに貸本版の鬼太郎のアニメも始まります。今年の1月で、テレビアニメ化も40周年を迎えるそうですね。今日は、そんな長く愛される鬼太郎について、お話を伺いたいのですが。

水木　ああ、鬼太郎。うーん、鬼太郎に対しての感想は、別に何もないです

「鬼太郎」歴史年表

○昭和29年
紙芝居の貸元より、戦前に人気があった『ハカバキタロー』（伊藤正美・原作、辰巳恵洋・絵）という因果物を題材にした作品の依頼を受け、紙芝居作家だった水木は主人公の名前を墓場の鬼太郎にした『蛇人』を制作。これが鬼太郎の誕生となる。
紙芝居では、鬼太郎と空手家のキチンとの対決を描いた『空手鬼太郎』、宇宙が舞台の『ガロア』、怪奇物『幽霊の手』の、都合4作の墓場鬼太郎シリーズが作られた。

©水木プロ



○昭和35年
水木は貸本漫画の作家として過ごす。仕事が軌道に乗った昭和35年、水木本人が編集した怪奇専門誌『妖奇伝』を兎月書房より発行。鬼太郎の誕生を描いた「幽霊一家」を掲載。これが貸本版鬼太郎の第1回作品となる。以降、兎月書房、三洋社、佐藤プロ、東考社といった出版社から、『墓場鬼太郎』3巻、『鬼太郎夜話』4巻、『怪奇一番勝負』、『霧の中のジョニー』、『おかしな奴』、『ボクは新入生』、『アホな男』、『ないしょの話』を発行。



○昭和40年
『週刊少年マガジン』（講談社）にて『墓場の鬼太郎』が断続的に掲載される。昭和42年よりタイトルを『ゲゲゲの鬼太郎』に変更。翌年から放映開始となるテレビアニメのスポンサーが、"墓場"という言葉にクレームをつけたことによる。

○昭和41年
『月刊ガロ』（青林堂）にて貸本版鬼太郎のリメイクである「鬼

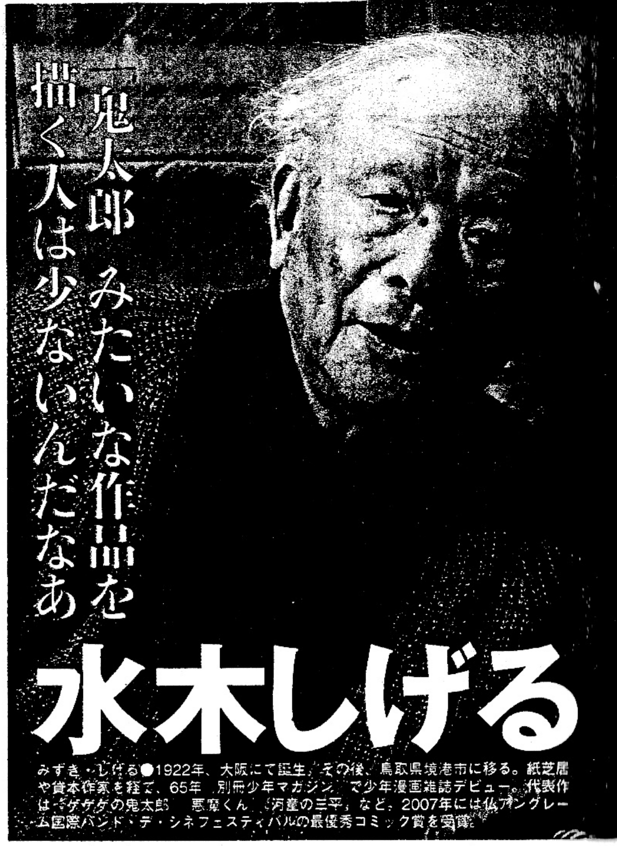




08年2月号

資料提供　内田高信

rainbow drop ０８年2月号



「鬼太郎」みたいな作品を描く人は少ないんだなあ

水木しげる

みずき・しげる●1922年、大阪にて誕生。その後、鳥取県境港市に移る。紙芝居や貸本作家を経て、65年「別冊少年マガジン」で少年漫画雑誌デビュー。代表作は『ゲゲゲの鬼太郎』『悪魔くん』『河童の三平』など。2007年には仏アングレーム国際バンド・デ・シネフェスティバルの最優秀コミック賞を受賞。

ねえ。最近、10も20も取材受けてると、その場その場で返答するという感じです。事務的な処理ですよ。感想なんて、多少でも心の余裕がないとできませんよ（笑）。

――そうですか（笑）。最近はアニメ関係でのインタビューも多いようですし、それだけ時間を取られてしまいますしね。

水木　だから玄関の靴を見た途端、撃退という言葉が頭に浮かぶだけです。

――それは申し訳ありません（笑）。アニメの原作になる『墓場鬼太郎』は、水木先生が貸本作家として苦労なさっていた、昭和35年ごろの作品ですけど、ちょうど鬼太郎を描いているくらいに、布枝さんと結婚されたのですよね。

水木　その時のことになると、もう50年ぐらい前のことだから――。

「お前、いけるなあ」と褒められたことも

布枝　結婚してからすぐに調布にきたんですけど、それまで漫画というものをあまり知りませんでしたから、はじめて主人が描いていた『墓場鬼太郎』とか『鬼太郎夜話』を見てびっくりしました（笑）。漫画といえば『冒険ダン吉』とか『タンク・タンクロー』とか、あとは手塚治虫さんの漫画しか見たことありませんでしたからね。こんな世界があるのかと。

――奥さんもお仕事を手伝われたのですか？

布枝　枠線を引くための目印で、画用紙に錐で穴を開けましてね。そんな手伝いをよくしました。それから、バックの縦線を引くとか、点々（点描）を描いたりとか。「お前、いけるなあ」と褒められたこともありますけど。

『水木しげるのふしぎ妖怪ばなし1 ゲゲゲの鬼太郎と妖怪ラーメン』
水木しげる
メディアファクトリー　924円



「新編ゲゲゲの鬼太郎」の「妖怪ラーメン」を、絵物語に仕立て直した児童書。ストーリーはそのままに、新たに絵を描き起こしている。2巻目は「週刊少年マガジン」に連載されていた「ゲゲゲの鬼太郎」での作品「妖怪毛羽毛現の巻」を絵物語にした『ゲゲゲの鬼太郎とよみがえった恐竜』。

――作業はほとんどお二人で？

布枝　いえ、昼間だけ来てもらう学生さんとか、いつもではないですけど、アシスタントはいましたよ。

――貸本時代からアシスタントの方がいらしたんですね。昭和40年に貸本から少年週刊誌に活躍の場を移されて、そこから多忙な日々になるわけですが。鬼太郎が『週刊少年マガジン』に掲載されたのもそのころですね。

布枝　そうです。その翌年には、今の水木プロダクションができて、アシスタントの方も増えたんですよ。

――紙芝居からはじまって、貸本、週刊誌と、先生は随分と長い間、鬼太郎を描くことになるわけですね。漫画家としても先生はまだまだ現役ですし、すごいことです。

水木　結局、個人企業みたいなものだからねえ、漫画描きは。何十年も生き残るのは、生まれながらの個性が商売にあっている場合でしょう。その気になっていても、脱落する人は案外多いですからねえ。漫画描きは、飯が食えなきゃ、すぐに餓死です。お宅らのような出版社より厳しいです（笑）。

なかなか上手いね　この鬼太郎も悪くない

水木　（アニメ『墓場鬼太郎』のサンプルの背景を見ながら）紺色を使わずに夜を表現するのは、なかなか上手いね。夜の感じがよく出ている。黒と茶色を使っているんだなあ。

――こちらの鬼太郎の表現はいかがですか。貸本時代の鬼太郎の雰囲気がよく出てると思いますけど。

水木　悪くないですよ。これは夜中にやるわけ？

――そうです。深夜枠ですね。朝は正義の味方の鬼太郎で、深夜は大人びた鬼太郎です。

水木　テレビなんかは、人を惹き付けるドラマとかを見つけてこなくてはならんのでしょう？　なかなかあるようでないでしょうねえ。だから似たような企画になるんだろうなあ。何度も鬼太郎ばかりやるのは、鬼太郎みたいな作品を描く人は少ないんだなあ。

――鬼太郎のような作品は珍しいですよ。どんな世代にも受け入れられる漫画というのは、なかなかありません。

水木　しかし、こういう企画（『墓場鬼太郎』）は、人気が出ないとマズイ？

――鬼太郎はすでに人気キャラクターですし、楽しみに待っている人も多いですから、『墓場鬼太郎』も人気が出ますよ、きっと。

水木　一度でも見たことがある人が多いからね。鬼太郎はね。だけど、私は別に鬼太郎に対して関心もないし、ただお金が入ってくるのを見てるだけです（笑）。

――今まで苦労なさって描いてきた鬼太郎が、今、先生にお金を運んできているわけですよ。

太郎の誕生」掲載、翌年からは両誌で「鬼太郎夜話」の連載がはじまる。

○昭和43年
1月3日より第一期テレビアニメ放映開始。たちまち人気番組となる。「月刊宝石」（光文社）に「鬼太郎のベトナム戦記」連載。

○昭和46年
10月、第二期テレビアニメ放映開始。アニメ化に伴い「週刊少年サンデー」にて「ゲゲゲの鬼太郎」の連載がはじまる。

○昭和48年
「いんなあとりっぷ」（仏の世界社）、「プレイコミック」（秋田書店）、「週刊漫画サンデー」（実業之日本社）、「週刊実話」（日本ジャーナル社）といった青年誌や一般週刊誌で、少年誌とは違った鬼太郎作品が、昭和50年代半ばくらいまでに多数発表される。その一方で、「月刊少年ジャンプ」（集英社）、「少年アクション」（双葉社）、「月刊少年ボビー」（少年画報社）といった少年誌でも、正義の味方としての鬼太郎の活躍が描かれた。

○昭和60年
夏、フジテレビの「月曜ドラマランド」にて、実写版の「ゲゲゲの鬼太郎」放映。10月からは第三期テレビアニメスタート。「月刊コミックボンボン」（講談社）で「最新版ゲゲゲの鬼太郎」の連載開始。昭和61年からは「週刊少年マガジン」で「新編ゲゲゲの鬼太郎」、翌年の「月刊少年マガジン」（講談社）で「ゲゲゲの鬼太郎　鬼太郎地獄編」が連載された。

○平成2年
「月刊コミックボンボン」にて「鬼太郎国盗り物語」の連載開始。



○平成8年
第四期テレビアニメ放映開始。「ビッグゴールド」（小学館）にて、「鬼太郎霊団」なる新しいシリーズがはじまる。第1回は「阿部奉連想」。次作である「セクハラ妖怪いやみ」は、翌年に他誌である「週刊漫画サンデー」で分載という形で掲載された。

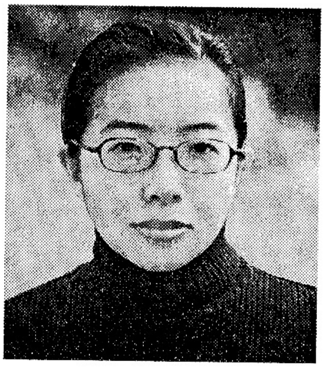
○平成19年
4月、第五期テレビアニメの放映開始。実写映画である「ゲゲゲの鬼太郎」も劇場公開された。再び鬼太郎人気が高まる。

○平成20年
1月10日、貸本版の鬼太郎を忠実に再現したテレビアニメ「墓場鬼太郎」の放映がはじまる。

私の読書日記

夫婦の型、家族の型

エッセイスト
酒井順子



×月×日

最近、テレビで「墓場鬼太郎」が放送されている。これは水木しげるが貸本マンガ家だった時代に書いた、「ゲゲゲの鬼太郎」の原型とでも言うべきもの。

「ゲゲゲの鬼太郎」というと、今となっては正義の味方という印象があるが、「墓場鬼太郎」は、同じ鬼太郎でも全く違う。原作を読むと、鬼太郎は煙草を吸いながらニヤニヤ笑う薄気味悪い子供。暗さ&黒さ満載の漫画で、今放送されているアニメにも、その暗さが反映されている。

水木しげるの漫画を読むと、「この人は天才だなあ！」と思うのだが、その天才の奥さんが本を出したということで読んでみたのが、『ゲゲゲの女房』（武良布枝　実業之日本社　１２００円＋税）。

漫画家の妻の本というと、田河水泡の奥さんが書いた『のらくろ　ひとりぼっち』という本が思い出されるのだが、そこで妻の目は、漫画家の孤独を見ていた。

水木しげるというと、妖怪達に囲まれて常に愉快に暮らしているような印象があるのだが、「ゲゲゲの女房」もまた、最も近い場所から、夫の孤独と苦悩を見ている。そして夫が売れっ子になってきた時には、自らもまた深い孤独を抱えるようにもなる。

我が道を突き進む夫、それにひたすらついていく妻。その手の夫婦が同世代にいたら、私の胸は少し痛む。そして、顧みられない妻が浮気をするのでは、といった心配も浮かぶ。

が、『ゲゲゲの女房』を読むと妙に心が和むのは、サブタイトルに「人生は……終わりよければ、すべてよし!!」とあるように、この夫婦の現在が幸せだから。そして、「夫に従う妻」という図式が、現在では歌舞伎のような「型」と化したからこそ、その古典的な型を見ることによって感心するのではないか。

赤貧時代、ひたすらマンガを書く夫の後ろ姿からオーラが立ち上るのを感じ、尊敬を深めていく妻。アシスタント業務を手伝いながら、幸せを感じた妻。売れてきてからは、「引っ込んどれ！」「おまえは家のことだけやっとればええ」と夫に言われ、家出を考える妻。そんな夫婦の「型」を見ると、「すごい時代だ！」と思いながらも、そのような夫婦の型しか存在しなかった時代のことが、ちょっと羨ましいような気持ちになってくるのだった。いや決して、自分がその「型」に耐えられるとは思わないけれど。



『ゲゲゲの女房』

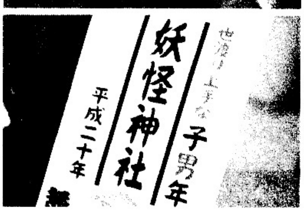
×月×日

年頃になったら結婚して子供をつくって、ちょっと

本よみうり堂

＊ http://blogs.yomiuri.co.jp/shashun/





＊ 今年は人気者に？

「ねずみ男」が観光客に名刺を配りまくる。「ゲゲゲの鬼太郎」の作者水木しげるさんの出身地。地元商店街にある妖怪神社も、記念のお札を作って年男のアピールに懸命だ。新年を、世渡り上手の妖怪に託してみる？「いい年がキタロー」と目玉おやじも甲高く言ってるし…。（鳥取県境港市で＝一青）＊

読売新聞 08. 1. 4

著者来店



■「ゲゲゲの女房」

武良（むら） 布枝（ぬのえ） さん

苦楽ともに 夫唱婦随

「人生は、終わりよければ、すべてよしですよ」

「ゲゲゲの鬼太郎」で知られる水木しげるさんと連れ添ってきた夫人が、知人の編集者と話していて「思いがけず口に出た」感慨が、副題になったこの言葉。妖怪漫画の巨匠を支えてきた「女房」が半世紀を振り返るエッセーだ。

結婚生活前半の貧乏話はまさにゲゲゲ。見合いの5日後に結婚、鳥取から東京に出てきてみれば、「吹けば飛ぶような」粗末な家暮らし。夫が身を置いていた貸本漫画業界は斜陽で満足に原稿料も払ってもらえない。「家の周りに野草も生えてたし餓死はしないと思ったけれど……」

安く買った、腐る直前のバナナで腹を満たし、税務署員には「家族が食べていける所得じゃない」と疑われるなど、苦労続きの生活は、「今は笑い話だけど、当時は深刻でした」。しかし妻は、同郷の山陰生まれで妖怪という「目に見えない世界」を追究する夫の熱意を理解していた。「オーラを立ち上らせ、誠心誠意机に向かう姿に、何も言えないほど圧倒された」

少年誌に移り「鬼太郎」がヒットした後の全盛期には24時間仕事漬けの夫の体を気遣い、叙勲や褒章が与えられた後半生は、荒俣宏さん、京極夏彦さんら弟子たちに慕われながら妖怪研究に邁進（まいしん）する後ろ姿を見守る。

「自然体で、鉄のような硬い意志を持つ」夫を「信頼し、ただひたすらついてきた」76歳の女性の夫唱婦随の人生には、昭和の夫婦愛の明るさがにじむ。「今思えば、つらかったはずの貧乏時代が懐かしい」

この本は、二女、水木悦子さんのエッセー『お父ちゃんと私』（やのまん）と出版時期が重なった。「こりゃどうしたことだと夫も手放しで喜んでくれた」

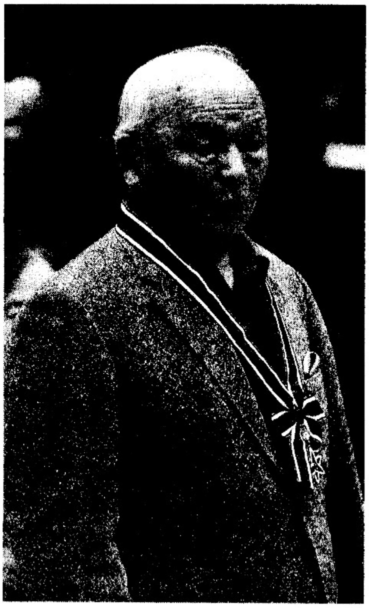
副題は「終わりよければ——」だが、86歳の水木さんの「妖怪人生」はまだまだ続く。「この先100歳を目指すそうなので、私もついていかなければ」。（実業之日本社、1200円）

佐藤憲一

読売新聞 08. 3. 9

水木しげるさん 調布市名誉市民に

ユーモア謝辞に大爆笑



市議会本会議場であいさつする水木さん

「ゲゲゲの鬼太郎」などで知られる漫画家水木しげるさん(85)が6日、調布市の名誉市民になり、市議会本会議場で顕彰式典が開かれた。水木さんは「うれしいと言わざるを得ない状況」とユーモアたっぷりにあいさつして、参列者から温かい拍手を受けていた。（吉良敦岐）



▲水木しげるさんが調布市に寄贈した色紙（©水木プロ）

水木さんは、灰色のジャケット姿。大きな拍手の中、妻と長女とともに、緊張した様子で議場に入った。

長友貴樹市長が、「水木さんは妖怪漫画の世界を確立し、多くのファンを持っている。半世紀にわたって調布を見守られ、市の発展にも貢献をされた」とあいさつし、記念のメダルや花束を贈呈した。

水木さんはマイクを前に、「ものすごく驚いている。これでよいアイデアが出てくればいいが」と切り出した。「この場所にいると、うれしいと言わざるを得ない状況で、傍聴席にたくさんカメラも出ているし」とひょうひょうと語り、議場は大爆笑に包まれた。

水木さんは、ひとしきり議場を見回した後、「平凡な感じだけれど、『ありがとうございました』ということで終わりたい」と謝辞を締めくくった。

式典の後、水木さんは市議会の応接室で、色紙にサラサラと鬼太郎のイラストを描いて市に寄贈した。

記者団に調布市の雰囲気を尋ねられ、水木さんは「うちの家の周りは畑と小学校と寺だから、妖怪には住みよい場所だ。夜なんかうかうか歩けないよ」と話して、笑いを誘った。

水木さんは鳥取県境港市出身。太平洋戦争で南方に出征し、左腕を失ったが九死に一生を得て復員した。1959年から調布市内に住んでいる。

市のミニバスには鬼太郎の絵柄が採用され、商店街には妖怪のオブジェが並んでいる。

名誉市民になったことについて、水木さんは「勲章をもらったような気分だが、どういう表情で街を歩けばいいのか苦心している」と話していた。

読売新聞 08年3月25日号



「ゲゲゲの鬼太郎」第2弾決定
「ぬらりひょん」緒形拳が初特殊メーク



WaTのウェンツ瑛士(二二)が主演し、昨年大ヒットした実写版映画「ゲゲゲの鬼太郎」の第2弾(タイトル未定)が製作されることが6日、明らかになった。大妖怪「ぬらりひょん」役として新たに緒形拳(七〇)=写真=が出演し、俳優人生48年で初めて特殊メークに挑戦する。

ぬらりひょんはアニメでも人気の〝妖怪の総大将〟。後頭部が伸びたような頭を特殊メークで表現する。緒形はテストで装着し気に入ったのか、資料を取り寄せ、役の研究に没頭。「ぬらりと出てきて、ひょうひょうとしていたい」とすっかりなりきった様子だ。

さらに寺島しのぶ(三五)演じる妖怪「濡れ女」や佐野史郎(五二)演じる「蛇骨婆」など10以上の新キャラが登場。濡れ女と人間との許されざる恋を軸に「大人も楽しめる作品にする」(配給の松竹)という。公開は来夏。



緒形拳演じるぬらりひょんの原画©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ

来年は〝世渡り上手な、ねずみ男の年だよ〟
鳥取・境港に大看板



大看板の前で年男をアピールする、水木しげるさんの漫画「ゲゲゲの鬼太郎」で人気の妖怪「ねずみ男」=鳥取県境港市

来年のえとのねずみにちなみ、漫画家水木しげるさんの出身地、鳥取県境港市に10日、「ゲゲゲの鬼太郎」で人気の妖怪「ねずみ男」が年男をアピールする大看板がお目見えした。

看板は縦90㌢、横8㍍。「2008年の干支(えと)は?」「世渡り上手な、ねずみ男の年だよ」と大書され、JR境港駅前のフェンスに掲げられた。

同市観光協会などが企画。看板の前では、着ぐるみのねずみ男が「2008年はオレ様の年だぜっ」と書いた名刺を観光客らに配った。京都市から来た主婦辻村科子さん(四三)は「ディズニーのミッキーマウスに負けないで」と応援していた。



新作「ゲゲゲの鬼太郎」は"許されざる恋"

宿敵ぬらりひょんに緒形拳…寺島しのぶら豪華共演

第2弾今夏公開



第2弾でウエンツ瑛士が演じる鬼太郎のイメージ画。恋に苦悩する様子が表情にあらわれている＝©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ

昨年大ヒットした実写映画「ゲゲゲの鬼太郎」の第2弾となる最新作が製作されることになった。松竹が6日、発表した。最新作のタイトルは未定だが、今夏に公開される。

前作は、水木しげるさん原作の人気マンガを実写化し、興行収入23億円のヒット作となった。今作のキャストは前作に引き続き、主演の鬼太郎を「WaT」のウエンツ瑛士（22）、猫娘を田中麗奈（27）、ねずみ男を大泉洋（34）が演じる。

また、鬼太郎の宿敵・ぬらりひょんを緒形拳（70）、人間と恋に落ちる濡れ女を寺島しのぶ（35）、蛇骨婆を佐野史郎（52）が新たに演じるなど、妖怪ファンにはおなじみの約40のキャラクターがお目見えする。

今作は、鬼太郎が謎の連続失踪（しっそう）事件を調査するうちに、"許されざる恋"に落ちて葛藤（かっとう）する姿などを描く感動作に仕上げるという。

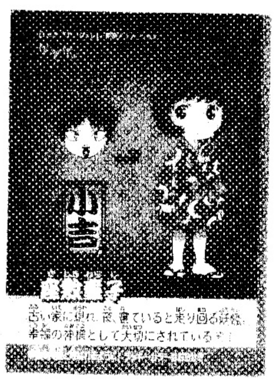
ウエンツは「今回は大人の方にも見てもらえる娯楽作品にしていけたら。切ないストーリーを大人の人たちに伝えたい」とコメントしている。

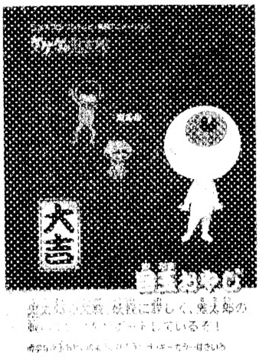


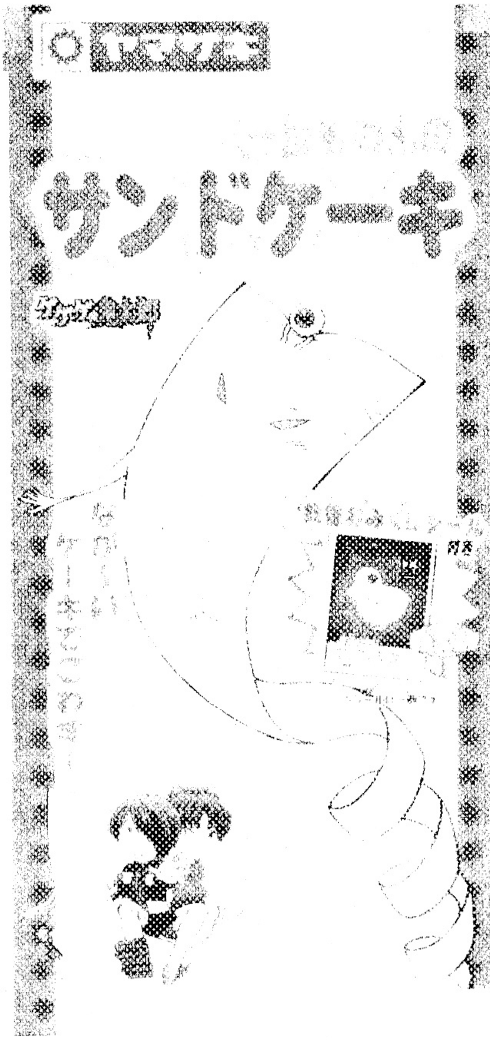
緒形拳が特殊メークに挑戦して挑む妖怪・ぬらりひょん＝©水木プロ


ヤマザキ
ゲゲゲの鬼太郎メロンパン
妖怪おみくじシール付き
ひとくちたべればまんまる笑顔!!
シール1枚付き
※シールは一例です
消費期限07.11.7
製造所固有記号 YHI
BANDAI
BANDAI 2007 MADE IN JAPAN

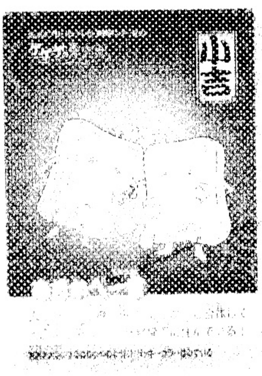

大吉
ネコ娘
ネコの妖怪。人間の世界でいろんなアルバイトをしている。いざとなれば鋭い爪で戦うぞ！

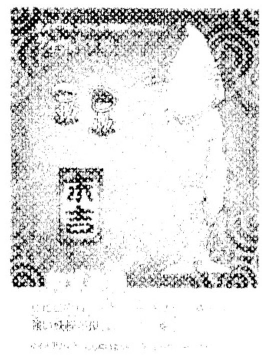

小吉
古い家に現れ、夜、寝ていると走り回る妖怪。幸福の神様として大切にされているぞ！

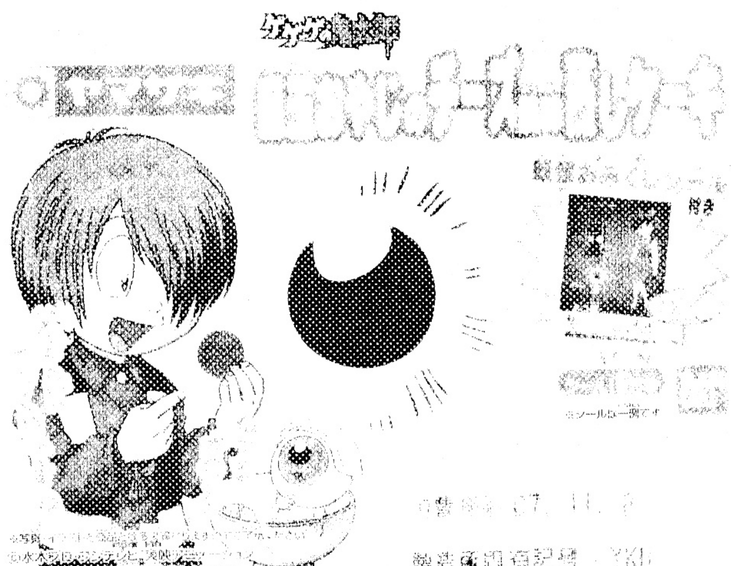

大吉


サンドケーキ


中吉


小吉

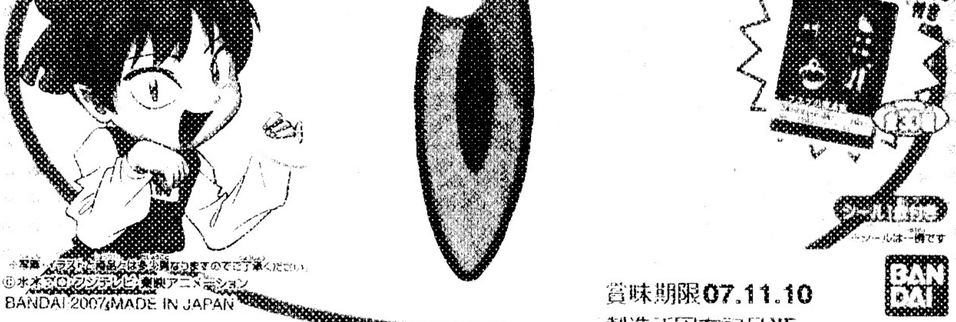

末吉


MADE IN JAPAN


ゲゲゲの鬼太郎の
クリームゲタパン
消費期限08.1.20
製造所固有記号YKU
BANDAI 2008 MADE IN JAPAN


ゲゲゲの鬼太郎の
ちゃんちゃんこサンド
消費期限08.1.19
製造所固有記号 YF
BANDAI 2008 MADE IN JAPAN


ヤマザキ
妖怪横丁の
チョコチップスナック
妖怪おみくじシール付き
6本入
消費期限07.11.12
製造所固有記号YKU
BANDAI
BANDAI 2007 MADE IN JAPAN


ヤマザキ
ネコ娘のネコ回ケーキ
妖怪おみくじシール付き
賞味期限07.11.10
製造所固有記号YF
BANDAI
BANDAI 2007 MADE IN JAPAN



中公文庫コミック版

水木しげる 著

呉 智英 編

水木しげる妖怪傑作選3

怪物マチコミ

マチコミに狙われると金持ちになるらしい！怪しい巻末対談付き！

978-4-12-204957-4 720円

読売新聞 08. 1. 25



中公文庫コミック版

水木しげる 著

呉 智英 編

水木しげる妖怪傑作選4

コケカキイキイ

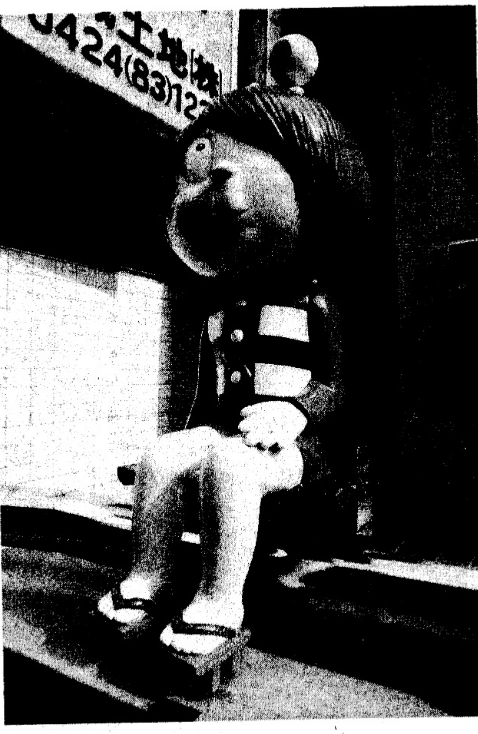
ようこそ！摩訶不思議な水木ワールドへ！

978-4-12-204983-3 720円

読売新聞 08. 2. 25

鬼太郎像 復活

調布



再建された鬼太郎像

4月に盗難 ファンからの募金で再建

調布市の天神通り商店街で、盗難にあった漫画「ゲゲゲの鬼太郎」の鬼太郎像が再建された。市民やファンが募金を集めて復活にこぎつけ、盗難対策も施した。

商店街の関係者らは「新しくなった鬼太郎に、ぜひ会いに来てほしい」と呼びかけている。

同商店会は1996年、近くに「鬼太郎」の原作者・水木しげるさんの自宅があるよしみで、鬼太郎やねずみ男などの像を設置した。一緒に写真を撮る親子連れもあり、商店街のシンボルになっていたが、4月21日朝、北口の鬼太郎像1体が盗まれ、子泣き爺(じじい)の顔に穴を開けられているのが見つかった。

新たに設置された鬼太郎像は高さ約80センチで、繊維強化プラスチック(FRP)製。子泣き爺像は撤去され、子供に人気のあるぬりかべ像に置き換えられた。いずれも像と土台の接合部分を強化し、盗まれにくくしている。

「妖怪も商店街も栄えて」 作者・水木さんも協力

制作費は2体で120万円。同商店会にとっては突然の出費ですぐには工面できなかったが、全国のファンから「大変残念で、なんとか復活してほしい」と要望が寄せられ、再建を決断。7月から各店主が中心となって募金活動を始めた。

7月7日に行われた七夕祭りでは、遠方から鬼太郎像が盗まれたことを聞きつけたファンも訪れ、ペットボトルいっぱいの1円玉を募金していく人もあった。1日で10万円以上の募金が集まったという。

さらに、ファンがインターネットの掲示板に募金口座を書き込むなどして支援が広がり、募金は36万円に到達。市が50万円を助成することを決めて資金にめどが立った。水木さんからも募金があったという。

3日行われた除幕式では、長友貴樹市長のほか、水木さんの事務所の職員、黄と黒の鬼太郎が着ている上着を羽織った子供も参加した。水木さんから寄せられた「妖怪が栄えることはうれしい。商店街が繁盛すればなおうれしい」とのコメントも読み上げられた。

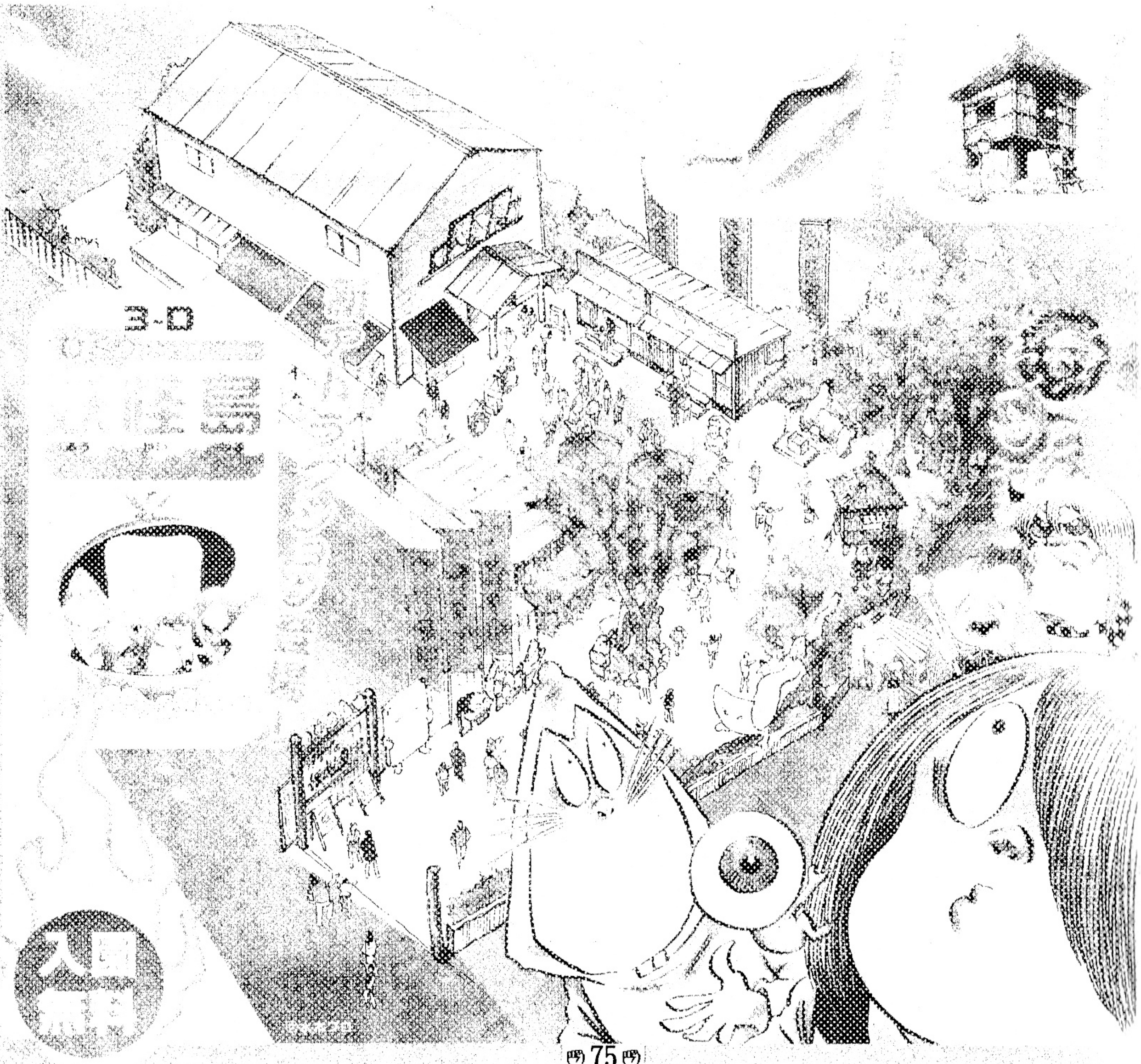
同商店会の土田衛会長(38)は「盗難は悲しい事件だったが、市民やファンが協力してきたから、なんとか復活できた。新しい像は絶対に盗まれないように、地域で見守っていきたい」と話している。

読売新聞 07. 11. 6

もっと怪しく、楽しく、懐かしい!

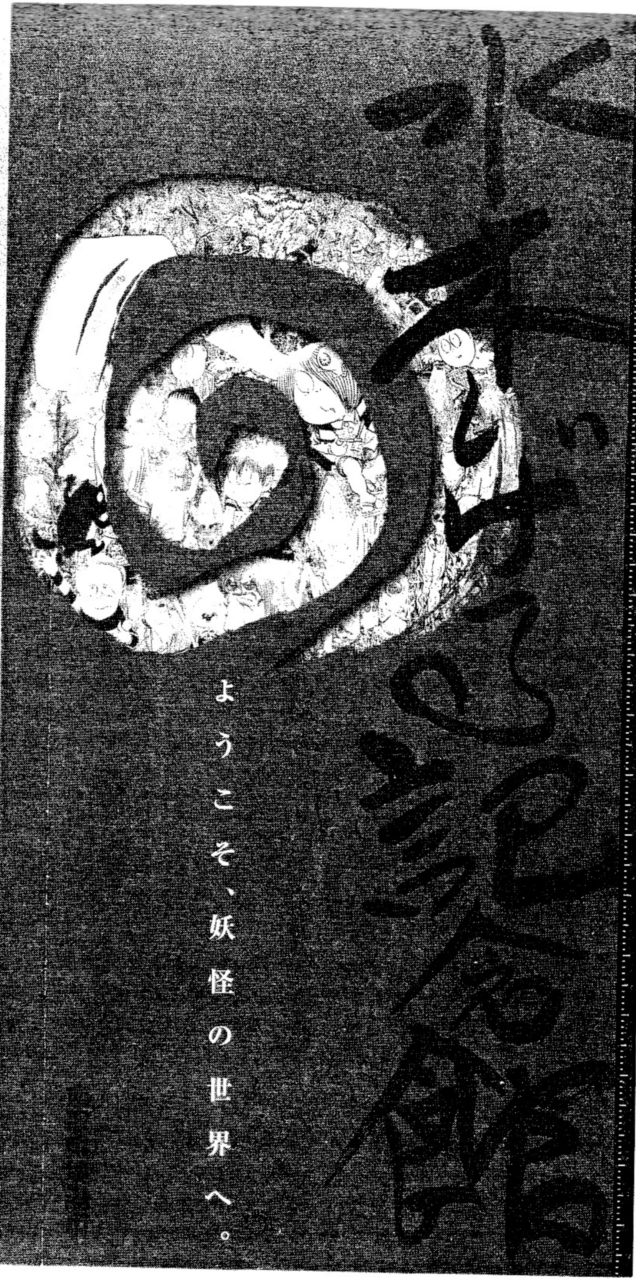
ゲゲゲの妖怪楽園

世界で境港にしかない、妖怪のテーマパークが幻出?!




KAMIYU
あっ「水伝」最新号だあ
うおおー


境港名物
妖怪饅頭
鳥取県境港市
水木しげるロードへ
ようこそ。
JR境港駅
妖怪自転車で水木ワールドを散策。(受付:観光案内所)
水木しげる記念館
海とくらしの史料館
日本一の数を誇るカニや魚、また巨大マンボウの剥製を展示しています
妖怪神社
JR境港駅には、鬼太郎列車、ねずみ男列車、ねこ娘列車、目玉おやじ列車が米子駅間を走っています。
©水木プロ
●下記の3店で妖怪饅頭をお求めいただけます。
妖怪饅頭本店
境港市本町34
水木しげる記念館前
妖怪饅頭PUB店
境港市松ヶ枝町54
妖怪ブロンズ 小豆洗い前
妖怪饅頭売店
境港市松ヶ枝町56-1
妖怪ブロンズ 一反木綿前
千円工房
夢蔵人
いこいの館
鬼太郎
PUB店
売店
本店
水木しげる記念館
妖怪饅頭 製造・販売／TELACOYA WAVE
株式会社 寺子屋ウェーブ
お買い求め・お問い合せは、こちら
http://sanin.jp/youkai/
Tel.Fax:0859-42-3090
E-mail:youkai@sanin.jp



水木しげる記念館

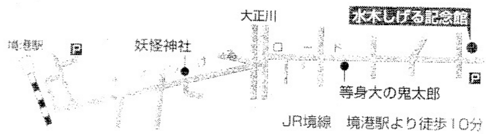
[ご利用案内]

●休館日／毎週火曜日（祝日と重なる場合は翌日）
ただし、春休み、GW、夏休み、年末年始は休みなし

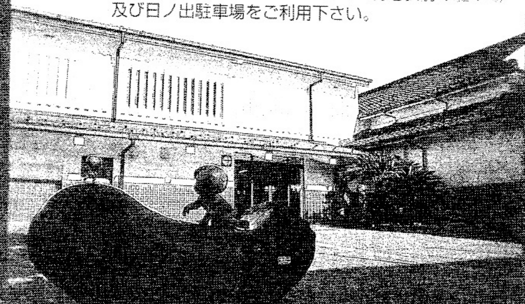
●開館時間／午前9時30分～午後5時（受付は閉館30分前まで）
夏休み期間は午後6時まで開館

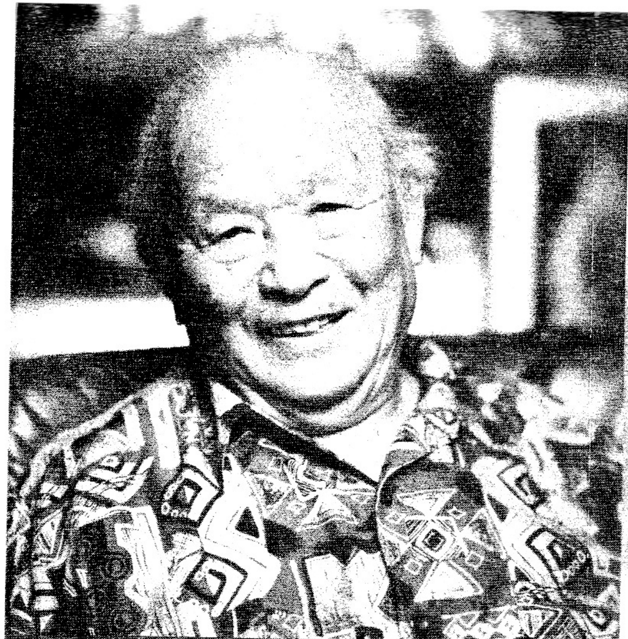
●入館料／

	個　人	団体(20名様以上)
一　般	700円	600円
中学・高校生	500円	400円
小学生 障害のある方と、その介護者1名	300円	200円



〒684-0025　鳥取県境港市本町5（本町アーケード通り）
TEL：0859-42-2171　FAX：0859-42-2172
HP：http://sakaiminato.net/mizuki/
●駐車場／館の専用駐車場はありません。JR境港駅前の駐車場及び日ノ出駐車場をご利用下さい。





昔は、といっても七、八十年前のことですが
電気が節約されていたせいか、暗いところが多く
お化けもたくさん住んでいました。
わたしは妖怪研究のすえに
「電燈がお化けを消した」
のではないかと思っています。
水木しげる記念館には、そうした、今ではなかなか
出会えないお化けたちに集まってもらいました。
お化けだけではなく
わたしがいままで描いてきた作品や
集めた宝物も展示されています。
のんびりと見てもらえれば、
よろしいです。

水木ワールドのすべてを公開!

館内図

水木しげるの世界へようこそ。
愉快な妖怪がたくさんいます。
妖怪と出会い、なかよくなってください。

漫画家にして妖怪研究家、冒険旅行家でもある
水木しげる。不世出の異才の魅力と作品の集大成。



1 げげの間
十代の習作や愛用品、写真で水木しげるの人生の歩みをたどる。

2 水木しげるの仕事場
仕事場を忠実に再現。鬼太郎たちもここから生み出されている。

3 妖怪アパート

4 5 6 7 妖怪の世界

4 「のんのんばあとオレ」
しげる少年に語りかけるようにのんのんばあが妖怪を手ほどき。

5 「妖怪洞窟」
妖怪たちの隠れ家には怪光またたく。魅力的な姿をご鑑賞あれ。

6 「あやしの土蔵」
開かずの土蔵には、いつしか妖怪が棲みつくという。勇気をだして、そっと覗いて。見つからぬように。

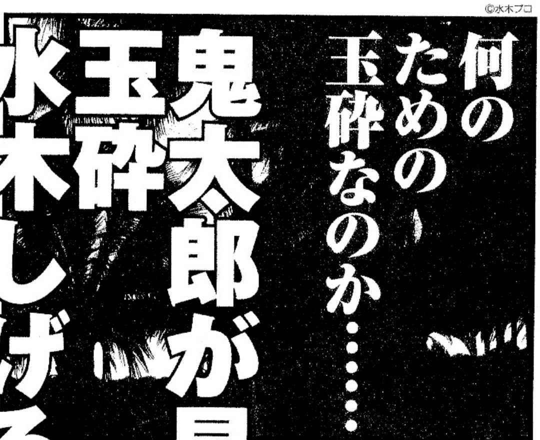
7 「妖怪まぼろし絵巻」
妖怪像に魂が宿ると、妖怪たちの活動のはじまり。三面スクリーンと音響で妖怪の世界を体感する。

8 精霊の間　水木しげるの冒険
妖怪や不思議を求めての水木しげるの冒険旅行は世界中に及ぶ。その記録を映像や写真で紹介し、旅先から集めてきた妖怪面や精霊像を展示する。

9 2F：企画展示室
「鬼太郎ものしり大辞典」を開催中。漫画本や画稿、キャラクターグッズなど、鬼太郎がいっぱい。

＊イラストはイメージ図です。一部、実際の館と異なる部分があります。

何のための玉砕なのか……
鬼太郎が見た玉砕 水木しげるの戦争









NHKスペシャル
「ドラマ　鬼太郎が見た玉砕
～水木しげるの戦争」
12日　総合　後9:00～10:30

作:西岡琢也　水木しげる『総員玉砕せよ！』より
音楽:大友良英
出演:香川照之、田畑智子、塩見三省、嶋田久作、北村有起哉、石橋蓮司ほか
アニメ(声):野沢雅子(鬼太郎)、田の中勇(目玉おやじ)、大塚周夫(ねずみ男)

『ゲゲゲの鬼太郎』『悪魔くん』など妖怪マンガで名高い漫画家の水木しげる。彼は青年時代、二等兵としてラバウルの戦線に送り込まれていた。

死と隣り合わせの毎日。疲労と飢え。上官の理不尽な命令。こうした戦地での過酷な体験をもとに、水木が描いた自伝戦記漫画が『総員玉砕せよ！』である。そこには水木の戦争に対する言葉にできない怒りがこめられている。

ドラマ「鬼太郎が見た玉砕～水木しげるの戦争」では『総員玉砕せよ！』に描かれる出来事と、執筆にあたる昭和40年代の水木の姿を交差させながら、水木が見た戦争の実態を描いていく。水木自身をモデルにした主人公・丸山二等兵と、執筆中の水木を演じるのは、香川照之。

戦争の悲惨さ、無意味さについて深く考えさせられる作品だ。



一個人の視点から 戦争の実態を浮き彫りに

　昭和46年、49歳の水木しげる（香川照之）がパプアニューギニアのニューブリテン島を訪れるところから、ドラマは始まる。帰国した水木は、不思議な衝動に突き動かされるように一編の戦記にとりかかる。タイトルは『総員玉砕せよ！』。自分そっくりのキャラクターを描き、彼は丸山二等兵と名付ける。

　昭和18年末、南方の島、ニューブリテン島。ラバウルの最前線であるバイエン支隊に、丸山（香川・2役）は送り込まれていた。過酷な重労働、上官である本田軍曹（塩見三省）の鉄拳制裁、食料調達に行く途中でワニに食われた戦友の話など、戦地での出来事が丸山の視点で描かれていく。

「国という大きなくくりではなく、一個人の視点から戦争を描いてみたかった」



遺骨にするため、戦友の指を落とす丸山。

と、制作統括の家喜正男プロデューサーは語る。「あの戦争に参加した大多数の兵士は、自分の意思で戦地に行ったのではないわけですよね。多くの兵士は疑問を持ちながら死んでいったはずなんです。彼ら個人個人が何を考え、極限状態の中でどう戦争に向き合っていったか。そこにスポットをあてました」

戦場さながらの ロケ現場

　特に衝撃的なのは、丸山たちが戦友の〝遺骨を作る〟シーンだ。敵の銃弾を浴びて動けなくなった戦友の加山二等兵（神戸浩）。本田軍曹は丸山にまだ生きている加山の指を切断するよう命じる。小指を遺骨として持ち帰ろうというのだ。加山の小指に丸山は、円匙（えんぴ）（シャベル）をあてて力をこめる。

「本当の戦争を体験された方もご覧になるわけですから、リアリティーにこだわりました」と家喜プロデューサー。

「ロケ現場の雰囲気は戦場そのもの。銃から弾こそ出ないけれど、戦場の中にカメラが入っている感じでした。人工の雨を降らせて、どしゃ降りの中で延々と撮影していくわけですが、スタッフのみんなが一切の妥協を許さない。組織の力を感じました」

　戦闘シーンのほとんどは、沖縄県・奄美大島で撮影された。また、激しい戦闘シーンでは、一部、水木しげるの原画を挿入するという手法をとっている。脚本を手がけた西岡琢也はこう語る。「人が吹っ飛んだり、生々しい場面が漫画ではたくさん出てきますね。これをそのまま映像化してもかえって状況がリアルに伝わらないのではと思ったんです。逆に水木さんの絵を出したほうがイメージは正確に伝わるのではないかと」

水木しげるの戦争

「この『総員玉砕せよ！』という物語は、九十パーセントは事実です」と、水木は作品のあとがきに記している。

　1943年、当時21歳の水木は南方の激戦地、ニューブリテン島のズンゲンに送られた。『総員玉砕せよ！』はこの時の体験をほぼ忠実に記している。しかし、水木自身は玉砕戦には参加していない。マラリアで寝込んでいたときに爆撃を受けて左腕を失った水木は、ラバウル近郊の傷病兵部隊に移送されていたのだ。1945年終戦。水木は、仲よくなった現地の人々と暮らすことも考えたが、周囲の説得をうけ復員する。

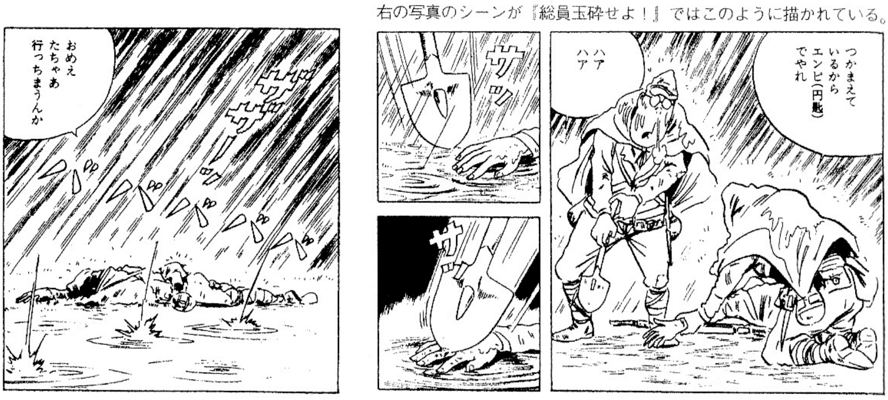
『総員玉砕せよ！』では、水木は自らの分身である丸山を玉砕戦で殺した。そして水木はあとがきをこう結んでいる。

「ぼくは戦記物をかくとわけのわからない怒りがこみ上げてきて仕方がない。多分戦死者の霊がそうさせるのではないかと思う」

みずき・しげる●1922（大正11）年生まれ。鳥取県境港市で育つ。太平洋戦争時ラバウルに出征し、爆撃で左腕を失う。復員後は紙芝居画家となり、その後貸本漫画家に転向。1965年、「別冊少年マガジン」に発表した「テレビくん」で第6回講談社児童まんが賞を受賞。代表作に「ゲゲゲの鬼太郎」「河童の三平」「悪魔くん」などがある。2003年3月、故郷の境港市に水木しげる記念館が開館した。



右の写真のシーンが『総員玉砕せよ！』ではこのように描かれている。



©水木プロ

日本人が日本人を殺した

さらに、戦場での物語の合間では、場面が昭和40年代に転換して、執筆中の水木の姿を描いていく。

「ここではコミカルなシーンも描いています。いろんなものを食べまくる水木さんの姿なども入れたのですが、これは戦争で満足に食べることができなかった場面の対比として描いてますね」（西岡）

そして、物語はクライマックスへ。死の美学に傾倒する田所少佐（木村彰吾）は、冷静に戦況を分析する中隊長（石橋蓮司）の反対を押し切り玉砕を命令。本田軍曹は戦死し、中隊長は自決。丸山らわずかな兵は生き残る。しかし、玉砕を命じられ生き残っているのは、不名誉なことだった。ラバウルの兵団司令部は、彼らを〝処分〟するため、木戸参謀（榎木孝明）を送り込む。木戸は兵たちに再度の玉砕命令を下す。

「敵ではなく日本人が日本人を殺していた。その不条理な死を通して、ドラマを見た方に生きることの意味について考えていただけたらと思います」（家喜プロデューサー）

水木の実体験に基づいたエピソード。そこからは「戦争の真実」がリアルに伝わってくる。



自分でも抑えられない衝動に動かされて、水木は自伝戦記を書き始める



©水木プロ

ここにも注目！

鬼太郎やねずみ男がアニメで登場

水木しげるが『総員玉砕せよ！』を執筆しているシーンでは、鬼太郎、ねずみ男、目玉おやじといったおなじみのキャラクターも登場。原稿用紙の中から浮かび上がるように出てきて、水木の様子について語り合うという演出も用意されている。

アニメーションを手がけているのは、NHK-BSキャラクターの「ななみちゃん」や、〈NHKみんなのうた〉『恋つぼみ』などで知られるアニメ作家の稲葉卓也さん。ドラマの収録に立ち会った稲葉さんは、現場の雰囲気に圧倒されたという。

「とにかく香川さんのなりきり方、役に向き合う気迫がすごい。これは、いいかげんなものは作れないなと思いました」

実は稲葉さんは、昔から大の水木ファン。思い入れをこめてアニメの制作にあたった。

「ドラマに出てくるのは昭和47年の水木さんですから、その年代の水木さんのタッチを研究しました。例えばねずみ男のひげの描き方とか、年代によって微妙に違うんです。アニメでは動かしやすいように線を整理することが多いのですが、今回はあくまでも水木さんのタッチにこだわって細かい線も生かしました。水木さん自身が描いたものと間違えてもらえたら、うれしいですね」

鬼太郎たちが生き生きと動き回るアニメーションにも注目だ。

←プレゼントは終了しています

ワタシ「原作」をそのままCGで動かしていいと思いました

スペシャルインタビュー

妖怪は怖くない 人間のほうが不気味



ウエンツ瑛士が鬼太郎!? 1965年に原作が生まれて以来、世代を超えて愛され続ける『ゲゲゲの鬼太郎』が実写映画化! 世界トップクラスのVFXを駆使し、超豪華キャストを迎え名作に挑んだ本木監督に妖怪の世界への深い愛を伺いました。

『ゲゲゲの鬼太郎』
本木克英監督

Profile もとき・かつひで

1963年富山県生まれ、87年松竹入社。森崎東監督、木下惠介監督、勅使河原宏監督などに師事。98年「てなもんや商社」で監督デビュー、第18回藤本賞新人賞受賞。以後、「釣りバカ日誌イレブン」(00)、「釣りバカ日誌12　史上最大の有給休暇」(01)、「釣りバカ日誌13　ハマちゃん危機一髪」(02)「ドラッグストア・ガール」(04)など。TVドラマ作品は「天切り松 闇がたり」(04・CX)、「丹下左膳」(04・NTV)、10時間ドラマ「天下騒乱　徳川三代の陰謀」(06・TX)ほか。

僕自身、『ゲゲゲの鬼太郎』のマンガとアニメを溺愛して育ったので、まさか実写映画化はありえないだろうと思っていました。ところが、競馬馬を目指すシマウマを描いたアメリカ映画『レーシング・ストライプス』の吹き替え版に関わったとき、フルCGを目の当たりにし、これだけの技術があるのなら、一番難しい"目玉おやじ"の造形も夢じゃないと確信をもち、挑戦してみようという気持ちになりました。

妖怪は怖いものではありません。人間のほうがよほど不気味―そういう世界観、水木ワールドを描くことに腐心しました。人間界は色に乏しく、元気に欠けるのに対して、妖怪の世界はずっと溌溂としています。

水木しげる先生の原作は時とともに変遷していきます。初期の『墓場の鬼太郎』はオドロオドロしく怖かった。70年代に入ると陽気な部分も出てきて、80年代にはアクションも多用したスーパーヒーローになっていきますが、僕の原体験である鬼太郎の世界を、エンターテインメントとして若いみなさんにも楽しんでいただきたい。

『ゲゲゲの鬼太郎』独特のコミカルな感じ、人間の弱さ、あやうさを笑いとして出していく。僕が得意なのはそこなので、あまりカッコイイ鬼太郎にはしたくないと思っていましたが、ウエンツさんはいつもニュートラルな状態で受け入れる度量をもち、こちらのイメージをよく体現してくれました。

試写をご覧になった水木先生から、『鬼太郎はベイビーちゃんなんだ。世界観がよく出ている』とお褒めの言葉をいただきました。認知度100%のマンガを実写化するプレッシャーはやはり感じていましたが、原作への愛情が僕の中では勝っていると思います。

衛星劇場 「ゲゲゲの鬼太郎」公開記念Part2 田中麗奈特集

はつ恋/放送日:6・15・28

99年監篠原哲雄出田中麗奈、原田美枝子、真田広之、平田満、佐藤允ほか/カラー:116分W

高校2年生の聡夏は、母の突然の入院をきっかけに母が24年前に書いたまま出せずにいたラブレターを見つける。宛名にあったのは聞いたことのない名前だったが、聡夏は、母とその思い出の人を再会させたいと願い、手紙の住所にある母の故郷・長野へと旅立つ…。

ekiden 駅伝/放送日:2・22・28

00年監浜本正機出伊藤高史、中村俊介、田中麗奈、根津甚八、別所哲也ほか/カラー:115分W

大学の駅伝チームで活躍した壮介と義彦。卒業後、義彦は名門の実業団へ進むが、造船会社に入社した壮介は、大学時代のマネージャー・さおりに支えられながら廃部になっていた駅伝部の復活に奔走する。そんなある日、ついに2人が駅伝で対決する日が訪れる。

ドラッグストア・ガール/放送日:7・12・22・28

03年監本木克英出田中麗奈、柄本明、三宅裕司、伊武雅刀、六平直政ほか/カラー:105分W

薬科大3年の恵子はラクロス部で活躍する元気な女の子。さびれた商店街のドラッグストアでアルバイトをすることになるが…。外見はカワイイが中身は超体育会系の女の子と、そんな彼女の存在で元気になる冴えないオヤジたちとの不思議な交流を描いたコメディ。



取材・文/日宣チャンネルガイド編集部　撮影/太田康介

(ケーブルTV PR紙より)

読売新聞 8月9日 木曜版

㊐ 8／12

鬼太郎が見た玉砕～
水木しげるの戦争
（NHK 後9.00）

アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」の原作者・水木しげるが戦争への怒りをぶつけた自伝戦記漫画「総員玉砕せよ！」が誕生するまでを描く。水木役に香川照之。



読売新聞 8月22日

放送塔

「玉砕戦」はひどい戦法

NHK総合12日のNHKスペシャル「ドラマ・鬼太郎が見た玉砕」。日本軍がとった玉砕戦が、いかに兵隊の命を軽んじたひどい戦法であったかが良くわかった。一人残らず戦って死んだということが貴く、そのために生き残った兵がいれば美談にならないとしたが、全く逆ではないかと感じた。（神奈川県・教員・鈴木純平44）（同様3通）

TVブロス84号

8／12 ㊐

NHKスペシャル 鬼太郎が見た玉砕～水木しげるの戦争～

NHK総合 後9・00～10・30



脚西岡琢也 演柳川強
出香川照之 田畑智子 塩見三省 榎木孝明 嶋田久作 北村有起哉 石橋蓮司ほか

★昭和46年冬。漫画家の水木（香川）は、太平洋戦争の激戦地・ニューギニアのラバウルを26年ぶりに訪問。自身の戦争体験を漫画にしようと決意したのだ。昭和18年、丸山二等兵（香川＝2役）は米軍と対峙する最前線、ニューギニアのバイエンに到着。要領の悪い丸山は毎日、上官からビンタをくらう。そんな中、同郷の境田（建蔵）はワニに襲われ、初年兵仲間の赤崎（北村）たちは敵の銃弾に倒れていく。やがて米軍の攻撃が始まると、支隊長の田所（木村彰吾）は玉砕作戦を主張。中隊長（石橋）はゲリラ戦を説く。そんな漫画の製作に取りかかって1年。周囲で奇妙な事件が起きていた。「ニセ水木」が出没しているらしい。

読売新聞 8月12日

NHKスペシャル
「ドラマ・鬼太郎が見た玉砕」
（NHK＝後9.00）



試写室

香川照之 圧巻の演技

漫画界の怪人・水木しげるを、実力派俳優の香川照之が凝りに凝って演じる。それだけで一見の価値ある、異色の「夏の戦争ドラマ」だ。

水木の自伝的戦記漫画「総員玉砕せよ！」を忠実に実写化。1945年（昭和20年）、南方ニューブリテン島で、丸山2等兵（香川＝写真右）の所属する支隊は、〝美しい死〟を求める大隊長の突撃命令でほぼ全滅。丸山ら81人だけが聖ジョージ岬にたどり着くが、ラバウル司令部はそれを「軍の面汚し」と断じ、生き残り組に再度の〝玉砕〟を強要する。

原作部分を劇中劇とし、上官のビンタと飢えの記憶をペンにぶつける漫画家の姿を重ねることで、物語に奥行きが出た。何といっても圧巻は水木＝丸山役の香川で、何度も取材したことのある記者の目から見ても、まさに水木自身が憑依（ひょうい）したかのよう。鬼太郎やねずみ男が漫画から抜け出してしゃべる場面も楽しい。ヒロイズムやセンチメンタリズムを極力排して、戦争の不条理と生きていることの歓喜を表現したスタッフに敬意を表したい。（汗）

読売のラ・テ欄「試写室」は今年度からマニアックな（オタク!?）記者が担当する様になったので「地球へ」とか「電脳コイル」とか「ガンダム00」等を取りあげている。そんな記者も「玉砕」は大絶賛!!

すみっこで失礼ですが、今年のドラマでNo1ですね。TVではきわどい「ピー屋」「二度も漏らす」等のセリフもサラリと出てきて、悲しい中にも思わずニヤリ…。…しかしそんな面白ドラマを録画失敗して見のがした私こそ失礼な奴だ！（ナガサワさんにDVD観せてもらいました。ありがとう…）

(北日本新聞〈以下すべて〉)3月29日

映画「ゲゲゲの鬼太郎」来月公開

妖怪世界楽しんで

富山 本木監督・室井さんPR

富山市出身の本木克英松竹映画監督が手掛けた新作「ゲゲゲの鬼太郎」が完成し、本木監督と砂かけ婆（ばばあ）役で出演した室井滋さんの富山出身コンビが二十八日、富山市の富山全日空ホテルで北日本新聞社のインタビューに応え「妖怪の世界を楽しんでほしい」と映画をPRした。

「ゲゲゲの鬼太郎」は漫画家、水木しげるさん原作の人気作で、今回が初の実写映画化。妖怪と人間の世界を行き来する鬼太郎が、強い魔力を持つ「妖怪石」をめぐる争いに巻き込まれていくオリジナルストーリーを展開する。

鬼太郎役のウエンツ瑛士さん、猫娘役の田中麗奈さん、ねずみ男役の大泉洋さんといった旬のキャストや、最先端のコンピューターグラフィックス技術で仕上げた妖怪世界の映像にも注目が集まる。

本木監督は「これまでに例のない取り組みで、初めは手探り状態だった。目に見えないものも信じる感受性を養ってもらえればうれしい」と語り、室井さんは「ありえないものを信じる心のすき間は、実はとても大切。子どもたちに、ぜひ見てもらいたい」と話した。

四月二十八日から富山シアター大都会、ファボーレ東宝、高岡TOHOプレックス、ワーナー・マイカル・シネマズ高岡で上映する。



4月28日に公開される映画「ゲゲゲの鬼太郎」をPRする本木克英監督（左）と砂かけ婆役の室井滋さん＝富山市の富山全日空ホテル

富山な鬼太郎…

みんな、映画版鬼太郎は観たかな〜？
TVアニメ版とタイアップで興業収入も良かったみたいだね。
富山県では、また別のもり上がり方をしてたようだけど…
『7ハッ67号』に続き富山県にお住まいの方から、ローカル紙の切りぬきを送ってもらいました。

…水伝ではこのようにローカル色あふれるユニークな記事を常時募集しています…って67号にも書いたなぁ〜。

byかぜひいちゃったんで今日は手書きでゴメンの
"妖気な主婦 新明香織"

4月20日

Dのゲキジョー
BBT後7・0 映画「ゲゲゲの鬼太郎」（本木克英監督＝富山市出身）で主役の鬼太郎を演じたウエンツ瑛士が、現代に東京に残る妖怪スポットを妖怪学の権威、荒俣宏氏と回る「東京再発見ツアー」を送る。

00文 Dのゲキジョー 美川憲一の〝常識〟驚きの大公開▽知られざる東京妖怪スポットにウエンツが挑戦 94865

この番組は私も見た!!
荒俣さんのうんちくあふれる案内はさすがでした…が、別に本木カントクは出演していなかったんだけど…

傍線は 者から

4月27日

映画「ゲゲゲの鬼太郎」28日公開

好きな妖怪見つけて

富山市出身の本木克英松竹映画監督が手掛けた新作「ゲゲゲの鬼太郎」が二十八日から全国公開される。漫画家、水木しげるの名作コミックを初めて実写映画化した話題作。本木監督と同作で砂かけ婆（ばばあ）役を演じた女優、室井滋の"富山コンビ"が来県し、作品に込めた思いを語った。

富山出身・本木監督と室井滋に聞く

一大妖怪ブームを巻き起こした原作漫画「ゲゲゲの鬼太郎」。幽霊族唯一の末裔（まつえい）、鬼太郎とその父親の目玉おやじ、周りを取り巻く個性豊かな妖怪たちの物語は、アニメ化などを通じて、幅広い世代に愛されてきた。

本木監督も原作の熱烈なファンの一人。実写化という初の試みに不安もあったというが、「とにかく、原作に対する『好きだ！』という気持ちを大切にしようと思った」と振り返る。映画では、妖怪と人間の世界を行き来する鬼太郎（ウエンツ瑛士）が、目に見えて触れるもの以外信じない超現実派の高校生・実花（井上真央）らとともに、強い魔力を持つ「妖怪石」をめぐる争いに巻き込まれていくオリジナルストーリーを展開する。

猫娘（田中麗奈）、ねずみ男（大泉洋）、子なき爺（じじい）（間寛平）らのキャストは監督自らがオファーし、了承を得た面々。砂かけ婆役には、共演を熱望していた同郷の室井に白羽の矢を立てた。室井は「すごくファンの多い作品なのでうれしかった。役は砂かけ婆しかないだろうと思いながら、猫を非常にかわいがっているので、百分の一くらい猫娘を期待した」と笑みをこぼす。

ロケ地は初夏の京都。出演者全員がカツラを着け、皮や毛を身にまとうという通常の撮影ではあり得ない状況に、本木監督は笑いながら「正直に言って大丈夫かなと思った。でも動き出してしゃべり出したら、たちまち役をものにしていって、手応えを感じた」と言う。砂をまぶした毛布を着込んで撮影に臨んだ室井は「つらかったのは暑さだけ。ちょっとしか映らない食べ物なども虫のおもちゃで作ってあって、まるで遊園地の中の『ゲゲゲの国』にいるようで楽しかった」と振り返る。

射水市出身の落語家、立川志の輔も化け草履の声で出演。県民にとっては見逃せない注目作に仕上がった。ＣＧ（コンピューターグラフィックス）技術や特殊メークをふんだんに使った作り物が目立つが、本木監督は「目に見えないものの存在も信じるような感受性を養ってもらえればうれしい。後はたくさん妖怪が出てくるので、好きな妖怪を見つけて楽しんでください」と話す。

室井は「地震など何が起こるか分からないような世の中で、目に見えるものだけが全部と思うと人生つまらなくなる。ありえないかもしれないけど、奇跡が起こるかもしれない。そんな心のすき間に妖怪がいたりお化けがいたりしていいと思う。子どもたちに、ぜひ見てほしいですね」。

◇

富山シアター大都会、ファボーレ東宝、高岡TOHOプレックス、ワーナー・マイカル・シネマズ高岡で28日から上映。



映画「ゲゲゲの鬼太郎」に込めた熱い思いを語る砂かけ婆役の室井滋（右）と本木克英監督＝富山市の富山全日空ホテル



映画「ゲゲゲの鬼太郎」のワンシーン

芸能 とやま

スペース あまったから 一言：
砂かけ・子なきはそれぞれハマリ役だったのでもう少し活躍してもよかったと思う…

5月18日

ゲゲゲの鬼太郎

ロードショー

妖怪たちの〝祭典〟

漫画やテレビアニメでおなじみの幻想世界を実写映画にした「ゲゲゲの鬼太郎」（公開中）。個性豊かな俳優陣が姿形もさまざまな妖怪に扮し、お祭りのような趣がある。

高校生の実花（井上真央）と小学生健太（内田流果）の姉弟が暮らす団地に妖怪が姿を現すようになり、住民を怖がらせていた。テーマパークを建設するため、業者が稲荷神社のあった山を取り崩したことと関係があるらしい。のんびり暮らしていた鬼太郎（ウエンツ瑛士）のもとに、助けを求める健太の手紙が届く。

一方、妖怪の世界でも異変が起きていた。不思議な力を持つ「妖怪石」がなくなったのだ。石は、意地汚いねずみ男（大泉洋）の手にわたり、質屋に入れられる。



「ゲゲゲの鬼太郎」の一場面

たまたま店に居合わせた健太の父が石の持つ力に操られ、それを盗んでしまう。父から石を託された健太のもとに、妖怪の手が伸びてくるのだった――。

人間親子のきずなや、開発といった問題を織り込んだ物語には、現代を投影させようという意欲が表れているのだろう。

大泉のねずみ男は、はまりすぎなほど。ウエンツ瑛士の今風の鬼太郎に、小悪魔的な田中麗奈の猫娘。砂かけ婆の室井滋、子なき爺の間寛平…。従来のイメージと見比べるのも楽しい。

妖怪同士の争いがクライマックスになるのだが、CGや特殊メークで造形した妖怪の世界は、不気味というより、いろんなキャラクターが登場した「スター・ウォーズ」シリーズを思い出させるにぎやかさだ。

夜より昼間の場面が多いことも、そんな印象を強めている。原作者水木しげるのコアなファンより、幅広いファミリー層を狙った映画といえるだろう。

本木克英監督（富山市出身）。

天地人

4/16

富山市出身の映画監督、本木克英さんは小学生のころ、海水浴に行った氷見の島尾海岸で「（テレビアニメの）ゲゲゲの鬼太郎が見たい」とだだをこねて、母親を困らせた。「近くの民家にお邪魔して見せてもらいました」▼主人公の鬼太郎やどこか憎めないねずみ男は、漫画家の水木しげるさんの創作。だが、子泣きじじいなど大半は、民間に伝わる〝本物の妖怪〟である。家に出入りするおばあさんから教わったものも多い。壁のしみ、暗闇にひたひたと響く足音…。自然の風景や暮らしとともに生きた妖怪たちに、姿や形を与えた▼水木さんは戦時中、激戦地の南太平洋の島に出征し、ジャングルをさまよっている。左腕を爆撃で失うなど地獄も見たが、その戦地でさえ、土地の人々と心を通わせる優しさがあった▼鬼太郎の誕生から半世紀。街は光にあふれ、妖怪たちが活躍する闇を消したが、いじめや自殺など人々の心に闇が広がる。こんな時代だからこそ「目に見えないものを受け止める感受性が大切」と本木さん。大好きな鬼太郎をその手で実写版映画に仕上げた▼室井滋さんが砂かけばばあを演じ、落語家の立川志の輔さんが化け草履の声を務める。県人が力を合わせた。〝越中発の妖怪〟たちが活躍する映画は、二十八日に全国公開される。

朝日新聞だと「天声人語」にあたる一面のコラム。一番各紙の個性が出る文章なんだが、またまたドサクサにまぎれて「郷土愛♥」に走ってるなあ〜。

5月8日

最近美少女アニメに夢中の二男。あまりの変わりぶりにやや不安に。

この春高校に進学した二男ですが、最近急にある美少女アニメにはまってしまい、部屋中にポスターを張ったり、キャラクター商品を買い集めたりと、すっかり"オタク"化してしまいました。以前は読書と映画が好きな子で、成績もまずまず良くて安心して見ていたのですが、あまりの変わりぶりに不安になってきました。今のところあまり口は出していませんが、このままではガールフレンドもできないのではという気がします。何か別の方向に興味を向けさせることはできるのでしょうか。（富山市の四十代女性）



本木克英の 元気がでる 人生相談

豊かな想像力を大事に

心配はご無用です。「ｏｔａｋｕ（オタク）」は今や世界に誇る日本の文化です。かつてのオタクは、部屋に閉じこもり、特定のアニメやアイドル、ゲームなどを偏愛する、社会と隔絶した暗いイメージの存在でした。しかし、現在のオタクは、表舞台に出て情報交換をし、エンターテインメント市場の一翼を担うポジティブな一大勢力です。

かく言う私も、思春期はオタクであったなと思います。特撮ものの怪獣に夢中になって自己流の図鑑を作り、身長や体重まで書き込んでいました。カンフー映画に触発されて、ヌンチャクを通信販売で購入したこともありました。

現在公開中の映画「ゲゲゲの鬼太郎」も、私自身マニアックに好きであったからこそ、監督する勇気がわいたのです。この映画には二百人を越えるCG製作スタッフが参加しましたが、そのほとんどが「鬼太郎オタク」でした。彼らは、目玉おやじや一反木綿の動きや質感を根気強く議論し、追究してくれました。オタクの女性スタッフが多くなったのも最近の傾向ですから、息子さんに彼女ができるかどうかは杞憂（きゆう）です。

「好きこそものの上手なれ」といいます。「読書と映画が好きな」息子さんは、きっと想像力が豊かなのでしょう。将来、どんな芸術的才能を開花させるか楽しみです。「ある美少女アニメ」がどんな傾向のものか気にはなりますが、あなた自身がオタクへの意識を変え、興味を持って彼の世界をのぞいてみるといいでしょう。

◇

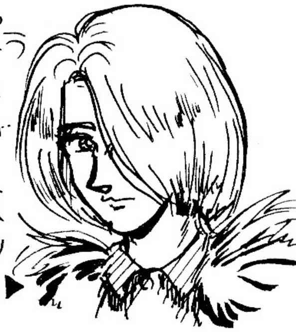
本木克英監督（富山市出身）の映画「ゲゲゲの鬼太郎」は富山シアター大都会、ファボーレ東宝、高岡ＴＯＨＯプレックス、ワーナー・マイカル・シネマズ高岡で上映中。

富山シリーズをしめくくる人生相談・・・・
富山じゃまだオタクは肩身が狭い？
しかしある『美少女アニメ』って何だ？・・・「ハ●ヒ」とか・・・「らき☆●た」とか
もっと、水木マンガを読みなさい!!

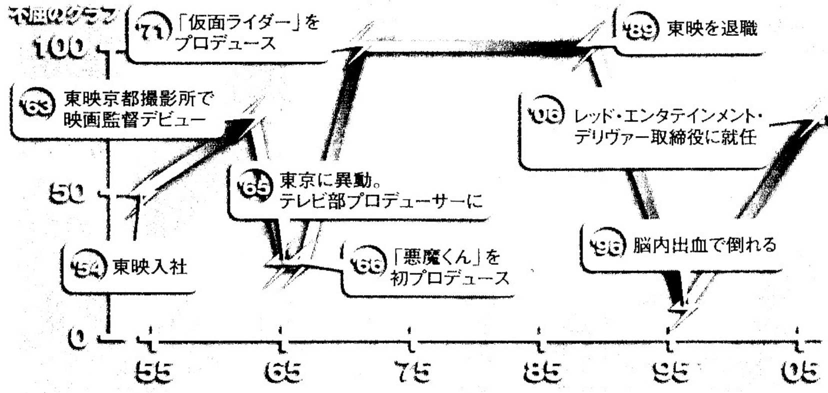
すみっこで失礼だけれど、『映画鬼太郎』は個人点をつけると**70点**かな？
（今回こればっかり…）
ファミリー映画では合格だけれど、マニアには物足りない感じ。
けっこう面白いシーンもあっただけにおしい!! 敵が弱い…というのももったいない点だろう。『月刊シナリオ』6月号に第一稿シナリオが載っていたけど、こちらは大ボスがぬらりひょん！（『子ぎつねヘレン』もかわいいけどネ！笑）
これなら相手に不足はないと思うが、月ドラ版と似た構成になっちまう…（月ドラについてはまたあとでゆっくり）



◀月ドラ **祝どっちもＤＶＤ化** 映画▶



by 月ドラ 玉(笑)新聞♥



平山亨「前向きに生きる」3か条

- **絶対にあきらめない** どんなに無理だと思っても、何度もぶつかっていくうちに道は開ける。
- **体裁を気にしない** 「みっともない」と考えない。達成のためには、下げたくない頭も下げる。
- **仲間を大切にする** 自分のためには出ない力も、仲間のため、と思えば100倍出せる。

仲間のため 闘うヒーロー

不屈のひみつ Never give up!

映像プロデューサー

平山亨（ひらやまとおる）さん

1929年、東京都生まれ。54年に東京大を卒業し、東映に入社。65年に東京本社テレビ部プロデューサー。多くのヒーロー番組を企画。著書に「仮面ライダー名人列伝」（風塵社）など。


「子供番組をバカにする人もいたけれど、僕は面白くてたまらなかった。子どもに近いのかもね」＝竹田津敦史撮影

不本意の転身

社会派映画にあこがれて、東映に入社。配属された京都撮影所は時代劇映画の全盛期で「スターさん」がひしめきあっていた。11年間の助監督を経て、監督デビューする。

ところが、映画の斜陽化とともに「東京本社でテレビプロデューサーに」と声がかかる。「業界では電気紙芝居とバカにしていたから、嫌だったねえ」。映画とテレビではシステムが違う。勝手が分からないまま企画書を書き、テレビ局で頭を下げ続けた。

転機は「悪魔くん」（水木しげる原作）を映像化した時だった。東映初の特撮テレビドラマとなった「悪魔くん」は、子供の人気を獲得。途端に、テレビ局が平山の企画に注目し始める。

71年には石森章太郎（当時）原作の「仮面ライダー」をプロデュースする。労働争議の関係で既存の撮影所が使えず、主役の藤岡弘が撮影中に骨折するなど、滑り出しは順調ではなかった。

「でも、とにかくこの作品を当てないと、の一念だった」と振り返る。優秀な腕を持ちながら、平山同様、京都を追われた「仲間」が大勢いる。作品を当てて、仕事を増やし、また仲間と一緒に映像の仕事をしたいと思った。

幸い、仮面ライダーは視聴率30％超を記録。日本に変身ブームを巻き起こした。

仕事の依頼が殺到し、週に10本近い作品を掛け持ちしたこともある。「人造人間キカイダー」「秘密戦隊ゴレンジャー」「がんばれ!!ロボコン」など、数え切れないほどの特撮番組を作り出した。

89年、5年間の嘱託を経て、東映を退職。その後も変わらずに企画書を書いたが、フリーとなってからの企画はなかなか通らない。バブルが崩壊し、映像業界に余裕もなくなっていた。

長期のリハビリ

ある夏の明け方、自室で企画書を書いていた平山は、突然倒れる。脳内出血だった。記憶は1週間戻らず、死線をさまよい、40日間の入院と長期のリハビリを余儀なくされた。それでも企画書のことしか頭になく、退院の翌日、映像会社を訪問した。

そのがむしゃらさの根底にある気持ちは、「仮面ライダー」を作った時と同じだ。時が流れ、かつて共に番組を作った仲間が、定年などで映像作りの第一線を退くことを余儀なくされた。「志もやる気も、作品を作る腕もあるのに『場』がない彼らと、また一緒に仕事をしたいんだ」

2006年には、特撮ヒーロー番組のアクションを担当する事務所、レッド・エンタテインメント・デリヴァーの取締役に就任。アクションとも連携した企画を考案中だ。

「何回企画がボツになっても腐らない。紙と鉛筆さえあれば、新しい企画を作れるんだから」と笑う平山の夢は、100歳まで仕事を続けること。子供たちに夢と希望を与えるような作品を、再び作りたいと考えている。

（敬称略）

鈴木美潮

新人会員のコーナー ⇨ タワリシチ＝同志



☆タワリシチ☆

NO　271449
松本　昌彦
住所／東京都世田谷区
好きな作品／本日の水木さん

⑧自由欄（自己紹介、イラストなんでも結構です。）
水木しげる氏と同時代に生きていることを光栄に思います。

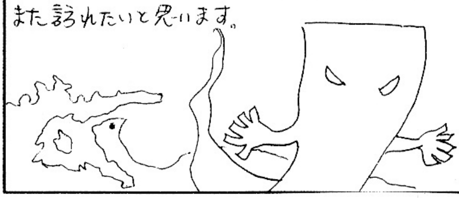
NO　275453
西間木　隼人
住所／群馬県みどり市
好きな作品／悪魔くん

⑧自由欄（自己紹介、イラストなんでも結構です。）



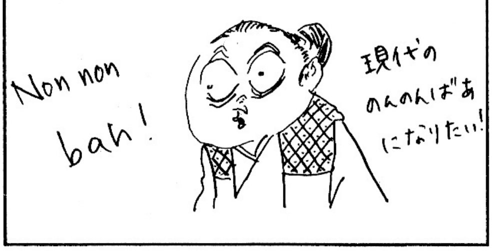
NO　272450
篠原　道信
住所／奈良県御所市
好きな作品／ゲゲゲの鬼太郎

⑧自由欄（自己紹介、イラストなんでも結構です。）
H19.11に、長年の念願でありました。水木しげる先生の故郷境港市に行ってまいりました。とても素晴しかったです。また訪れたいと思います。



NO/ 270448
池田　千夏
住所／東京都世田谷区
好きな作品／のんのんばあとオレ

⑧自由欄（自己紹介、イラストなんでも結構です。）



NO　274452
高橋　誠
住所／秋田県横手市
好きな作品／チンポコ紛失

NO　273541
原田　明宏
住所／秋田県横手市
好きな作品／ボクは新入生

鬼太郎イベントｉｎラグナシア

会員　久保　洋

ラグナシア、それは海のテーマパーク。そんなラグナシアで２００８年１月６日まで鬼太郎のイベントがあると聞き、私は愛知県蒲郡市へと向かいました。

名古屋市在住の友達と合流して、その友達からの情報を基に、まずローソンにてラグナシアの入場券と鬼太郎イベントのアトラクションチケット１０００円がセットになった前売券をゲット。これで１００円分料金がお得になり、さらに目玉おやじのライトがオマケで付きます。目玉おやじのライトは、ライトを点けるとると目玉親父の目玉の絵と「ゲゲゲの鬼太郎」「ラグナシア」の字が浮かびあがります。

ラグナシアはラグーナ蒲郡という所にあります。入園すると、まず記念写真を撮られました。あとで販売するわけですな。

さっそく鬼太郎イベントに突入することに。鬼太郎のイベントホールは園内の１番奥のセロシアホールという所にありました。

友達とムダ話をしながらぶらぶら歩き、セロシアホールに到着。まずはグッズコーナーの「ネコ娘の妖怪屋」がお出迎え。妖怪汁や水木先生関連のDVD、フィギュア、お菓子をはじめ、さまざまな鬼太郎グッズを売っています。友達といっしょに、わいわい言いながらグッズを見てまわりました。愉しかった。買うのは帰りにして、さらに奥へ。

「ゲゲゲの鬼太郎資料館でごわす。」を見ました。アニメの鬼太郎の資料館です。第一シリーズから第五シリーズまでの設定資料などが展示されてます。私が行ったのは平日だったので人は少なかったです。

「ねずみ男の縁日屋台」は、あまりにもお子様向けすぎてスルーしました。やってる人もいなかったし。

鬼太郎神社があったので、お参りしました。鈴をふると神社の戸が開いて、目玉おやじのお言葉が聞けます。これは無料です。

鬼太郎アトラクションのチケットを１０００円分持っているので、とりあえず「目玉おやじのゴルフパーク」に挑戦。ここも私たち以外にやってる人はいませんでした。「目玉おやじのゴルフパーク」は１回４００円で５分間プレイです。高低差のあるゴルフコースというか、ゴルフ台が何台か置いてあって、そこでボールをパターで打ちます。なかなかホールに入りませんでした。（苦笑）景品は目玉おやじのシール。

次は３Dシアターに行くことにしました。３Dシアターは別の場所にあるので行く前に「ネコ娘の妖怪屋」でお土産を購入。私は妖怪汁を４本ほど、友達は目玉おやじのもち菓子を買いました。

３Dシアターは６００円で、これで前売りチケット１０００円分を消費することになります。３Dシアターの場所では、入場前の控え室で波の音が流れていました。ここラグナシアは海のテーマパークです。普段は海に関する映画をやっているのでしょう。

映画は「冒険！妖怪横丁―妖怪王ベリアル―」です。悪魔ベリアルが復活する話で３Dメガネで立体に見えます。しかし、今ひとつ立体映像を生かしきれてないように思えました。例えば鬼太郎の髪の毛針やネコ娘が目玉おやじを投げるシーンなど、こちらに向かって飛び出してくれば迫力があるのに、そういう演出になってなくて、画面の映像が目の前まで迫ってきたというシーンがなかったのは残念です。登場人物は立体的に浮き上がって見えるので、あと少し迫力がほしかった。

この映画も平日のためか、観客は私たちともう１組親子連れがいただけです。ちなみに紙製の３Dメガネは記念に持って帰れます。

お昼ご飯に「きしめん処　妖怪亭」という所で「いったんも麺」という、きしめんを食べました。かき揚げきしめんの上に一反もめんの形をしたカマボコが乗っていて美味でした。

鬼太郎のアトラクションに「決戦！ゲゲゲの森」というのがあったのですがやろうと思ってうっかり忘れてました。「決戦！ゲゲゲの森」はブルブルちゃんちゃんこを着て、つかまった妖怪を助ける内容だそうです。

帰りのバスで友達とラグナシアにはあまり人がいなかったねと話合っていると、いきなりバスの運転手さんに「土日は人がいっぱいで凄いですよ」と話しかけられました。バスの運転手さんにとっては地元のテーマパークを寂れてるみたいに言ってほしくなかったのかもしれませんね。

鬼太郎のアトラクションは基本的に子供向けですが、友達との会話を楽しみながらいろいろ見られたので楽しかったです。



青空フリーパス
好評発売中

土曜・休日と12月31日～1月3日の期間のいずれか1日間に乗り放題のきっぷです。

おとな	こども
2,500円	1,250円

※お求めは、JR東海のフリー区間内の主な駅のみどりの窓口・主な旅行会社でどうぞ。



JR東海ツアーズでおトクな「日帰りフリープラン」を好評発売中! お問い合わせ・お求めはお近くのJR東海ツアーズでどうぞ。



キミも"ブルブルちゃんちゃんこ"を着て

鬼太郎になろう!

決戦!ゲゲゲの森

鬼太郎の仲間たちが突然いなくなってしまった。さては、ぬらりひょん一味の仕業か？不思議な力で妖怪の出現を察知できる鬼太郎のちゃんちゃんこを着て、目玉おやじと一緒にゲゲゲの森へ出発だ！さあ、きみは仲間を助け出すことができるかな!?

参加してくれたみんなにプレゼントがあるよ!



目玉おやじのアドバイスを聞こう

料金/600円分チケット（アトラクション入場 お一人様）

ねずみ男の縁日屋台

新ゲーム登場！ 景品アリ!

- NEW 子泣きじじいの石なげビンゴ
- NEW 砂かけばばあの砂つぼシュート
- 目玉おやじの目玉すくい
- 鬼太郎のゲタ投げ
- 一反もめんのボール返し



料金/各300円分チケット（1ゲーム お一人様）

目玉おやじのゴルフパーク

怪しくトリッキーなゴルフコースがキミを待ち受ける！



参加してくれたみんなにプレゼントがあるよ!

料金/400円分チケット（1コース お一人様）

ゲゲゲの鬼太郎資料館

でごわす

マニア必見！ 歴代のアニメシリーズを紹介。





メイン会場 セロシア ホール

鬼太郎ポスト＆ゲゲゲの木

横丁新名所

用紙に願い事を書いて鬼太郎ポストに入れると、不思議なことが起こるかも・・・。
キミの願い事は鬼太郎に届くかな？

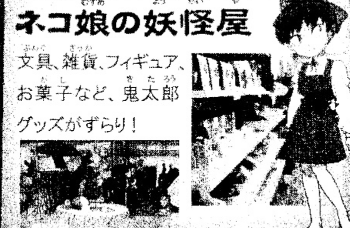
鬼太郎神社

横丁新名所

お参りをするとありがた～いお言葉をいただけるぞ。

ネコ娘の妖怪屋

文具、雑貨、フィギュア、お菓子など、鬼太郎グッズがずらり！





ゲゲゲの鬼太郎 3Dシアターじゃ

冒険!妖怪横丁 ～妖怪王ベリアル～

鬼太郎3Dメガネは記念にお持ち帰りできます。

料金/600円分チケット（お一人様） ※パスポートではご利用いただけません

利用制限/7歳以上（4～6歳は保護者同伴）

場所/ラロス モーションシアター



きしめん処 妖怪亭

一反もめんがカマボコになっちゃった!?
その名も・・・

食数限定

かき揚げきしめん

いったんも麺 800円

場所/宮殿エリア 2F

※セロシア ホールへの入場は無料です。
※鬼太郎アトラクションは各パスポートではご利用いただけません。
会場にて利用チケットをお求めください。
※アトラクションの内容は変更になる場合がございます。

LAGUNA Autumn Festival 9.22(SAT)▶11.5(MON)

LAGUNASIA テーマパーク「ラグナシア」



HAPPY HALLOWEEN

モンスターのパーティへご招待します。

ふだんは見られないショーやごちそう、プレゼント・・・。
モンスターたちのゆかいでちょっとこわいパーティに、ラグナシアなら参加できちゃうよ!



すごいモンスターと出会っちゃおう。

ハロウィーン限定アート・サーカス〈宮殿ステージ・1日2回〉

Dear Monsters・・・

〜ディアーモンスターズ〜

不気味な古城にモンスターが集い、
繰り広げる、妖艶な「ハロウィーンの宴」。
モンスターによる、
驚愕のサーカス・パフォーマンスは必見。



いっしょに踊っちゃおう。

ハロウィーン・ダンスショー〈宮殿ステージ・1日1回〉

Gato's HAPPY HALLOWEEN PARTY!

〜ガトーのハッピーハロウィーン・パーティ!〜

ラグナシアの人気者ガトーや世界中の
モンスターといっしょにダンスダンス!





モンスターのごちそうを食べちゃおう。

テーマレストラン〈ジェラテリア カリーノ〉

HALLOWEEN Monster's Café

〜ハロウィーン・モンスターズ・カフェ〜



モンスターの好物はゆかいで不思議。
カフェにモンスターが現れるかもよ。



ジャックオーランタンピザ 880円



ミイラ男のドリア 880円



モンスターの忘れ物 380円

この他にもハロウィーンメニューをご用意。※メニューは変更になる場合がございます。

モンスターの仲間になっちゃおう。

モンスターグリーティング

モンスターたちがお出迎え! いっしょに記念写真を撮ろう!

仮装でプレゼント〈受付/イリス布館 11:00〜12:00〉

ハロウィーン風の仮装をしてご来園された方にお菓子をプレゼント。
【Wチャンス】お菓子を受け取る際に、応募用紙にご記入のお客様の中から、期間終了後、当選者に素敵なプレゼントをお送りします。

ハロウィーンコスチューム試着体験〈イリス布館〉

ラグナシアでモンスターに変身! 魔女などのコスチュームを着て記念写真を撮ることができます。
●料金／500円〜

ハロウィーン・パーティ・グッズ・プレゼント

パーティに欠かせない三角帽子をゲットしよう。
ラグナシアに遊びに来てくれた小学生までのお子様、毎日先着300名様にプレゼントいたします。





君も鬼太郎になって、ゲゲゲの森を体験しよう!

9.22(SAT)▶1.6(SUN)



© 水木プロ・フジテレビ・東映アニメーション

「決戦!ゲゲゲの森」

"ブルブルちゃんちゃんこ"を着て、つかまった妖怪たちを助けよう!
チャレンジしてくれたみんなに参加賞をプレゼント!

3Dシアター

「冒険! 妖怪横丁〜妖怪王ベリアル〜」

600円(3Dメガネ付)
鬼太郎たちと悪魔ベリアルの戦いを
大迫力の3D立体映像で!
※4〜6歳のお子様は保護者同伴でご利用ください。



「目玉おやじのゴルフパーク」

チャレンジしてくれたみんなに
参加賞をプレゼント!

ゲームコーナー

「ねずみ男の縁日屋台」

「一反もめんのボール返し」や「鬼太郎の下駄投げ」
「目玉おやじの目玉すくい」で妖怪と遊ぼう!

アニメ資料館

「ゲゲゲの鬼太郎資料館でごわす」

(入場無料)
等身大の鬼太郎人形にも会えるよ

グッズコーナー

「ネコ娘の妖怪屋」

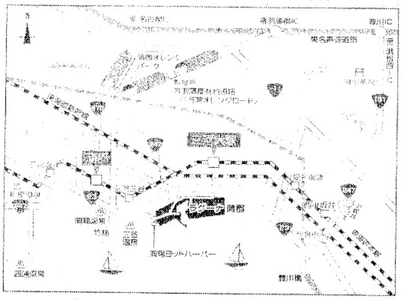
400点もの鬼太郎グッズがずらり!



上記各アトラクションは「パスポート」ではご利用いただけません。

※記載のイベントは2007年8月現在のもので、実施に際して変更する場合がございます。※イベント等は天候などにより時間変更・中止となる場合がございます。

●名古屋から約1時間 ————「ラグーナ 蒲郡」へのアクセス



【JRご利用の場合】

名古屋から ●名古屋〜〈快速〉蒲郡(約40分)〜〈普通〉三河大塚(約5分)→路線バスにて約9分、徒歩にて約20分
●名古屋〜〈快速〉蒲郡(約40分)→直行バス(有料)にて約15分

浜松から ●浜松〜〈普通〉豊橋(約35分)〜〈普通〉三河大塚(約10分)→路線バスにて約9分、徒歩にて約20分

●ラグナシア チケット料金

券種	内容	大人(18歳以上)	高校生・中学生	小学生・幼児(4歳以上)
パスポート	入園+アトラクションフリー	3,800円	3,200円	2,500円
入園券	入園のみ	1,500円	1,200円	700円

※入園後にアトラクションフリーをご希望の場合は、各パスポート料金から入園料金を引いた差額料金でご利用いただけます。※保護者同伴に限り、4歳未満のお子様のご入園は無料です。※すべての記載料金には消費税が含まれております。

休業日のおしらせ ●ラグナシア(9/19〜21、11/6〜9) ●ラグーナ フェスティバルマーケット(9/21、11/8・9)
●ラグンブルー・テルムマラン ラグーナ・ラグーナの湯(11/8)

土日祝日には、「三河大塚駅」に
一部の新快速電車が臨時停車します。

三河大塚駅 ⟺ ラグーナ 蒲郡 路線バス約9分

主な停車駅	(大垣駅始発)	(岐阜駅発)	(名古屋駅発)	(三河大塚駅着)
新快速	8:02	8:15	8:35	9:17
新快速	8:32	8:45	9:05	9:46
新快速	9:00	9:14	9:35	10:16

LAGUNA GAMAGORI

夢・あこがれ・きらめくシーサイド
ラグーナ 蒲郡
インフォメーションセンター TEL.0533-58-2700
www.laguna-gamagori.co.jp
〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2-1



No.219395　橘　浩一



福島優美子

謹賀新年

本年も、内容充実の会報を期待します。



２００８年元旦

No.121267　内田高信

関連雑誌も含めれば、めでたく水木本出版１００冊超を達成した０７年も終わろうとしています。水木ファンには、たまらない一年となりました。

唯一残念なことは、「妖怪道かわらばん」が１１月に突然休刊となってしまった事です。限定版「妖奇伝」が売れなかったからでしょうか？　予約限定といわれていた、角川書店の「のんのんばあとオレ」も有名書店では平積みされていましたし・・。限定本の出版はむずかしいですネ。

ここで気をとりなおして、本年度後半期おすすめ本を挙げておきます。

○ふしぎ妖怪ばなし①②　メディアファクトリー

児童向け絵本ですが、まだまだ続編が出そうなので期待大です。

○ああ玉砕・ああ太平洋上下　宙出版

また戦記物の復刻か!?と軽く見てはいけません。「セントジョージ岬」「地獄と天国」「波の音」等も収録された渋い内容です。

○縄文少年ヨギ　マガジンファイブ

全17話が収録された完全版は、ちくま文庫のみだったので、大判での発行はうれしい。

０７、１２



水木さんミニ情報

○'07 9／4
「ごきげんよう」にて、お笑い芸人のなだぎ武が水木さんのファンであることをカミングアウト。　スタッフが水木プロを訪ねもらってきた色紙には「元気が第一　バカ」の文字が。色紙はなだぎのブロクで紹介されています。

○「アニメーションノート」№８（誠文堂新光社）で「ゲゲゲの鬼太郎」×「墓場鬼太郎」監督対談が掲載。

○黒沢哲哉著「ぼくらの60～70年代宝箱」（いそっぷ社）の中で水木さんほのぼのエピソードが紹介されています。

○'07 11／23
ＮＨＫラジオ第一「生中継　晩秋の中国路朗読散歩」の中で境港からの中継あり。
「水木さんの幸福論」から『のんのんばあ妖怪話』が朗読される。
（高宮照生）

○水木しげる不完全リスト　補足（太文字分）

題名	初出	再録
黒い砂漠	漫画アクション 73.5.24	**ガロ 74.11**
死人つき	**少年サンデー別冊 63.3**	「死者の招き」他 67.7
紙魚	漫画天国 66.8.5	**週刊ポスト創刊号 69.8.22**
マチコミ		**「死者の招き」 67.7 ガロ 96.4**
夢見酒	**漫画ラブトピア**	
妖怪自動車	漫画娯楽読本 67.1	**週刊ポスト創刊号 69.8.22**

（調査　内田高信）

3/15運営開始

http://mizuden.bake-neko.net/

水木伝説

水木伝説

最新水伝情報

水木伝説

FAN-CLUB
MIZUKI-DENSETSU
NEW WEB-SITE

水木しげる
水木伝説 FC
結成20周年

-募集してます-　短編や画集作品の解説・感想
アニメ作品の解説・感想・コーナー用カラーイラスト

添付ファイルの応募はメールアトレスが異なりますので
下記メアトまでお問い合わせお願いします

水伝新着情報　携帯版　番組情報

mizukidensetsu@yahoo.co.jp



フハッ　２００８年春　通巻７１号　墓場鬼太郎特集

発行日／２００８年4月３１日
担　当／馬場茂幸、米吉和久、佐藤公紀、吉田温代、吉田良恵
糸永晴樹、古賀弘明、斎藤実津雄、日比野聖巳
多　謝／水木しげる大先生、水木プロダクション、株式会社やのまん
東映アニメーション
協　力／福島優美子、内田高信、高宮照生
印　刷／大陽出版株式会社
制　作／水木しげるＦＣ・水木伝説
発　行　〒６５４－０１５１
神戸市須磨区北落合３丁目３８番地２１７－７０９
http://mizuden.bake-neko.net/
mizukidensetsu@yahoo.co.jp